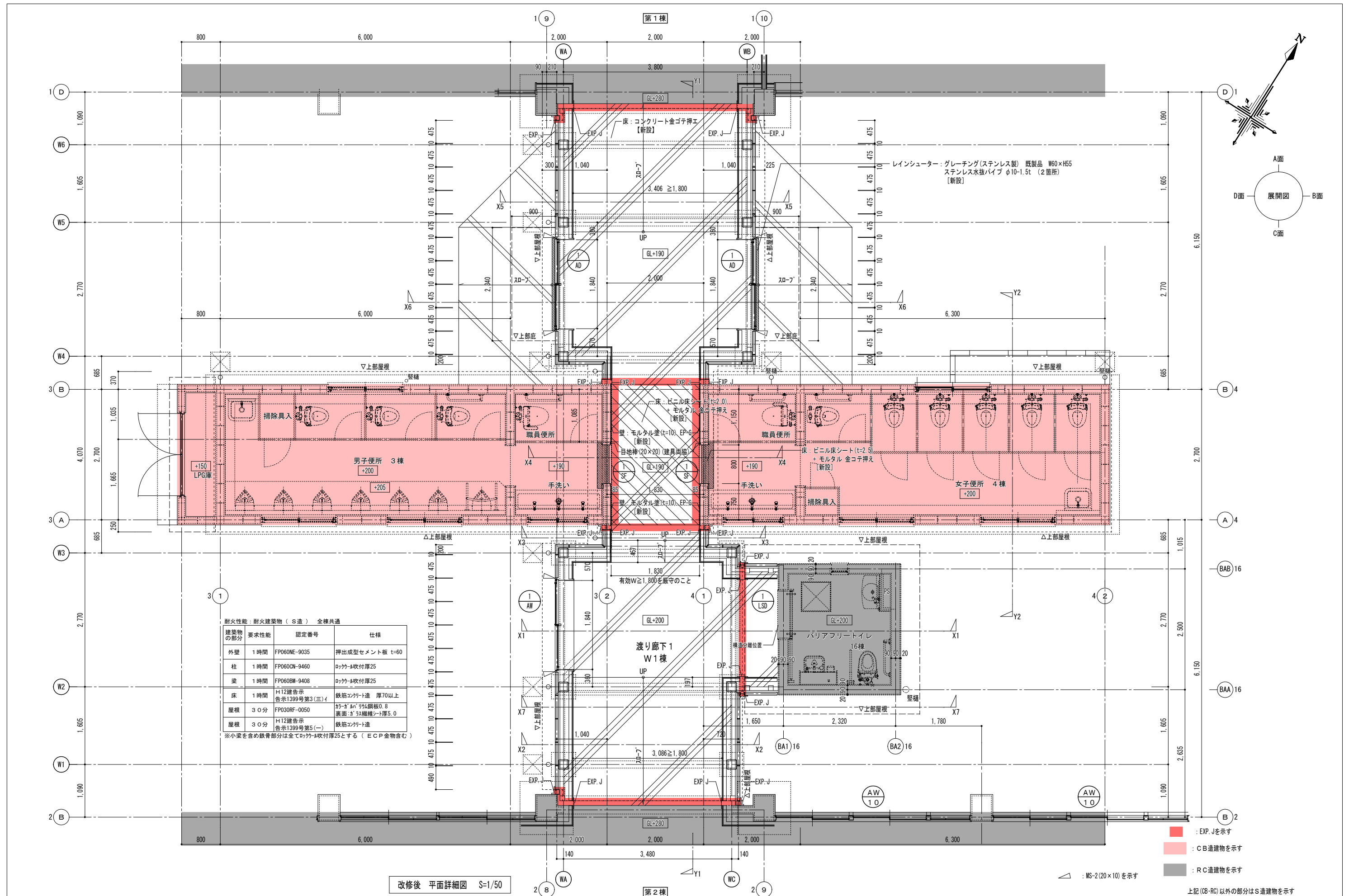


内部仕上表

() 既設のままを示す

階	室名	床		巾木		腰壁		壁		天井		梁型		廻縁	天井高	カチボウ材 トリ取付板	環境測定 (特記1-14)	備考				
		下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上									
1	多目的便所 (16棟)	改修前	C	ビニル床シート(t=2.5)	M	ビニル巾木(H=60)	M	全面薄塗モルタル下地 ビニル床シート(t=2.0) H=2000	M	全面薄塗モルタル下地 EP-G	LGS	GB-D(t=9.5)	-	-	塩ビ製	2.500	-	-	床点検口:アルミ製600×600 壁木製見切縁25×60-SOP ビクトサイン 150×150×5 2枚 PS出隅コーナー 35×35 H=2.000			
			男子便所 (3棟)	改修前	C	ビニル床シート(t=2.5) [一部下地共撤去]	M	ビニル巾木(H=60)	CB	既存モザイクタイルにカチオンモルタル塗の上 ビニル床シート(t=2.0)	M	下地調整RB種 EP-G	LGS	GB-D(t=9.5)	[下地共撤去]	-	-	塩ビ製 [撤去]	2.415	-	-	トイレブース 壁木製見切縁25×60-SOP 掃除具入内上下2段計12ヶ所フック 手洗:ステンレス製流し ビクトサイン 150×150 塩ビアングル
					C	汚垂石	LGS	構造用合板T1(t=12)下地 ビニル床シート(t=2.0)														
	女子便所 (4棟)	改修前	C	ビニル床シート(t=2.5) [一部下地共撤去]	M	ビニル巾木(H=60)	CB	既存モザイクタイルにカチオンモルタル塗の上 ビニル床シート(t=2.0)	M	下地調整RB種 EP-G	LGS	GB-D(t=9.5)	[下地共撤去]	-	-	塩ビ製 [撤去]	2.415	-	-	トイレブース 壁木製見切縁25×60-SOP 掃除具入内上下2段計12ヶ所フック 手洗:ステンレス製流し ビクトサイン 150×150 塩ビアングル		
			LGS	構造用合板T1(t=12)下地 ビニル床シート(t=2.0)																		
	多目的便所 (16棟)	改修後	C	〈ビニル床シート(t=2.5)〉	M	〈ビニル巾木(H=60)〉	M	〈全面薄塗モルタル下地〉 〈ビニル床シート(t=2.0) H=2000〉	M	〈全面薄塗モルタル下地〉 〈EP-G〉	LGS	〈GB-D(t=9.5)〉	-	-	塩ビ製	2.500	-	-	〈床点検口:アルミ製600×600〉 〈壁木製見切縁25×60-SOP〉 〈ビクトサイン 150×150×5 2枚〉 〈PS出隅コーナー 35×35 H=2.000〉			
			男子便所 (3棟)	改修後	C	〈ビニル床シート(t=2.5)〉 [一部 M下地 + ビニル床シート(t=2.5) 新設]	M	〈ビニル巾木(H=60)〉	CB	〈既存モザイクタイルにカチオンモルタル塗の上〉 〈ビニル床シート(t=2.0)〉	M	〈下地調整RB種 EP-G〉	LGS	GB-D(t=9.5)	[下地共新設]	-	-	塩ビ製 [新設]	2.415	-	-	〈トイレブース〉 〈壁木製見切縁25×60-SOP〉 〈掃除具入内上下2段計12ヶ所フック〉 〈手洗:ステンレス製流し〉 〈塩ビアングル〉 ビクトサイン 150×150 [新設]
					C	汚垂石	LGS	〈構造用合板T1(t=12)下地〉 〈ビニル床シート(t=2.0)〉														
	女子便所 (4棟)	改修後	C	〈ビニル床シート(t=2.5)〉 [一部 M下地 + ビニル床シート(t=2.5) 新設]	M	〈ビニル巾木(H=60)〉	CB	〈既存モザイクタイルにカチオンモルタル塗の上〉 〈ビニル床シート(t=2.0)〉	M	〈下地調整RB種 EP-G〉	LGS	GB-D(t=9.5)	[下地共新設]	-	-	塩ビ製 [新設]	2.415	-	-	〈トイレブース〉 〈壁木製見切縁25×60-SOP〉 〈掃除具入内上下2段計12ヶ所フック〉 〈手洗:ステンレス製流し〉 〈塩ビアングル〉 ビクトサイン 150×150 [新設]		
LGS			〈構造用合板T1(t=12)下地〉 〈ビニル床シート(t=2.0)〉																			

略号凡例										防火材料認定番号			特記事項		
下地	塗装					石こうボード(9.5)			準不燃 QM-9828	※特記なき限り、C下地の劣化改修はひび割れ部の補修(B-2工法)を行うこと。					
C	コンクリート	GB-R	石こうボード	SOP	合成樹脂調合ペイント	UC	ウレタン樹脂ワニス	石こうボード(12.5)	不燃 NM-8619	※特記なき限り、M下地の劣化改修はひび割れ部の補修(B-6工法)及び浮き部の補修(D-2工法)を行うこと。					
CB	コンクリートブロック	GB-D	化粧石こうボード	CL	クリヤラッカー	LE	ラッカーエナメル	化粧石こうボード(9.5)	準不燃 QM-9824	※既存の仕上(シート類、塗装、壁紙等)のみを撤去した後、新たに仕上を新設する場合、					
M	モルタル金ゴテ押え	GB-S	シーリング石こうボード	NAD	アクリル樹脂系非水分散系塗料	OS	オイルステイン	ロックウール化粧吸音板(12)	不燃 NM-8599	既存の下地(モルタル面、ボード面等)の凹凸や接着剤等は、スクレーパー及びディスクサンダー等を用い、					
M'	モルタル刷毛引き	DR	ロックウール化粧吸音板	DP	耐候性塗料	WP	木材保護塗料	耐火構造認定番号	新規仕上の施工に支障のないよう、適切な下地処理及び補修を行うこと						
W	木造	FK	けい酸カルシウム板	EP-G	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント	その他		1時間耐火間仕切	FP060NP-0448(1)	※表中の【一部〇〇】の範囲は、図示による					
LGS	軽量鉄骨下地	SP	石綿サンドイッチ板	EP	合成樹脂エマルジョンペイント	≡	シーリング(種別は特記仕様書による)			※図中(〇〇)は下地を示す					
EOP	押出セメント板	SP'	けい酸カルシウム積層板	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料	GW	グラスウール			※内装材・塗装材については、F☆☆☆☆を使用のこと					



耐火性能：耐火建築物（S造）全棟共通

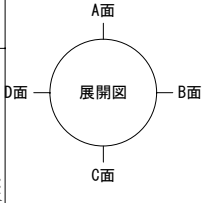
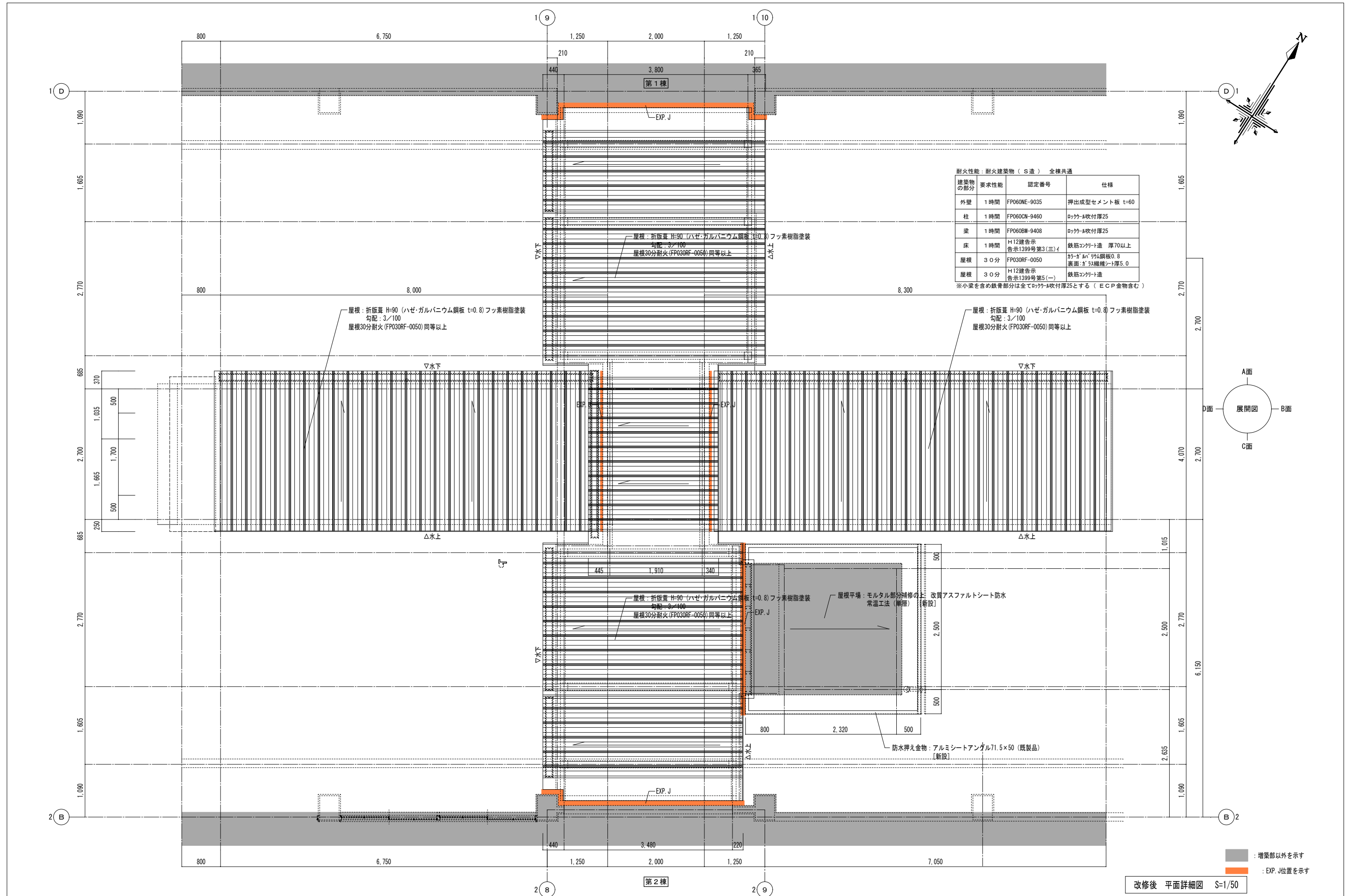
建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
外壁	1時間	FP060NE-9035	押出成型セメント板 t=60
柱	1時間	FP060CN-9460	ロック-吹付厚25
梁	1時間	FP060BM-9408	ロック-吹付厚25
床	1時間	H12種告示 告示1399号第3(三)イ	鉄筋コンクリート造 厚70以上
屋根	30分	FP030RF-0050	カラー鋼板0.8 表面ガラス繊維シート厚5.0
屋根	30分	H12種告示 告示1399号第5(一)	鉄筋コンクリート造

※小梁を含め鉄骨部分は全てロック-吹付厚25とする（ECP金物含む）

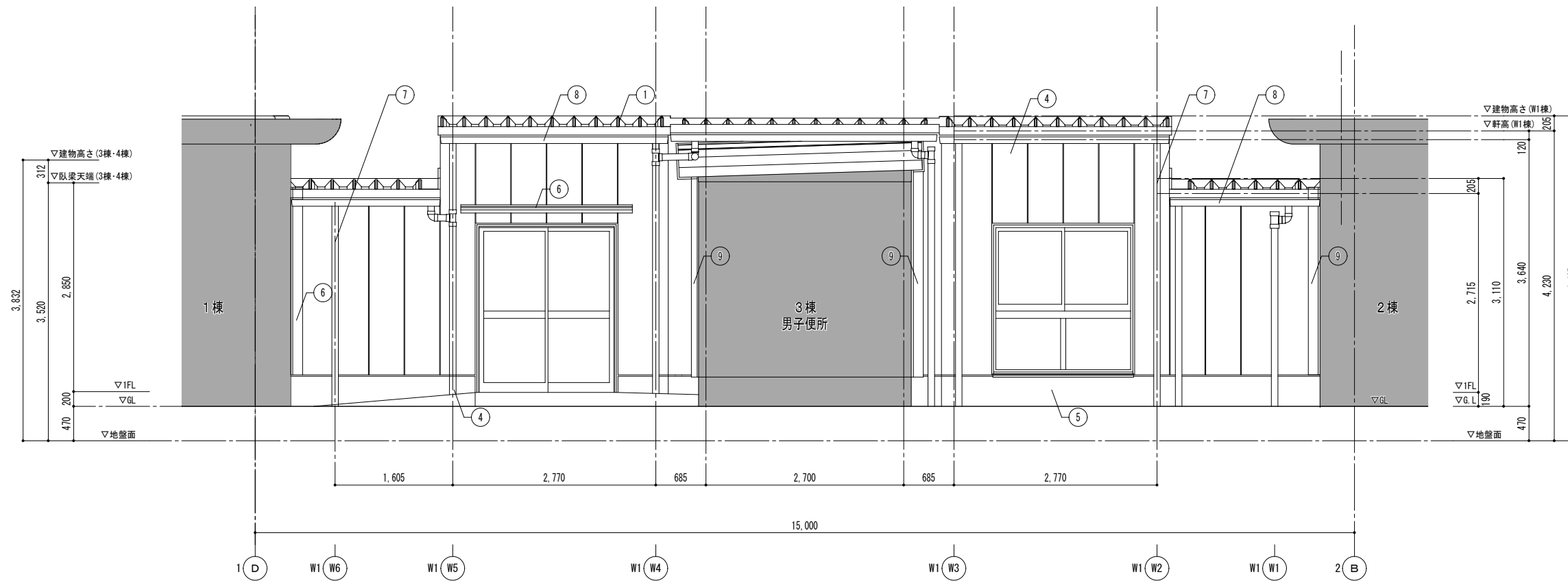
改修後 平面詳細図 S=1/50

■ : EXP.Jを示す
■ : CB造建築物を示す
■ : RC造建築物を示す

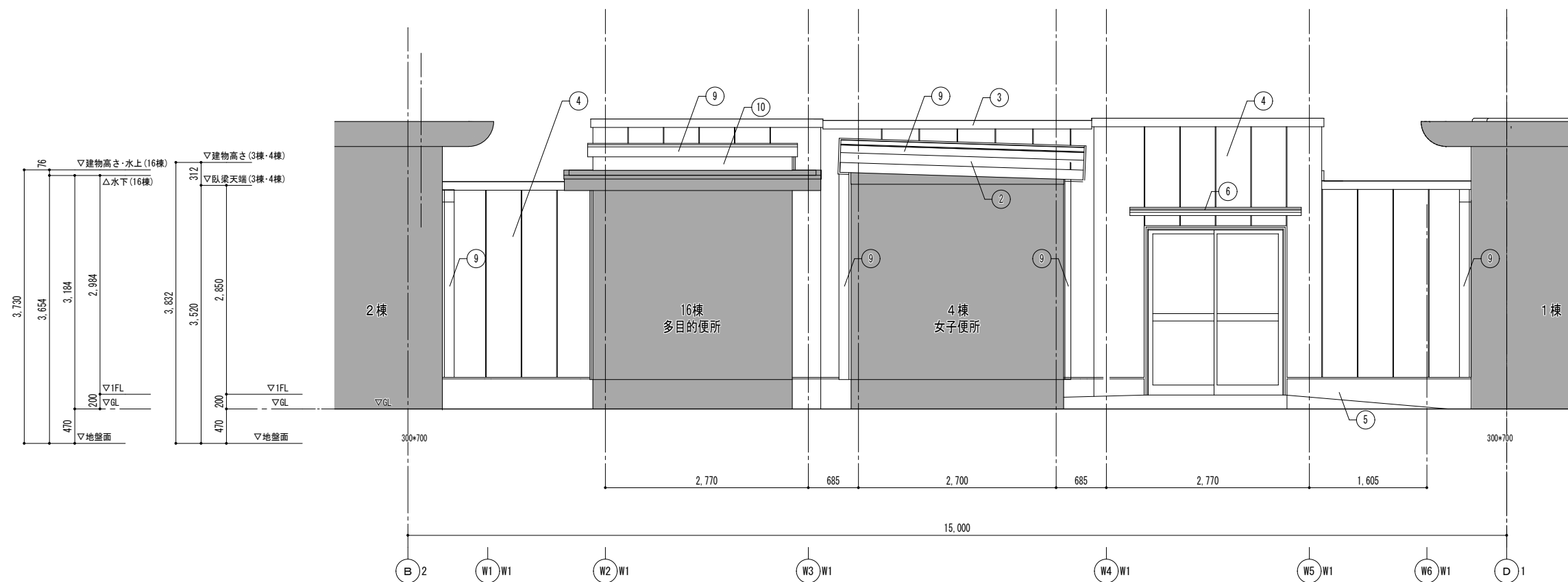
上記(CB・RC)以外の部分はS造建築物を示す



改修後 平面詳細図 S=1/50



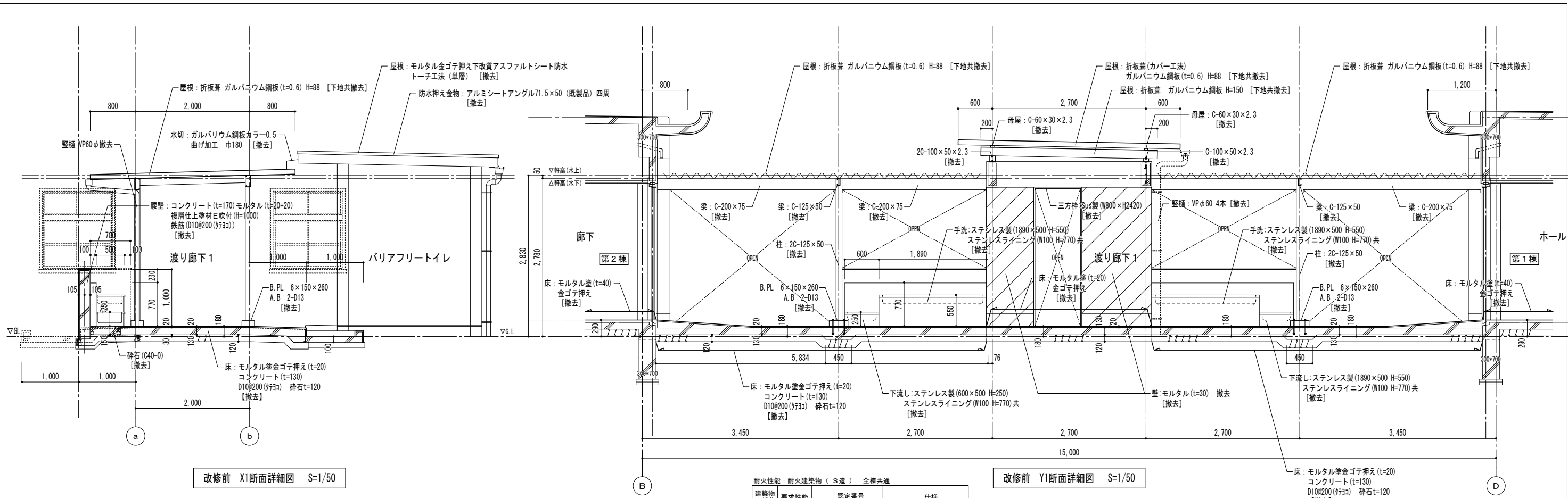
西立面図 S=1/50



西立面図 S=1/50

①	屋根：折板 (8'x4'x0.8) 鋼板 (L=0.8) ハゼ H=90 勾配=3/100
②	ケラバ包み (屋根同材・曲げ加工)
③	片棟包み (屋根同材・曲げ加工)
④	押出成形セメント板 厚60 フラット 林 (工場塗装: 木リキル樹脂塗料)
⑤	コンクリート打放しB種の上 下地調整塗材 (C-2)
⑥	庇 アルミ既製品 (ボルト固定) D=900
⑦	付種：VP75φ (付一品) スチール製揺み金物φ1,200
⑧	軒種：硬質塩ビ製 (200型) 落葉よけネット
⑨	EXP-J：アルミ既製品 耐火仕様 (1時間)
⑩	改質アスファルトシート防水 常温工法 (単層)

：増築部以外を示す

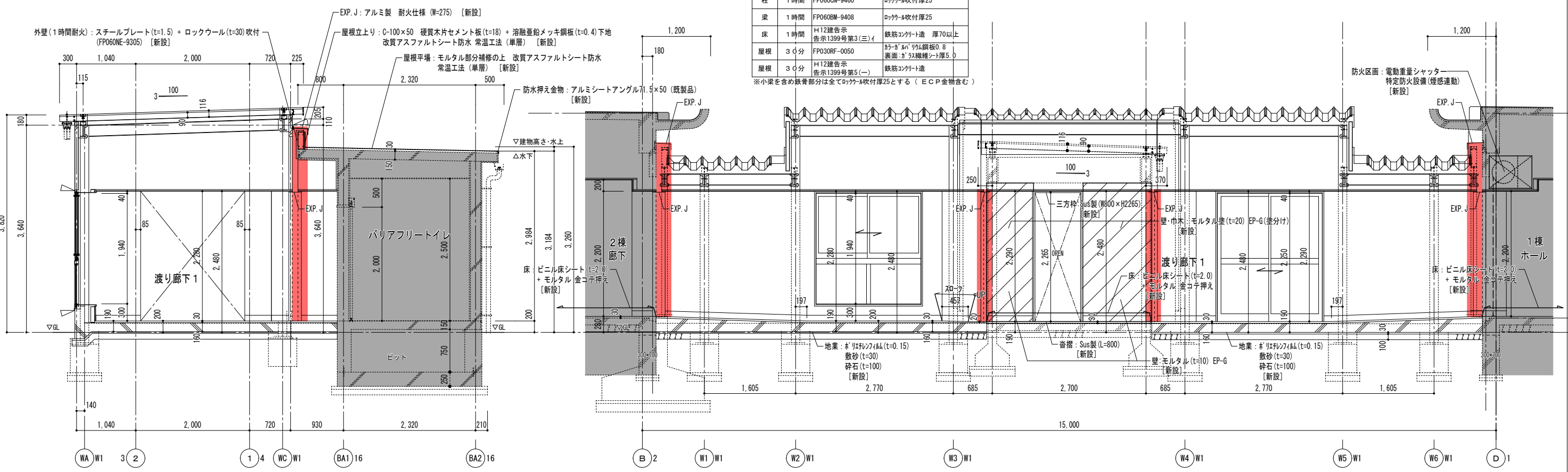


改修前 X1断面詳細図 S=1/50

改修前 Y1断面詳細図 S=1/50

耐火性能: 耐火建築物 (S造) 全棟共通			
建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
外壁	1時間	FPO60NE-9035	押出成型セメント板 t=60
柱	1時間	FPO60CN-9460	ロック-A吹付厚25
梁	1時間	FPO60BN-9408	ロック-A吹付厚25
床	1時間	H12建告示 告示1399号第3(三)イ	鉄筋コンクリート 厚70以上
屋根	30分	FPO30RF-0050	防火・防雨・防風鋼板0.8 裏面: 防火繊維シート厚5.0
屋根	30分	H12建告示 告示1399号第5(一)	鉄筋コンクリート

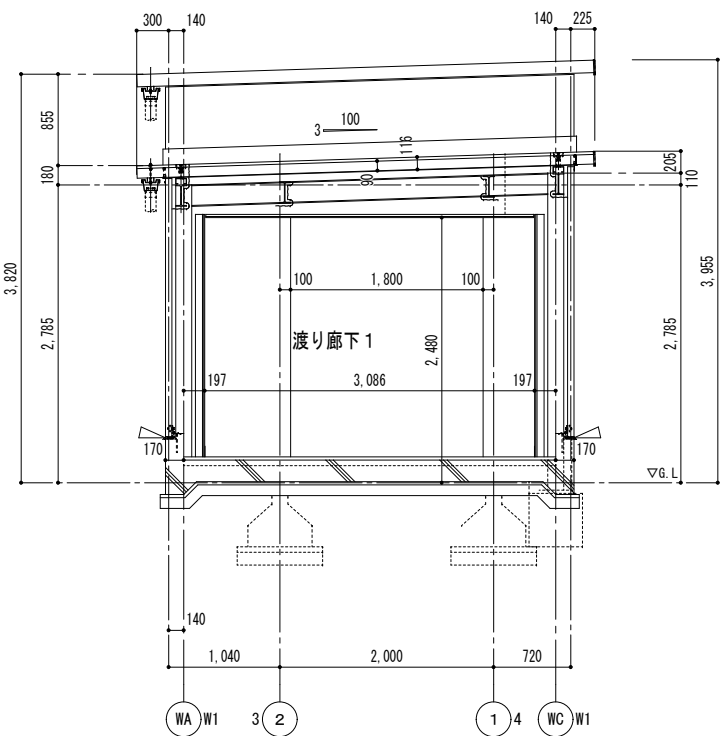
※小梁を含め鉄骨部分は全てロック-A吹付厚25とする (ECP金物含む)



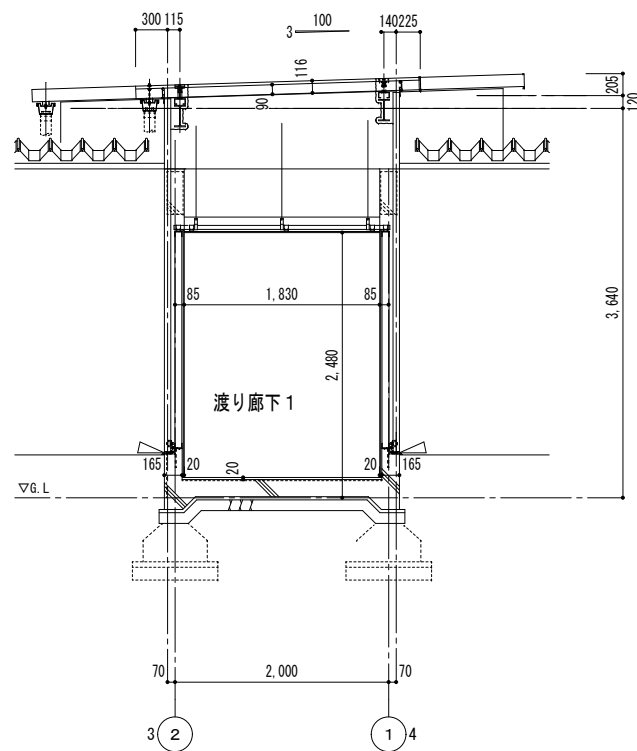
改修後 X1断面詳細図 S=1/50

改修後 Y1断面詳細図 S=1/50

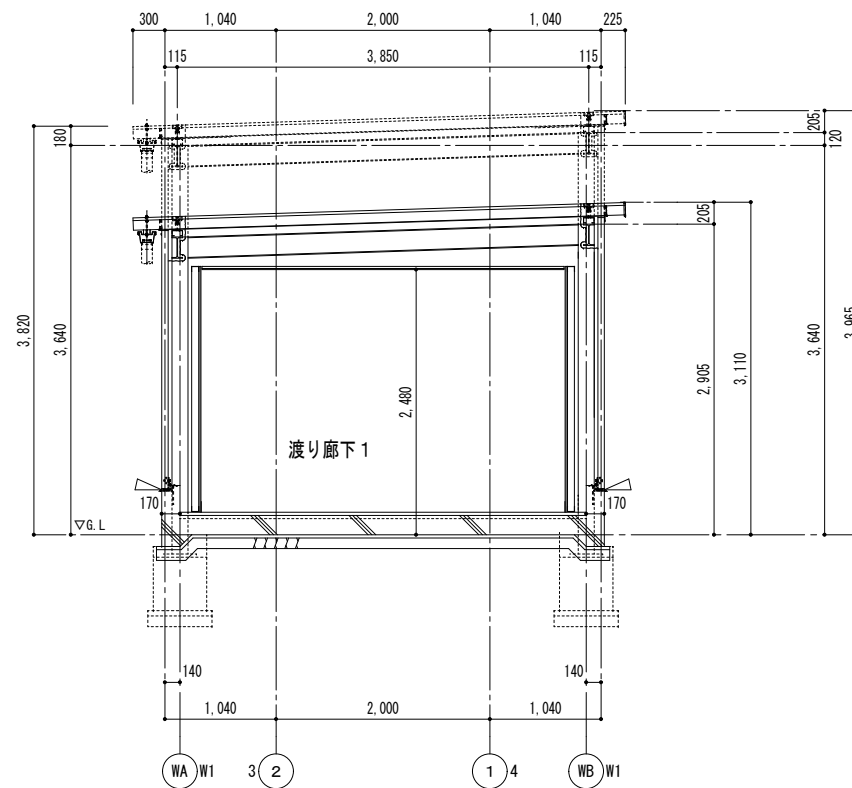
■ : EXP. Jを示す
 : 増築部以外を示す
 : MS-2(20×10)を示す



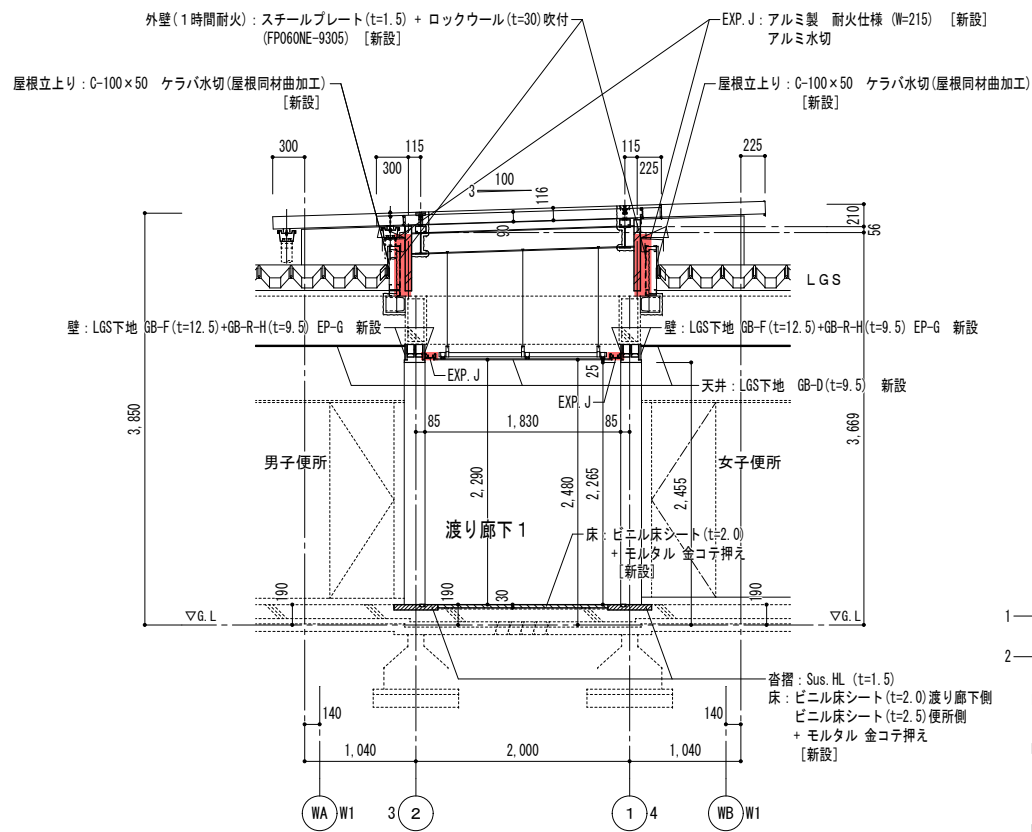
改修後 X2断面詳細図 S=1/50



改修後 X3断面詳細図 S=1/50



改修後 X5断面詳細図 S=1/50

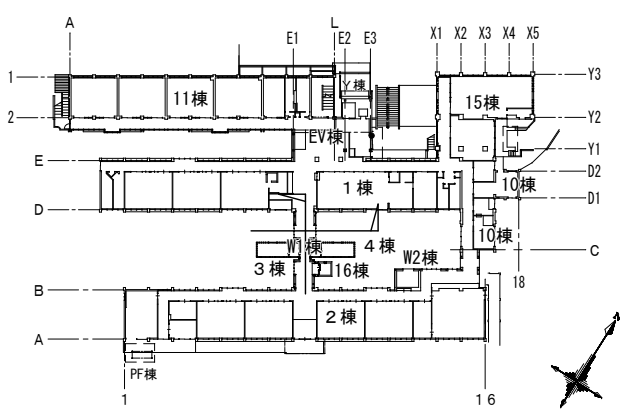


改修後 X4断面詳細図 S=1/50

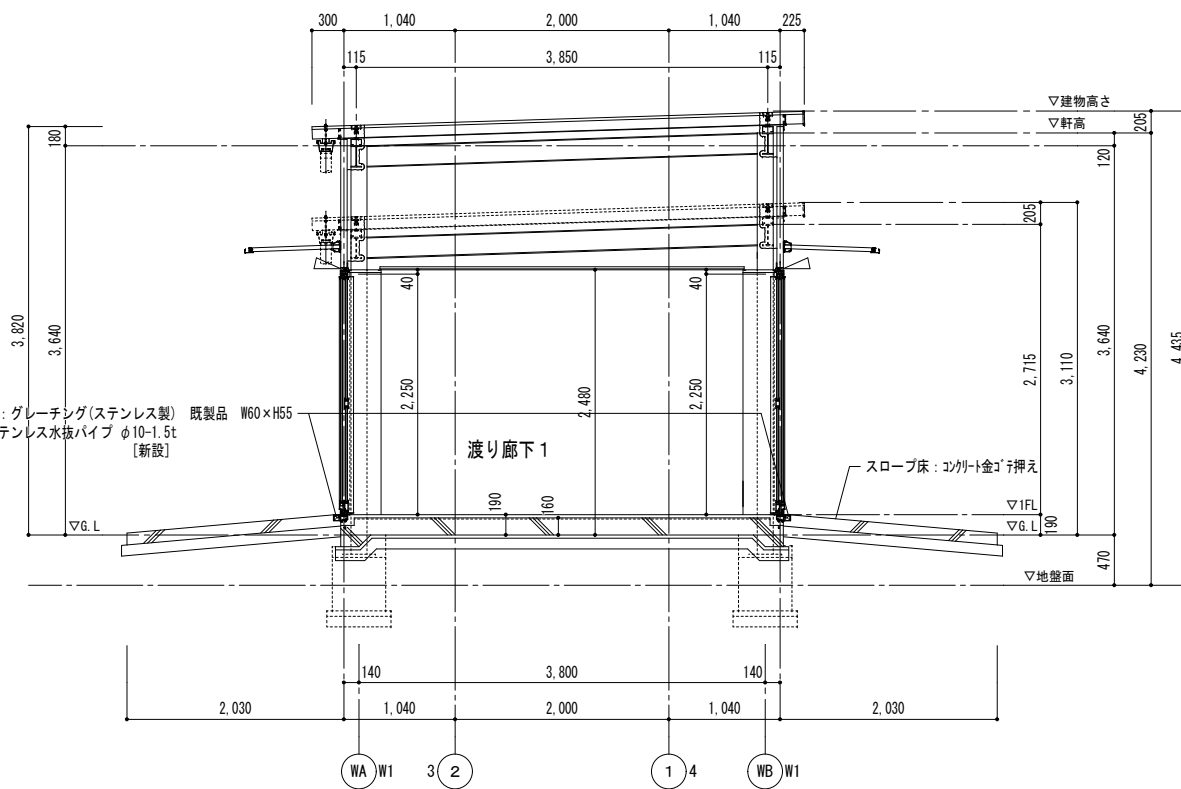
耐火性能: 耐火建築物 (S造) 全棟共通

建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
外壁	1時間	FP060NE-9035	押出成型セメント板 t=60
柱	1時間	FP060CN-9460	ロックウール吹付厚25
梁	1時間	FP060BM-9408	ロックウール吹付厚25
床	1時間	H12建告示 告示1399号第3(三)イ	鉄筋コンクリート造 厚70以上
屋根	30分	FP030RF-0050	ガラス繊維強化プラスチック0.8
屋根	30分	H12建告示 告示1399号第5(-)	鉄筋コンクリート造

※小梁を含め鉄骨部分は全てロックウール吹付厚25とする (ECP金物含む)

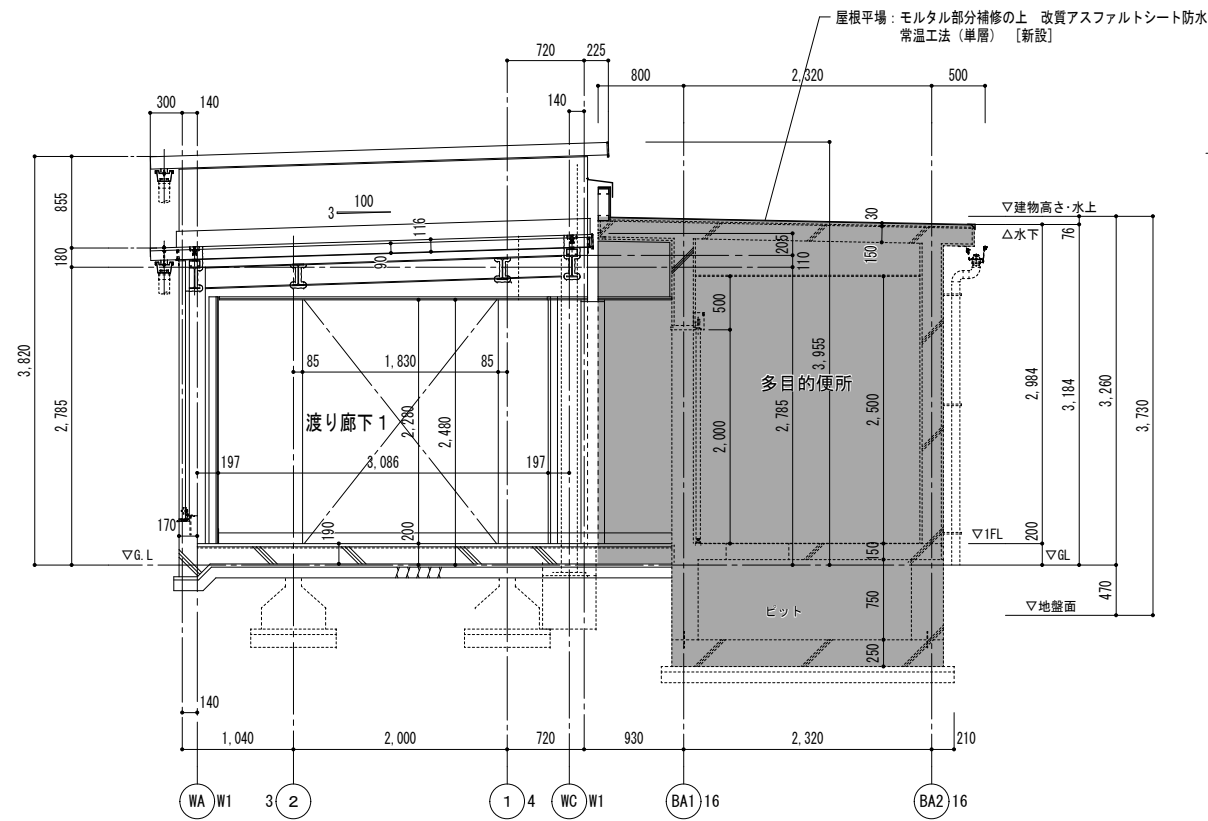


キープラン

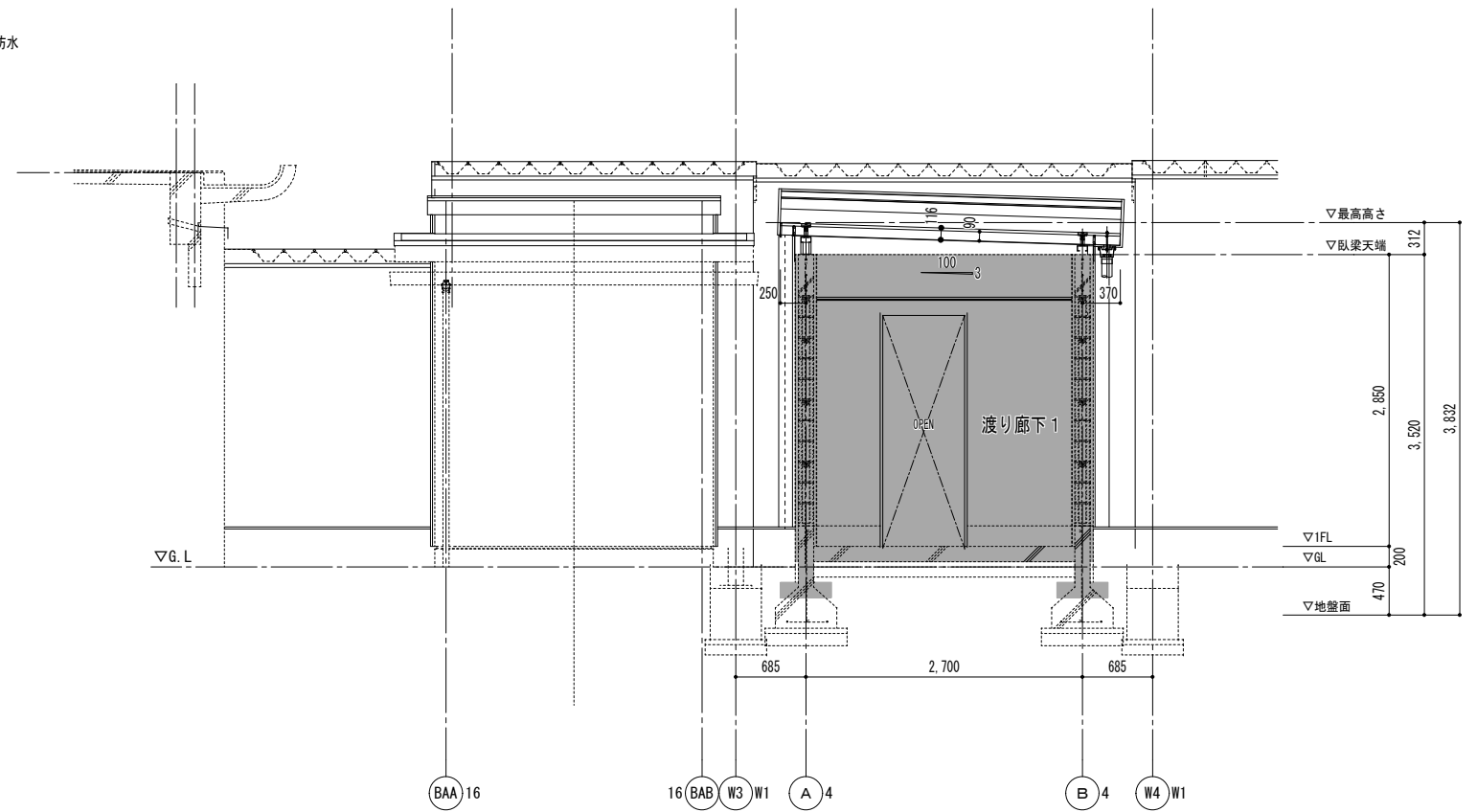


改修後 X6断面詳細図 S=1/50

■ : EXP. Jを示す
▲ : MS-2(20×10)を示す


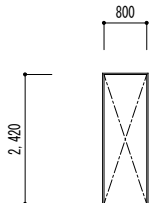





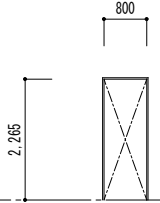
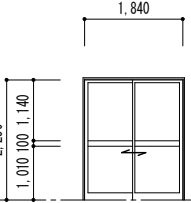
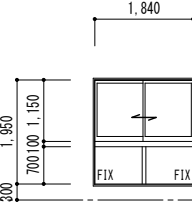
改修後 X7断面詳細図 S=1/50



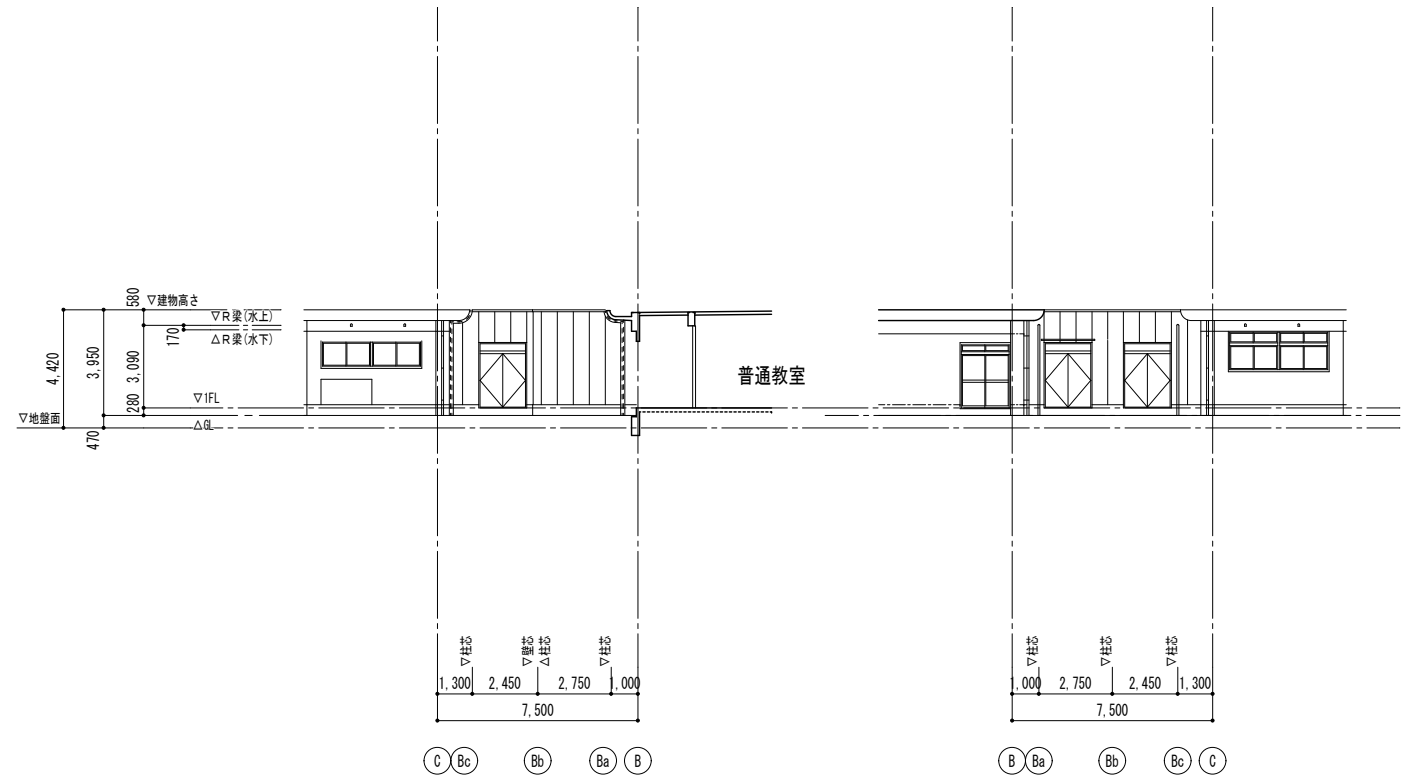
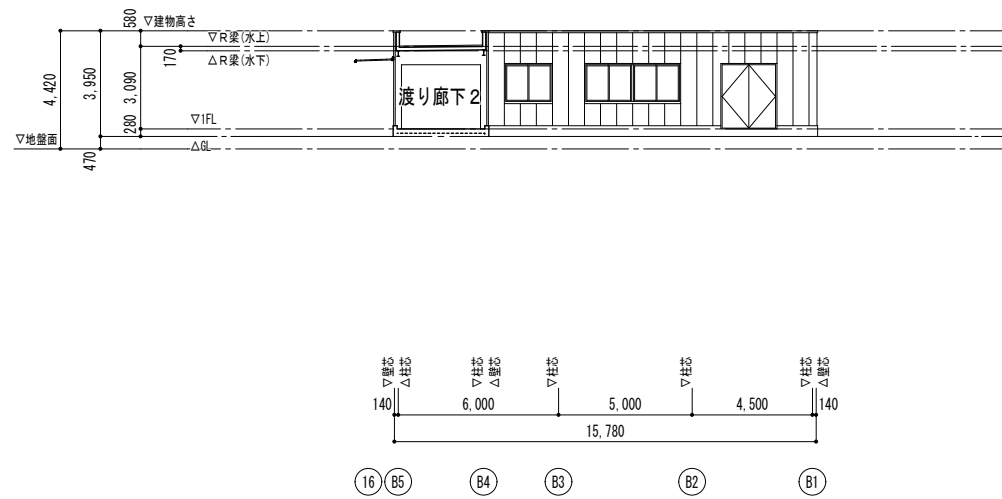
改修後 Y2断面詳細図 S=1/50

■：増築部以外を示す

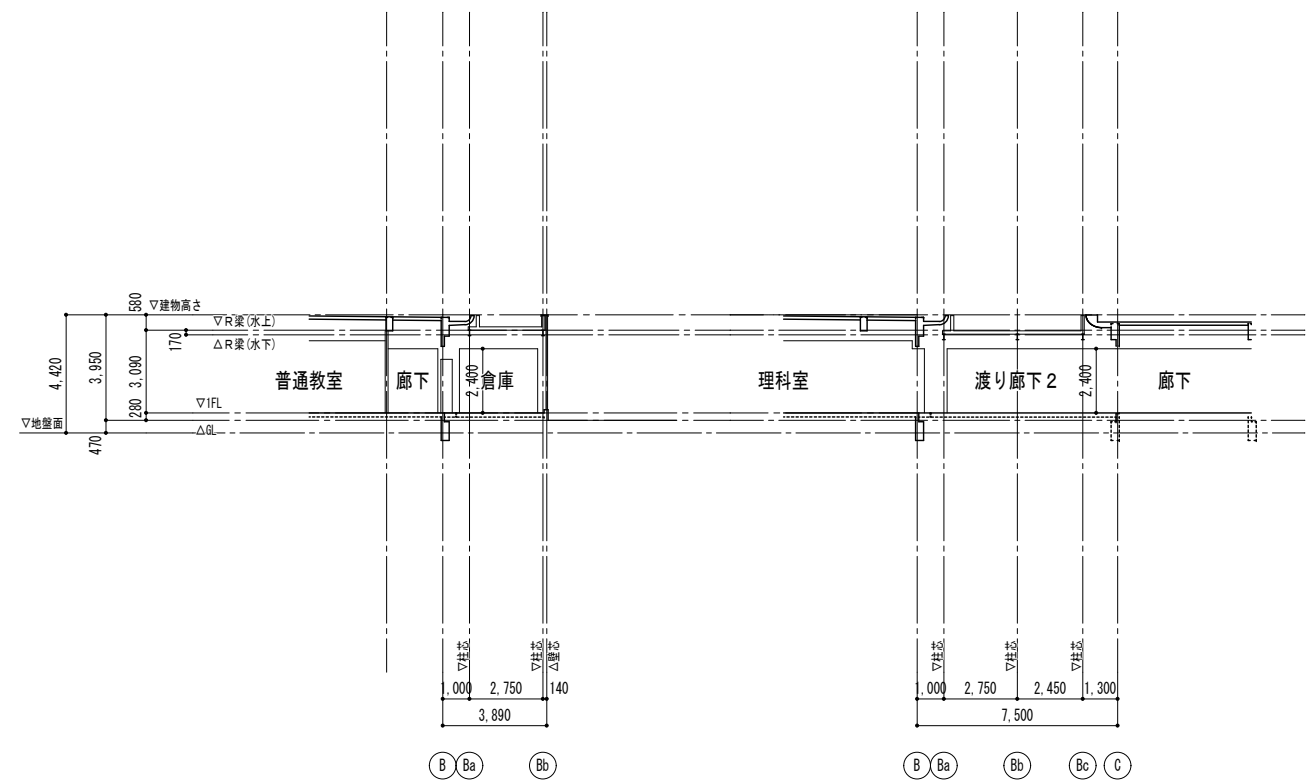
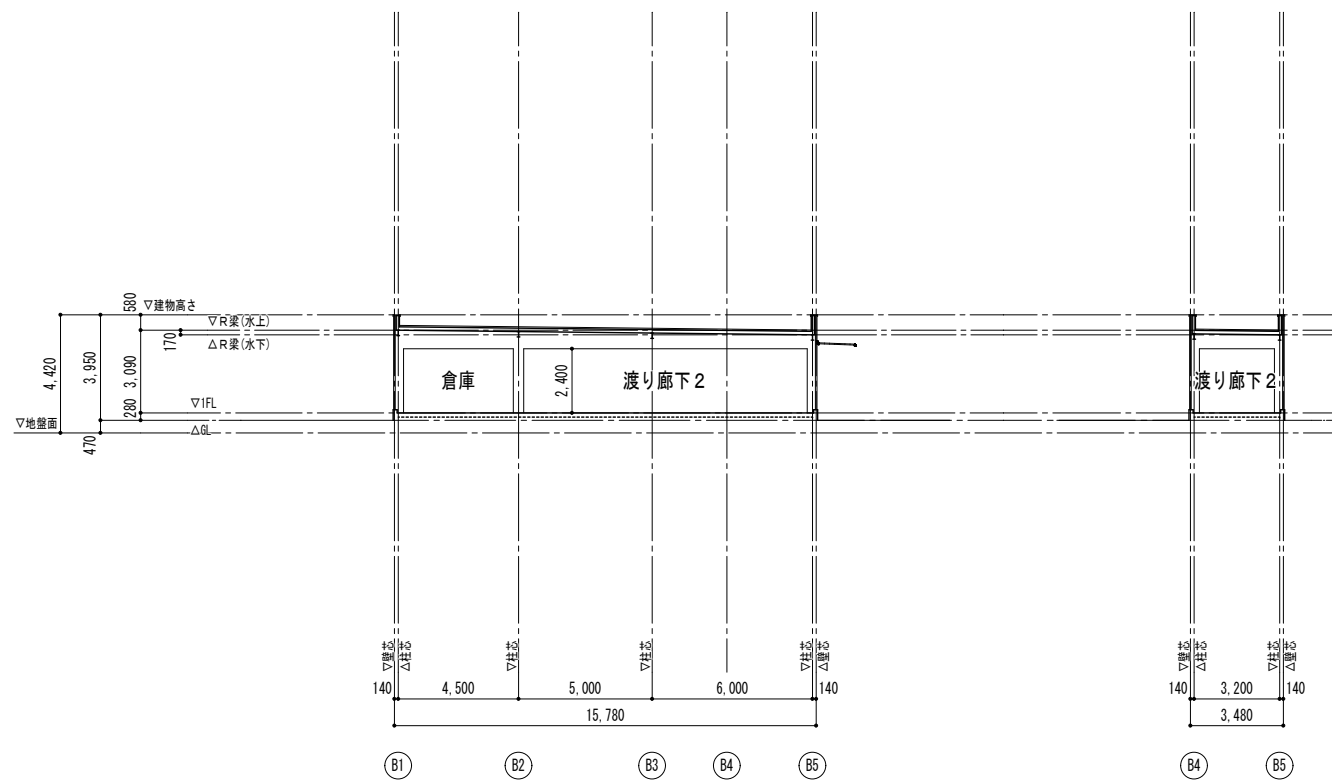
符号・名称	 ステンレス製 三方枠	[撤去]
位置・数量	1階：渡り廊下1	2
姿図		
▽FL		
扉仕上・扉厚	-	-
枠仕上・枠見込	ステンレス製	220
窗摺・水切	ステンレス製	-
硝子	-	-
金物	-	-
備考	-	-

符号・名称	 ステンレス製三方枠	[新設]	 アルミ製引違戸	[新設]	 アルミ製引違窓	[新設]
位置・数量	1階：渡り廊下1	2	1階：渡り廊下1	2	1階：渡り廊下1	1
姿図						
▽FL						
扉仕上・扉厚	-	-	アルミ製	-	アルミ製	-
枠仕上・枠見込	ステンレス製	195	アルミ製	70	アルミ製	70
窗摺・水切	ステンレス製	-	-	-	アルミ製	-
硝子	-	-	複層ガラス (TP 厚4.0 (Low-E) + 空気層12.0 + TP 厚4.0)		複層ガラス (TP 厚4.0 (Low-E) + 空気層12.0 + TP 厚4.0)	
金物	-	-	クレセント、標準金物一式		クレセント、標準金物一式	
備考	-	-	網戸 レインシューター		網戸	

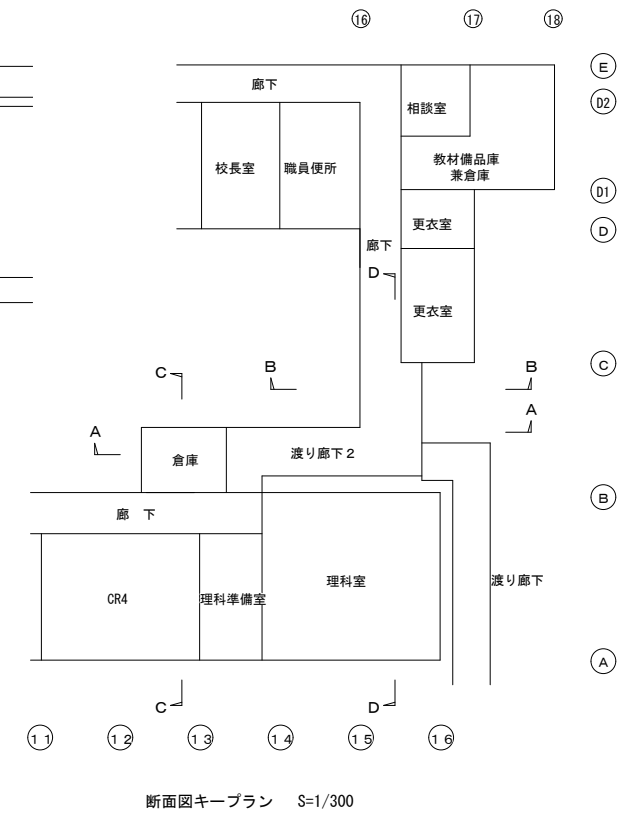
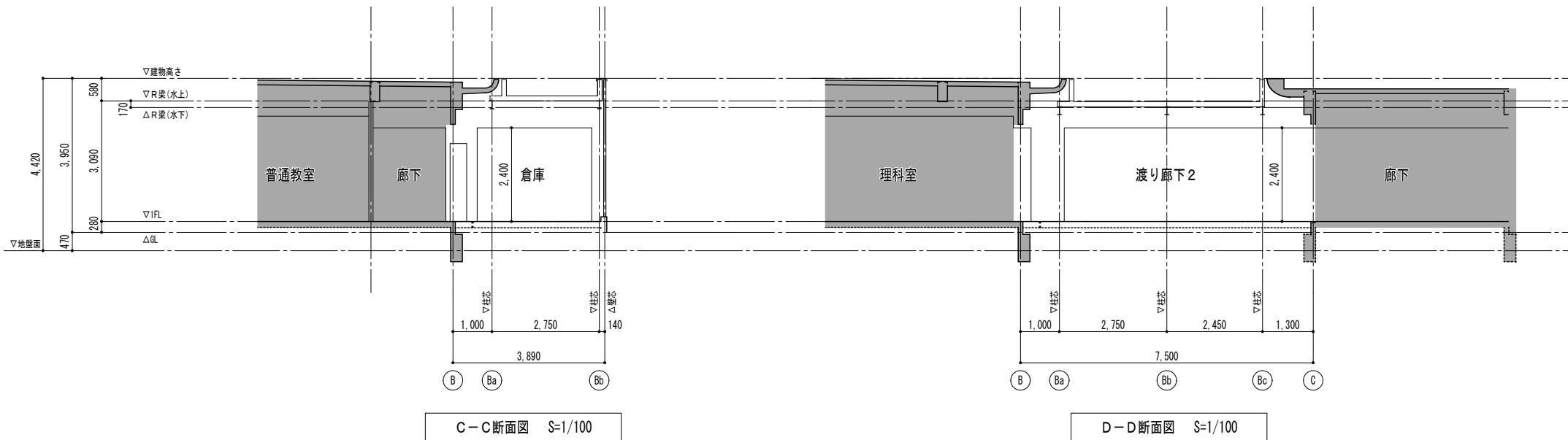
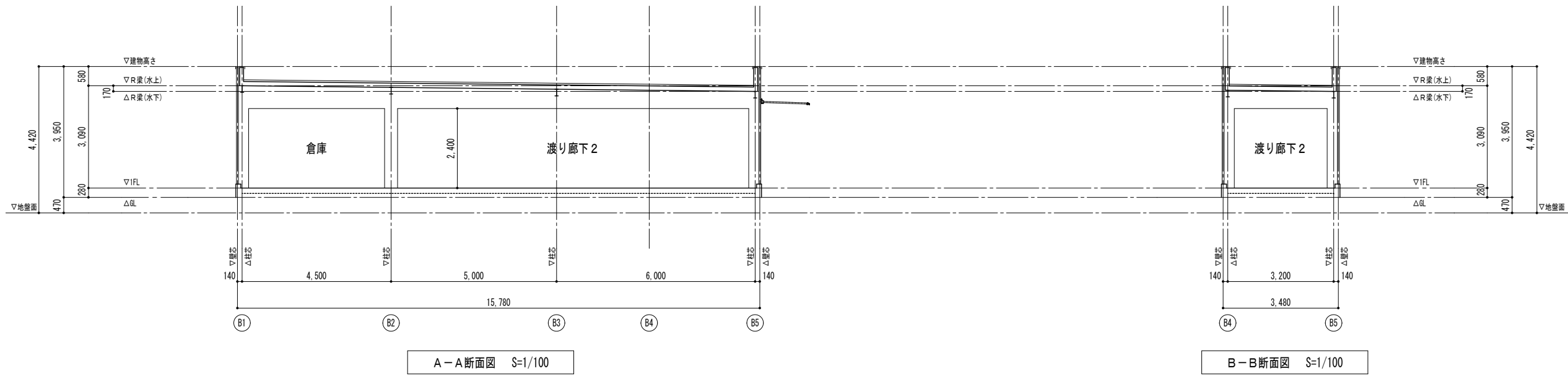
特記事項							
<ul style="list-style-type: none"> ・姿図は内観図。 ・建具製作にあたってはよく現地を調査し、施工図作成のうえ監督員の承認を得た後製作すること。 ・引き違い建具は全て網戸レールを具備してあるものとし、落下防止又はハズレ防止とする。 ・ハキ出し部分の既存窗摺りは撤去し、ステンレス (SUS304) 厚 1.5mm製を取付けるものとし、新り部分は現状仕上に準じ補修すること。(出入口ドア下枠もこれに準ずる。) ・床新りは最小限にし、必要に応じてカッターを使用すること。 ・寸法は既存建具内法寸法を示す ・ガラス留め材は、網入り・FIXはシーリング (SR-1シリコン系) を使用すること。 ・アルミ水切は建具同材とし、小口はエンドキャップを使用すること。 ・アルミ製建具のクレセントは、健全とする。 ・クレセントの取付位置は、特記なき場合、FL+800mm以上1,500mm以下とする。 ・クレセント、レバーハンドルは抗菌仕様とする。 ・PL-アルミプレート3mmを使用、FIX-ガラス ・----- ステンレス製窗摺り (t=1.5) を示す。 ・----- 特記なき場合、AD、AWの場合は木製額縁 (25×50、OS塗)、LSD、SDの場合はステンレス額縁 (W=25~350) 焼付け、STDの場合はアルミ額縁 (見付25)、WDの場合は木製額縁 (見付25) を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 建具形式 D ドア W 窓 G ガラリ S シャッター F ふすま SJ 障子 	<ul style="list-style-type: none"> □ 材種 S スチール ST ステンレス A アルミ W 木 P 合成樹脂 	<ul style="list-style-type: none"> □ ガラス FL フロート板ガラス P 磨き板ガラス F 型板ガラス NP 網入磨き板ガラス NF 網入型板ガラス H A F L 熱線吸収フロート板ガラス A 空気層 A r アルゴン 	<ul style="list-style-type: none"> □ ガラリ I 型 (外部) II 型 (内部) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 開閉金物 H 丁番 PH ピボットヒンジ FH フロアーヒンジ LH ラバトリーヒンジ GH グレティヒンジ DCS ドアクローザー (ストップ付) DC ドアクローザー (ストップなし) Lh レバーハンドル Kh カムラッチハンドル Gh グレモンハンドル Oh オペレーターハンドル 	<ul style="list-style-type: none"> □ 鍵金物他 C シリンダー錠 S サムターン錠 H 表示錠 L 錠錠 CU ロック付クレセント NCU ロックなしクレセント KCU キー付クレセント 	
<ul style="list-style-type: none"> □ 踏摺の形状と符号 ST-1 ST-2 ST-3 ST-4 ST-5 ST-6 	<ul style="list-style-type: none"> III 型 (内部) 扉 開口率≒25% 窓 開口率≒30% 						

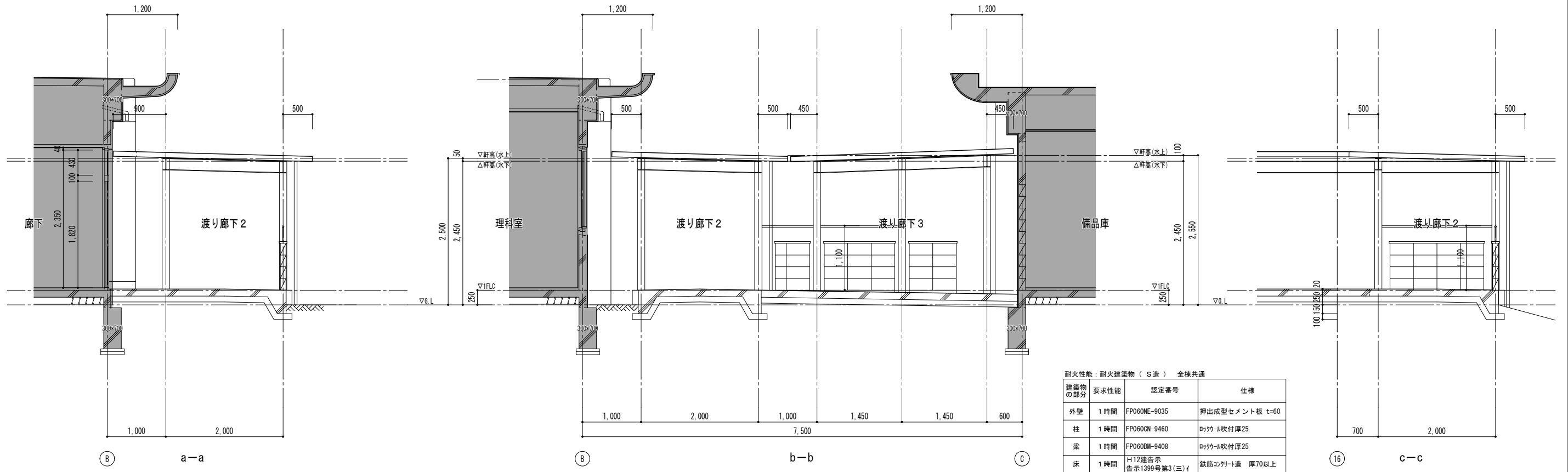


各立面図 (改修後) S=1/200



各断面図 (改修後) S=1/200

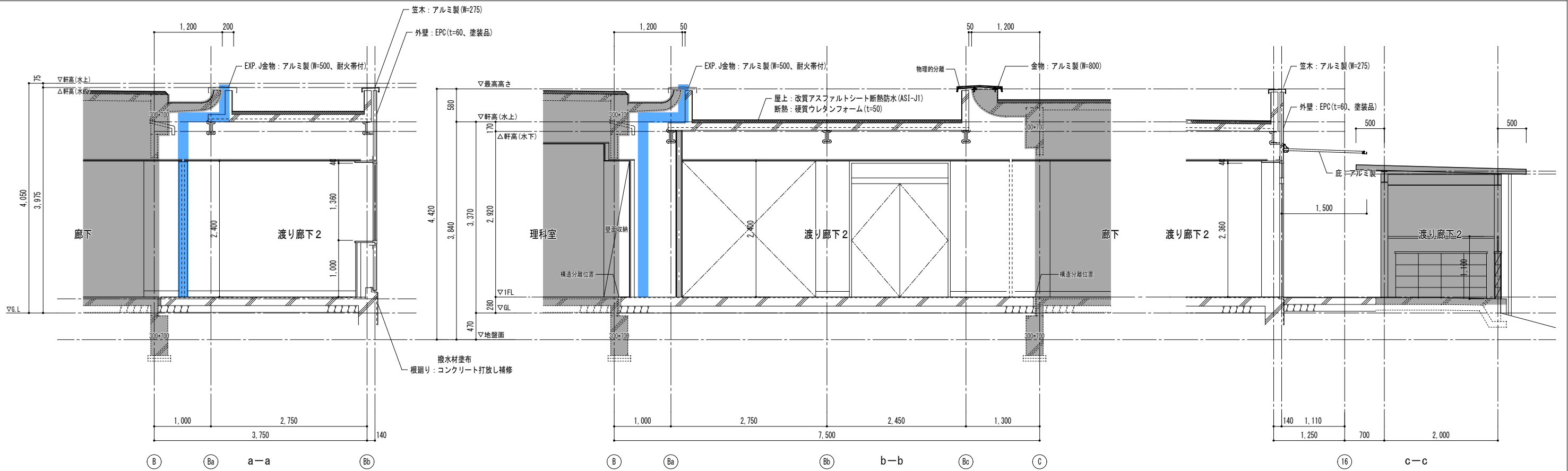




矩計図 (改修前) S=1/50

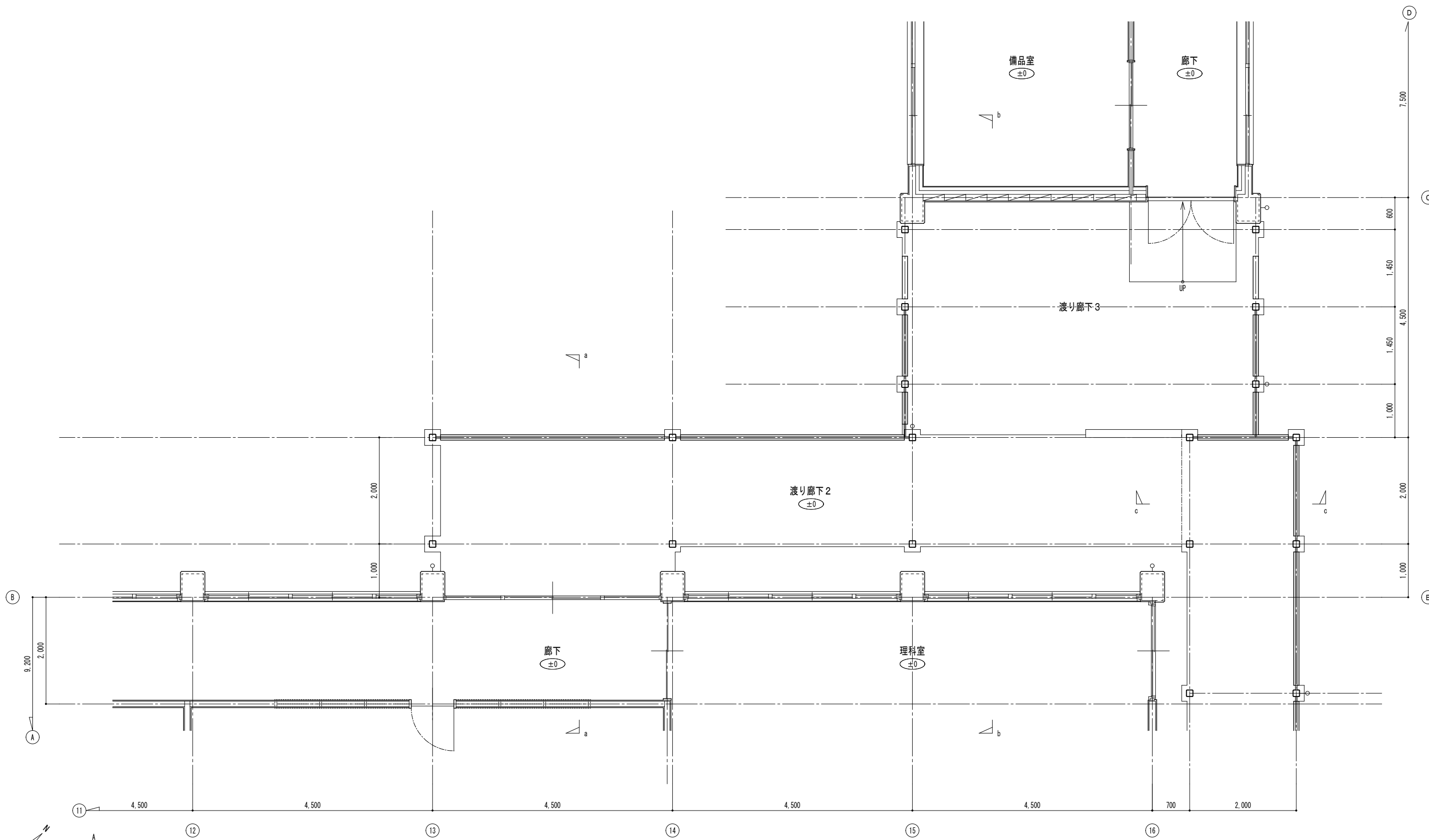
耐火性能：耐火建築物 (S造) 全棟共通			
建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
外壁	1時間	FP060NE-9035	押出成型セメント板 t=60
柱	1時間	FP060CN-9460	ロックウール吹付厚25
梁	1時間	FP060BM-9408	ロックウール吹付厚25
床	1時間	H12建告示 告示1399号第3(三)イ	鉄筋コンクリート造 厚70以上
屋根	30分	FP03ORF-0050	防火・耐火・防風鋼板0.8 裏面:ガラス繊維シート厚5.0
屋根	30分	H12建告示 告示1399号第5(一)	鉄筋コンクリート造

※小梁を含め鉄骨部分は全てロックウール吹付厚25とする (ECP金物含む)



矩計図 (改修後) S=1/50

EXP. Jを示す : 増築部以外を示す

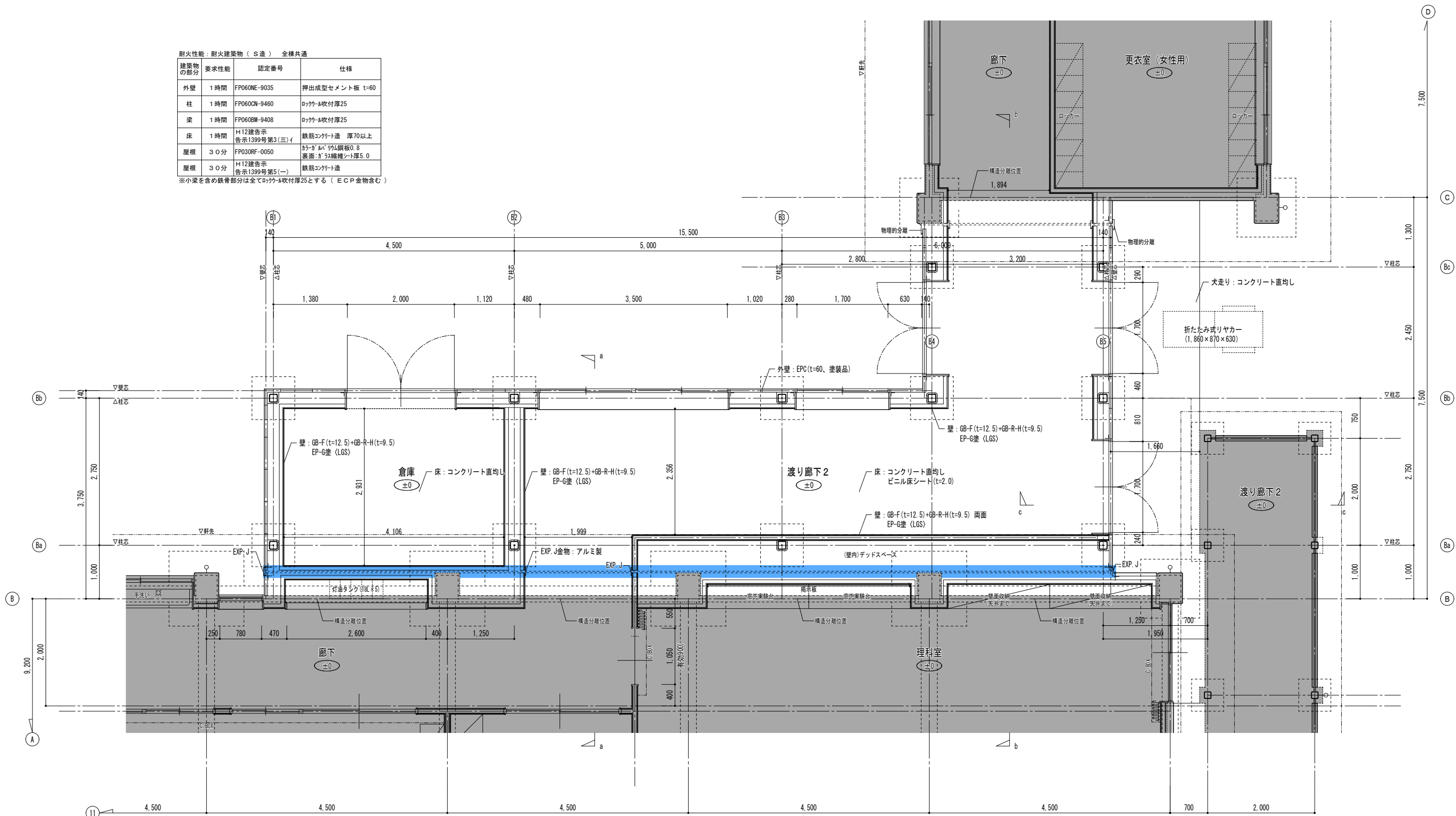


平面詳細図 (改修前) S=1/50

耐火性能：耐火建築物（S造） 全棟共通

建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
外壁	1時間	FPO60NE-9035	押出成型セメント板 t=60
柱	1時間	FPO60CN-9460	ロックM吹付厚25
梁	1時間	FPO60BM-9408	ロックM吹付厚25
床	1時間	H12建告示 告示1399号第3(三)イ	鉄筋コンクリート造 厚70以上
屋根	30分	FPO30RF-0050	カラー鋼板0.8 裏面：ガラス繊維シート厚5.0
屋根	30分	H12建告示 告示1399号第5(一)	鉄筋コンクリート造

※小梁を含め鉄骨部分は全てロックM吹付厚25とする（ECP金物含む）



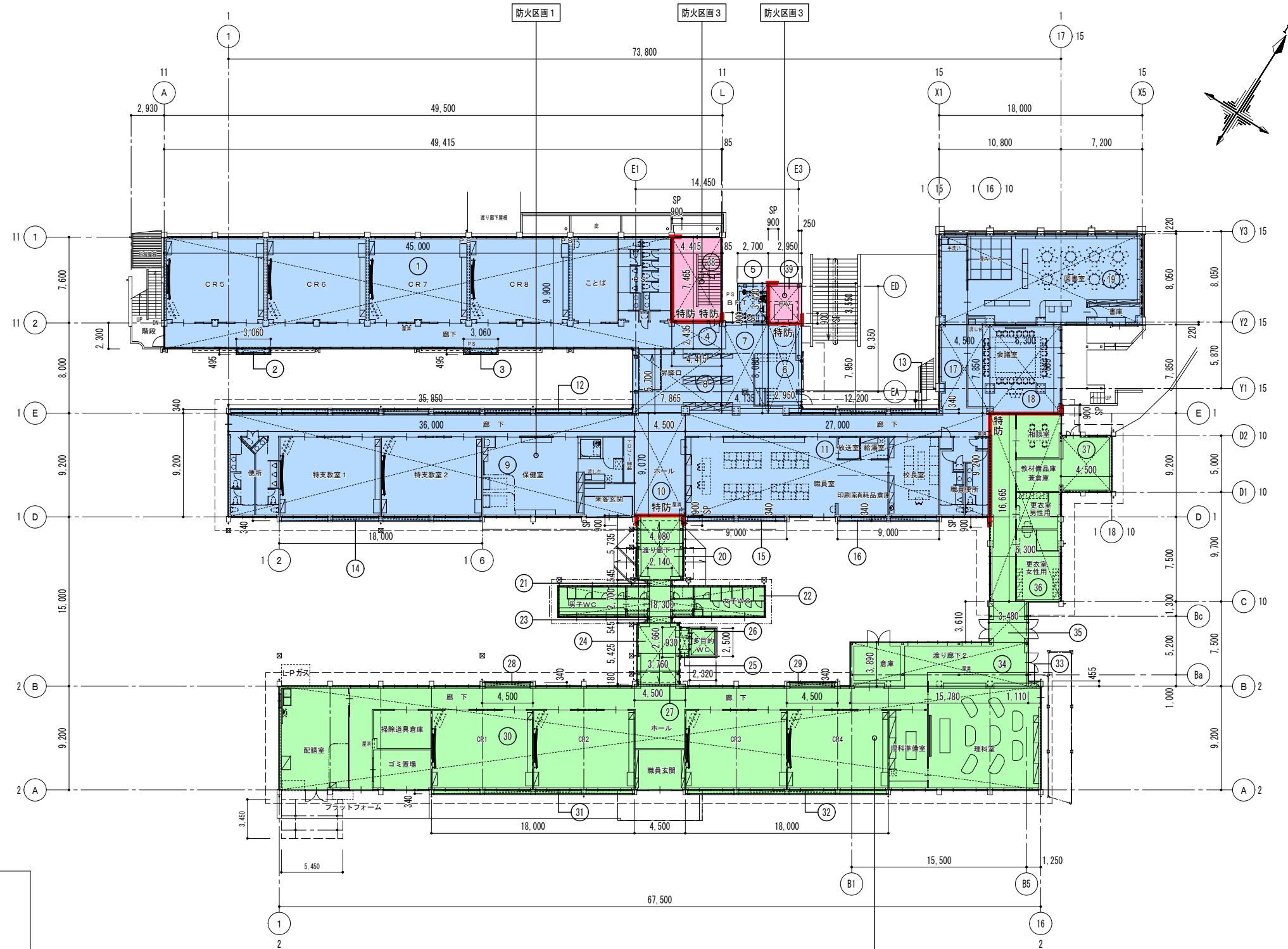
平面詳細図（改修後） S=1/50

■ : EXP. Jを示す ■ : 増築部以外を示す

防火区画 1 (1F)				
記号	計算式 (m)	m2	端数処理 (m2)	
1	45.000 x 9.900	445.500000		
2	3.060 x 0.495	1.514700		
3	3.060 x 0.495	1.514700		
4	4.415 x 2.435	10.750525		
5	2.700 x 3.420	9.234000		
6	2.950 x 7.950	23.452500		
7	4.135 x 8.080	33.410800		
8	7.865 x 5.700	44.830500		
9	36.000 x 9.200	331.200000		
10	4.500 x 9.070	40.815000		
11	27.000 x 9.200	248.400000		
12	35.850 x 0.340	12.189000		
13	12.200 x 0.340	4.148000		
14	18.000 x 0.340	6.120000		
15	9.000 x 0.340	3.060000		
16	9.000 x 0.340	3.060000		
17	4.500 x 7.850	35.325000		
18	6.300 x 7.885	49.675500		
19	18.000 x 8.050	144.900000		
防火区画 1 (1F)	合計	1,449.100225	→ 1,449.10	

防火区画 2 (1F)				
記号	計算式 (m)	m2	端数処理 (m2)	
20	4.080 x 5.735	23.398800		
21	2.140 x 0.545	1.166300		
22	18.300 x 2.700	49.410000		
23	2.140 x 0.545	1.166300		
24	3.760 x 5.425	20.398000		
25	0.930 x 2.660	2.473800		
26	2.320 x 2.500	5.800000		
27	4.500 x 0.180	0.810000		
28	4.500 x 0.340	1.530000		
29	4.500 x 0.340	1.530000		
30	67.500 x 9.200	621.000000		
31	18.000 x 0.340	6.120000		
32	18.000 x 0.340	6.120000		
33	1.110 x 0.455	0.505050		
34	15.780 x 3.890	61.384200		
35	3.480 x 3.610	15.562800		
36	6.300 x 16.665	104.989500		
37	4.500 x 5.000	22.500000		
防火区画 2 (1F)	合計	942.864750	→ 942.86	

防火区画 3 (1F)				
記号	計算式 (m)	m2	端数処理 (m2)	
38	4.415 x 7.465	32.957975		
39	2.950 x 3.550	10.472500		
防火区画 3 (1F)	合計	43.430475	→ 43.43	



1階防火区画面積図 (改修後) S=1/300

- 凡例
- : 防火区画(面積)を示す
 - : 防火区画 1
 - : 防火区画 2
 - : 防火区画 3
 - : 防火区画 4
 - : 防火区画 5

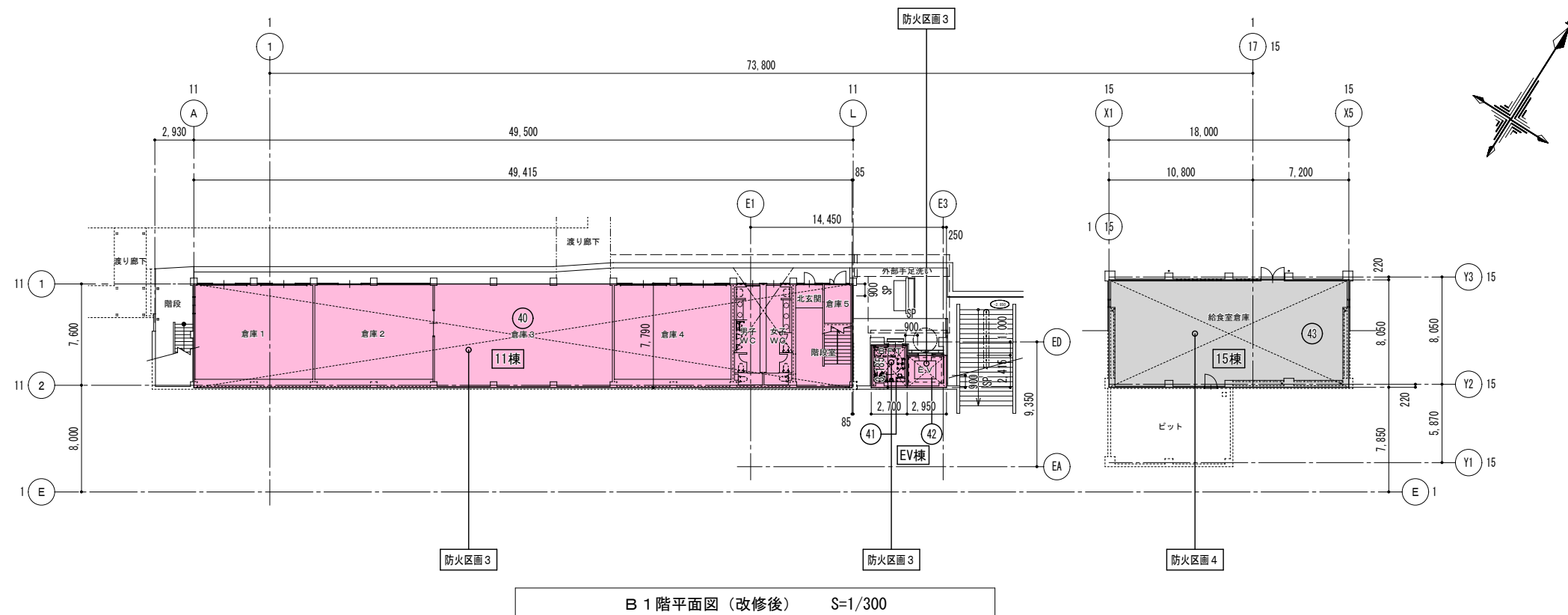
まとめ

区画	階			合計 (m2)
	B1F	1F	2F	
防火区画 1	0.00	1,449.10	0.00	1,449.10
防火区画 2	0.00	942.86	0.00	942.86
防火区画 3	400.66	43.43	532.98	977.07
防火区画 4	144.90	0.00	0.00	144.90
防火区画 5	0.00	0.00	36.92	36.92
	545.56	2435.39	569.90	3,550.85

改修後

防火区画3 (B1F)				
記号	計算式 (m)		m ²	端数処理 (m ²)
40	49.415 × 7.790		384.942850	
41	2.700 × 3.185		8.599500	
42	2.950 × 2.415		7.124250	
防火区画3 (B1F)	合計		400.666600	→ 400.66

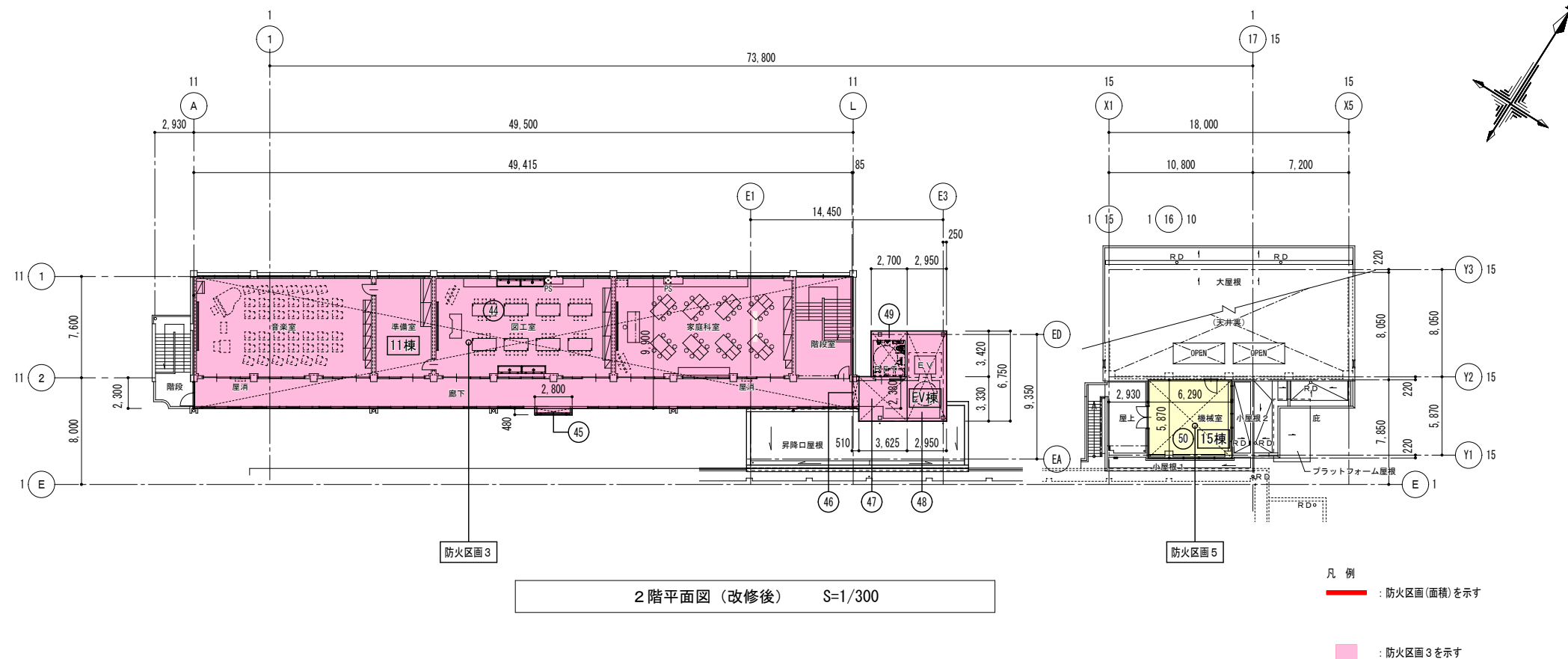
防火区画4 (B1F)				
記号	計算式 (m)		m ²	端数処理 (m ²)
43	18.000 × 8.050		144.900000	
防火区画4 (B1F)	合計		144.900000	→ 144.90

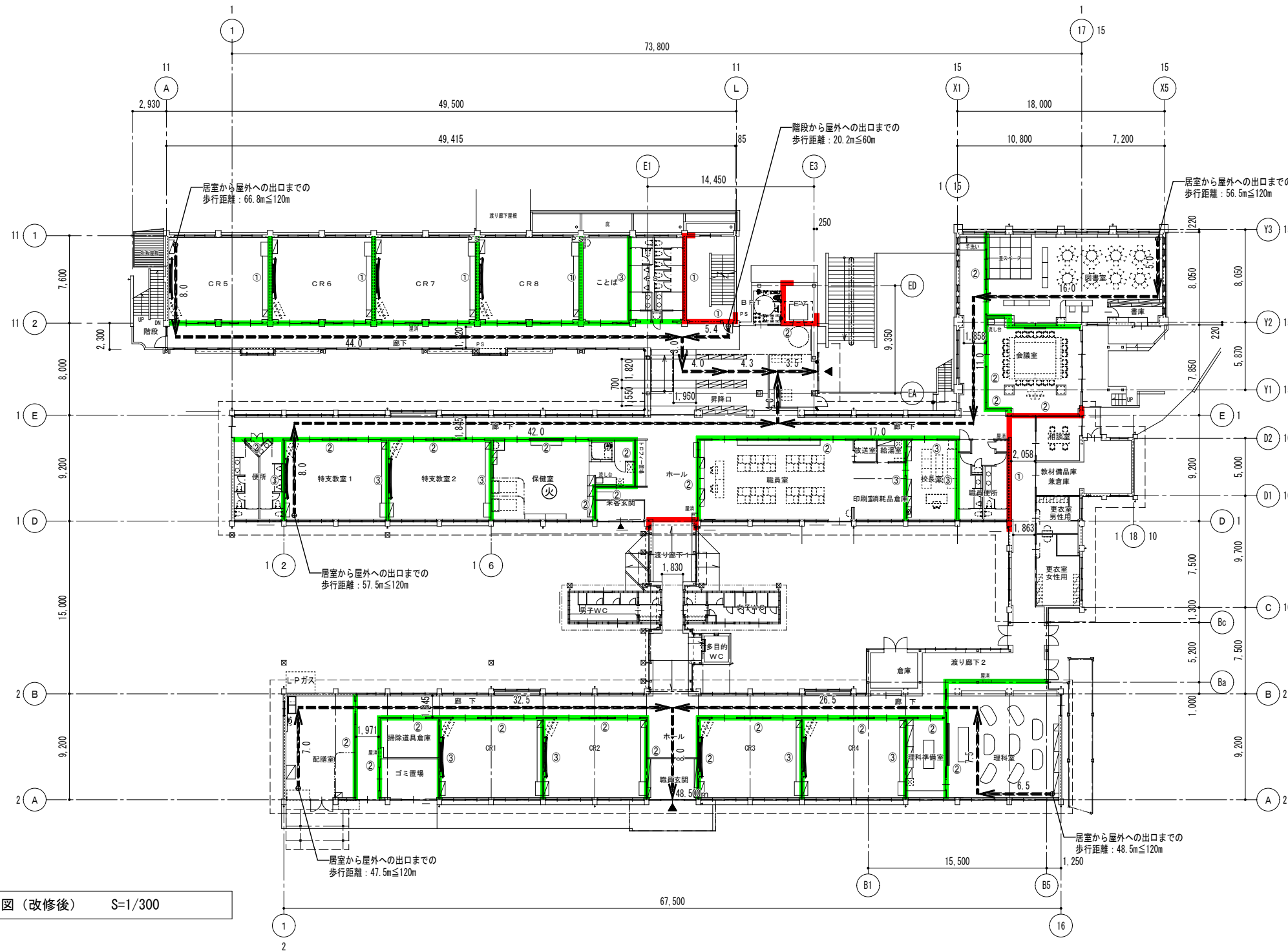


改修後

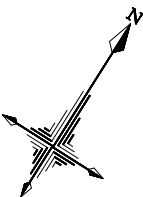
防火区画3 (2F)				
記号	計算式 (m)		m ²	端数処理 (m ²)
44	49.415 × 9.900		489.208500	
45	2.800 × 0.480		1.344000	
46	0.510 × 2.380		1.213800	
47	3.625 × 3.330		12.071250	
48	2.950 × 6.750		19.912500	
49	2.700 × 3.420		9.234000	
防火区画3 (2F)	合計		532.984050	→ 532.98

防火区画5 (2F)				
記号	計算式 (m)		m ²	端数処理 (m ²)
50	6.290 × 5.870		36.922300	
防火区画5 (2F)	合計		36.922300	→ 36.92





1階防火区画求積図 (改修後) S=1/300



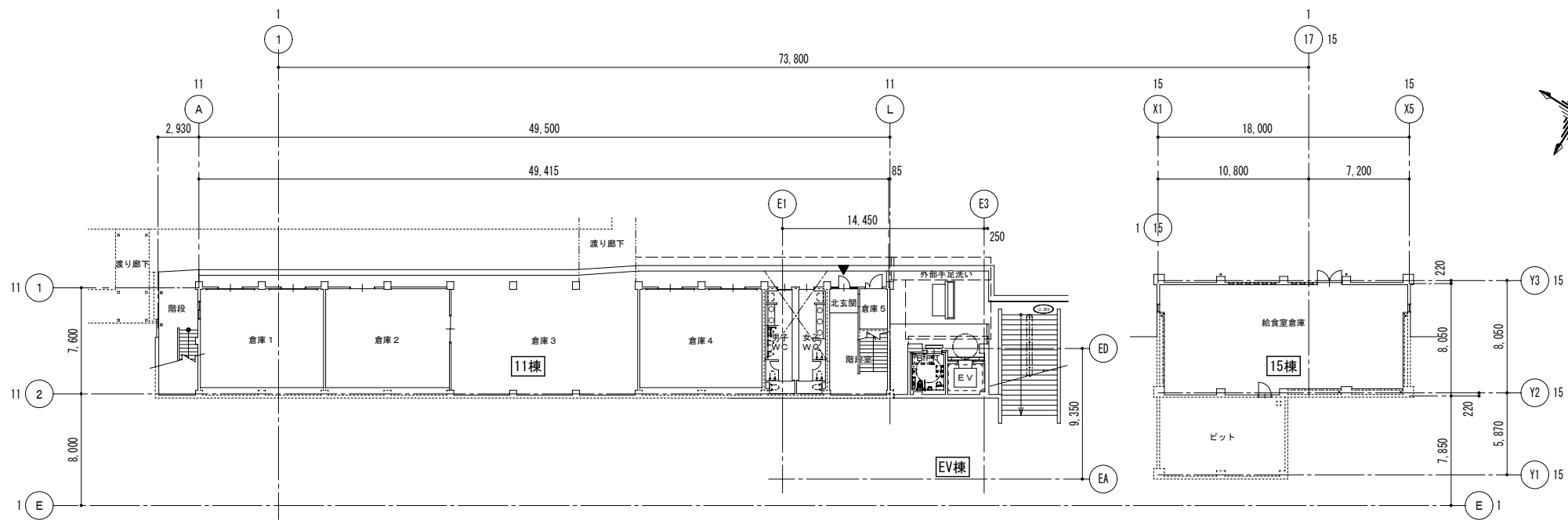
防火上主要な間仕切凡例

建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
① 間仕切壁	耐力壁	H12建告示 告示1399号第1(三)口	鉄筋コンクリート造 70以上
	非耐力壁	H12建告示 告示1399号第1(三)口	鉄筋コンクリート造 70以上
② 壁	防火上主要な間仕切	FP060NP-0473-1(1)	GB-F(t=12.5)(下) + GB-R-H(t=9.5)(上) 両面張 (LGS65以上) 梁・ｽﾗﾌﾞ下又は垂壁下まで
	防火上主要な間仕切(遮音壁)	FP060NP-0448(2)	GB-F(t=12.5)(下) + GB-R-H(t=9.5)(上) 両面張 (LGS65以上 千鳥配置) 梁・ｽﾗﾌﾞ下又は垂壁下まで

凡例

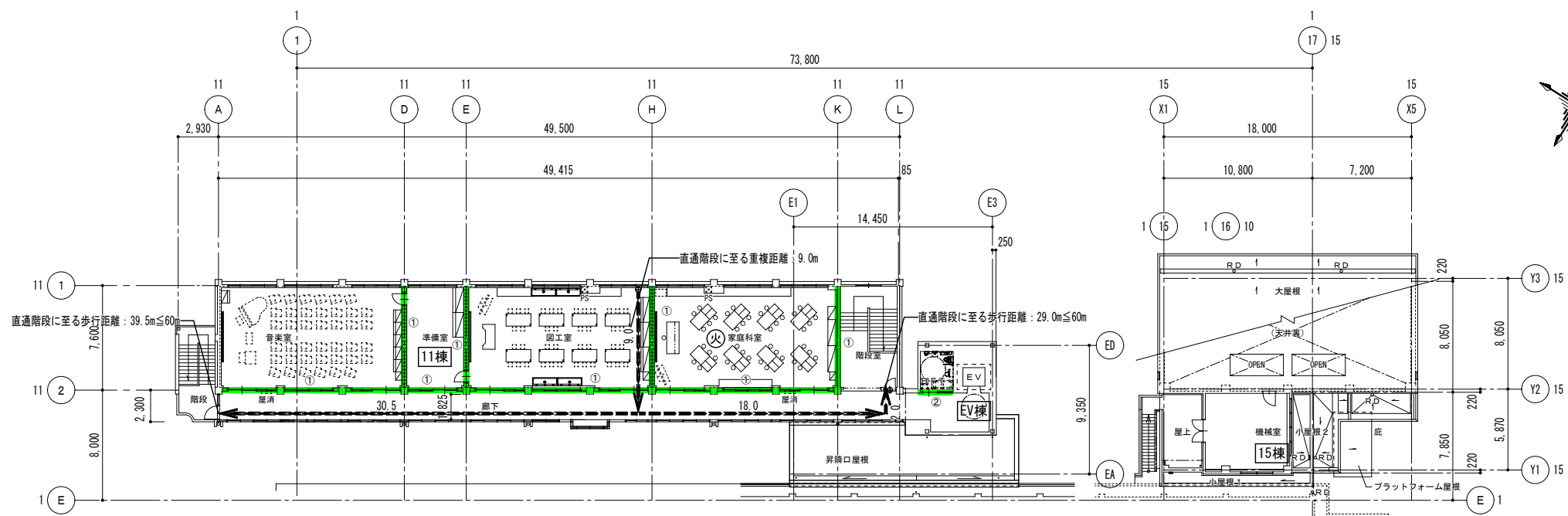
- : 防火区画を示す
- : 防火上主要な間仕切を示す
- ▼ : 屋外への出口 (施行令第125条第1項) を示す。
- ➡ : 屋外への出口までの歩行距離を示す。(施行令第125条第1項) 居室: L ≤ 120m、階段: L ≤ 60m
- - - - - : 消火器までの歩行距離を示す。 L ≤ 20m
- 消 : ABC粉末消火器(10型)を示す (床面積による計算式: 3.605/200=19単位 ABC10型により19/3=7個)
- 火 : 火気使用室を示す

改修後



B 1 階平面図 (改修後) S=1/300

改修後

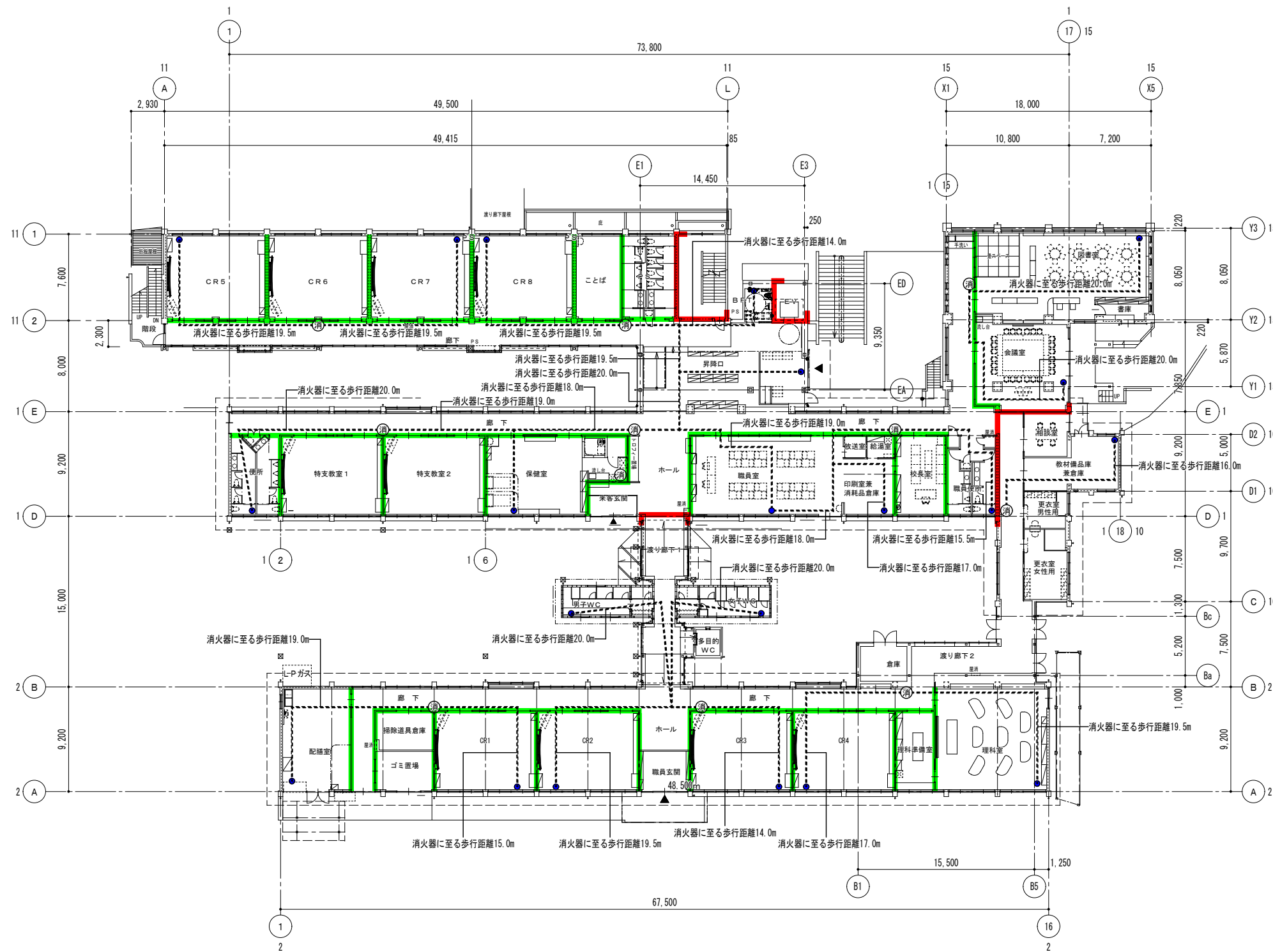


2 階平面図 (改修後) S=1/300

- 凡例
- : 防火区画を示す
 - : 防火上主要な間仕切を示す
 - : 火気使用室を示す

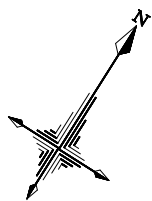
防火上主要な間仕切凡例

建築物の部分	要求性能	認定番号	仕様
① 間仕切壁	耐力壁	H12建告示 告示1399号第1(三)ロ	鉄筋コンクリート造 70以上
	非耐力壁	H12建告示 告示1399号第1(三)ロ	鉄筋コンクリート造 70以上
② 壁	防火上主要な 間仕切	FP060NP-0473-1(1)	GB-F(t=12.5)(下) + GB-R-H(t=9.5)(上) 両面張 (LGS65以上) 梁・スリット下又は垂壁下まで
	防火上主要な 間仕切(遮音壁)	FP060NP-0448(2)	GB-F(t=12.5)(下) + GB-R-H(t=9.5)(上) 両面張 (LGS65以上 千鳥配座) 梁・スリット下又は垂壁下まで

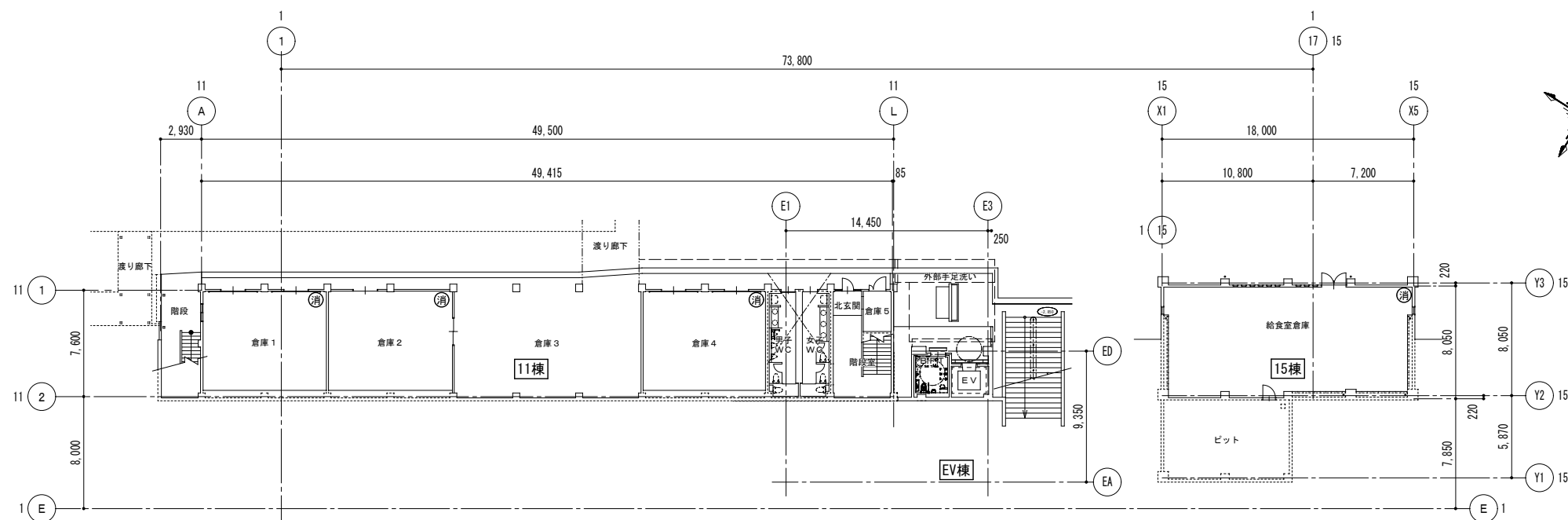


1階防火区画求積図(改修後) S=1/300

- 凡例
- : 防火区画を示す
 - : 防火上主要な間仕切を示す
 - ▼ : 屋外への出口(施行令第125条第1項)を示す。
 - ➡ : 屋外への出口までの歩行距離を示す。(施行令第125条第1項)
居室: L ≤ 120m、階段: L ≤ 60m
 - : 消火器までの歩行距離を示す。
L ≤ 20m
 - ⊕ : ABC粉末消火器(10型)を示す
(床面積による計算式: 3.605/200=19単位 ABC10型により19/3=7個)

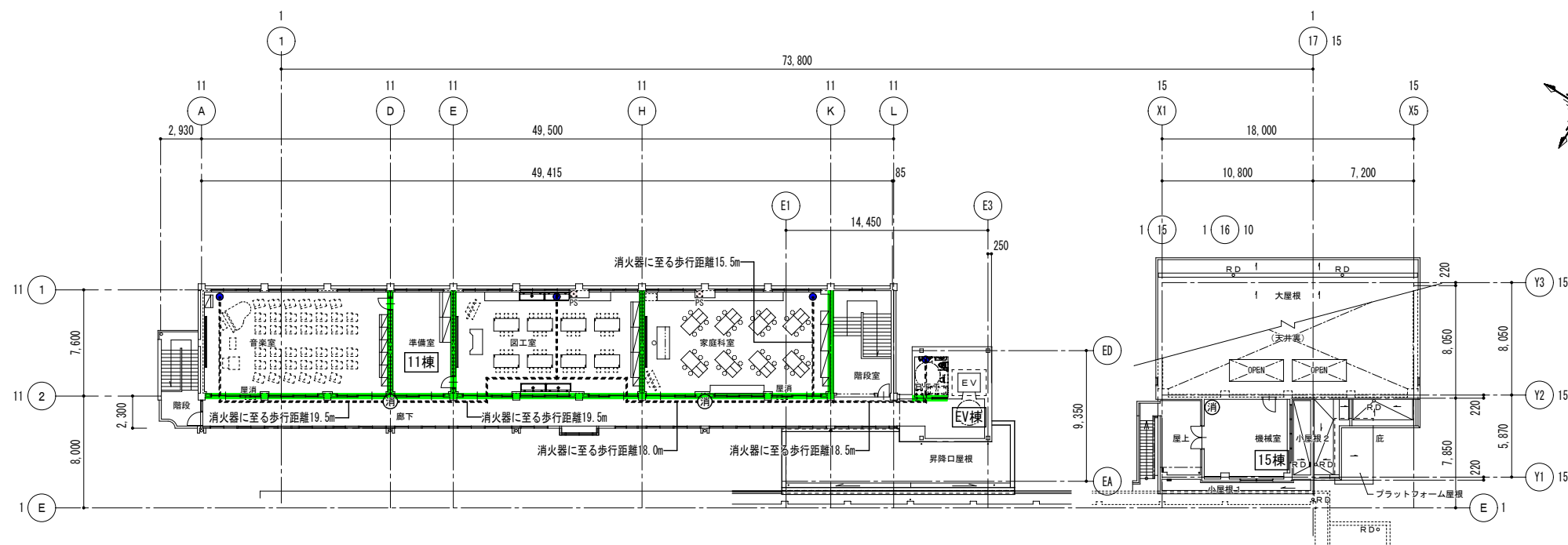


改修後



B 1 階平面図 (改修後) S=1/300

改修後



2 階平面図 (改修後) S=1/300

- 凡例
- : 防火区画を示す
 - : 防火上主要な間仕切を示す
 - - - : 消火器までの歩行距離を示す。
L ≤ 20m
 - : ABC粉末消火器(10型)を示す
(床面積による計算式: 3,605/200=19単位 ABC10型により19/3=7個)

d: 窓の直上にある建築物の各部分から隣地境界線等までの水平距離
 が十分に確保されている箇所については、5.0mを最大とする。

採光・換気・排煙計算チェック表

棟	階	室名	居室	室面積 (㎡)		天井高 CH	開口寸法				必要採光面積 (㎡) 5, 20	採光補正係数				採光面積算定 (㎡)			必要換気面積 (㎡) 20	必要換気開口																							
				W	H		名称	種類	採	補		係	算	W	H	係	N	W		SH	開口 係	N																					
1	1	特支教室1、2	レ	9.000 × 7.440 =	66.960000	2.70	AW-1-1	引違い	-	1.96	1.39	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.96 × 1.39 × 3.00 × 2 = 16.35	1.96 × 1.39 × 0.50 × 4 = 5.45	1.96 × 0.42 × 0.50 × 4 = 1.65	合計 = 66.96	66.96 ÷ 5 = 13.40	合計 16.35 13.40 ≤ 16.35 OK	66.96 ÷ 20 = 3.35	合計 5.45 3.35 ≤ 5.45 OK	66.96 ÷ 50 = 1.34	合計 1.65 1.34 ≤ 1.65 OK																			
				保健室	9.000 × 7.100 =																				63.900000	AW-2	引違い	-	1.96	1.60	0.72	0.00	5.000 ÷ 2.145 × 6 - 1.4 = 12.586013 → 3.00	1.96 × 1.60 × 3.00 × 2 = 18.82	1.96 × 1.60 × 0.50 × 4 = 6.27	1.96 × 0.42 × 0.50 × 4 = 1.65	合計 = 63.90	63.90 ÷ 20 = 3.20	合計 18.82 3.19 ≤ 18.82 OK	63.90 ÷ 20 = 3.20	合計 6.27 3.20 ≤ 6.27 OK	63.90 ÷ 50 = 1.28	合計 1.65 1.28 ≤ 1.65 OK
		職員室	レ	13.500 × 7.100 =	95.850000	2.70	AW-1-1	引違い	-	1.96	1.39	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.96 × 1.39 × 3.00 × 2 = 16.35	1.96 × 1.39 × 0.50 × 4 = 5.45	1.96 × 0.42 × 0.50 × 6 = 2.47	合計 = 98.91	98.91 ÷ 20 = 4.95	合計 16.35 4.95 ≤ 16.35 OK	98.91 ÷ 20 = 4.95	合計 5.45 4.95 ≤ 5.45 OK	98.91 ÷ 50 = 1.98	合計 2.47 1.98 ≤ 2.47 OK																			
				校長室	4.500 × 7.440 =																				33.480000	AW-1-1	引違い	-	1.96	1.39	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.96 × 1.39 × 3.00 × 2 = 16.35	1.96 × 1.39 × 0.50 × 2 = 2.72	1.96 × 0.42 × 0.50 × 2 = 0.82	合計 = 33.48	33.48 ÷ 20 = 1.68	合計 16.35 1.68 ≤ 16.35 OK	33.48 ÷ 20 = 1.68	合計 2.72 1.68 ≤ 2.72 OK	33.48 ÷ 50 = 0.67	合計 0.82 0.67 ≤ 0.82 OK
		相談室	レ	4.000 × 3.964 =	15.8560	2.40	AD-7	引違い	-	1.60	2.26	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.60 × 2.26 × 3.00 × 1 = 10.84	1.60 × 2.26 × 0.50 × 1 = 1.80	1.60 × 0.66 × 0.50 × 1 = 0.53	合計 = 15.86	15.86 ÷ 20 = 0.80	合計 10.84 0.80 ≤ 10.84 OK	15.86 ÷ 20 = 0.80	合計 1.80 0.80 ≤ 1.80 OK	15.86 ÷ 50 = 0.32	合計 0.53 0.32 ≤ 0.53 OK																			
15	1	図書室	レ	2.000 × 7.312 =	14.6240	2.70	AW-151	引違い	-	1.78	1.66	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.78 × 1.66 × 3.00 × 2 = 17.72	1.78 × 1.66 × 0.50 × 2 = 2.95	1.86 × 1.40 × 0.50 × 2 = 2.60	合計 = 114.9099	114.91 ÷ 20 = 5.75	合計 54.77 5.75 ≤ 54.77 OK	114.91 ÷ 20 = 5.75	合計 10.45 5.75 ≤ 10.45 OK	114.91 ÷ 50 = 2.30	合計 2.60 2.30 ≤ 2.60 OK																			
				2.300 × 8.045 =	18.5035																				AW-152	引違い	-	1.86	1.66	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.86 × 1.66 × 3.00 × 4 = 37.05	1.86 × 1.66 × 0.50 × 4 = 6.17	1.61 × 1.66 × 0.50 × 1 = 1.33	2.000 × 0.886 =	1.7720	AD-1510	引違い	-	2.10	2.56	0.93
2	1	CR1~4	レ	9.000 × 7.440 =	66.960000	2.70	AW-1	引違い	-	1.96	1.39	0.93	0.00	5.000 ÷ 2.045 × 6 - 1.4 = 13.269926 → 3.00	1.96 × 1.39 × 3.00 × 2 = 16.35	1.96 × 1.39 × 0.50 × 4 = 5.45	1.96 × 0.42 × 0.50 × 4 = 1.65	合計 = 66.96	66.96 ÷ 5 = 13.40	合計 16.35 13.40 ≤ 16.35 OK	66.96 ÷ 20 = 3.35	合計 5.45 3.35 ≤ 5.45 OK	66.96 ÷ 50 = 1.34	合計 1.65 1.34 ≤ 1.65 OK																			
				理科室	10.000 × 9.200 =																				92.000000	AW-1	引違い	-	1.96	1.39	0.93	0.00	上記より	3.00	1.96 × 1.39 × 3.00 × 2 = 16.35	1.96 × 1.39 × 0.50 × 4 = 5.45	1.96 × 0.42 × 0.50 × 4 = 1.65	合計 = 92.00	92.00 ÷ 5 = 18.40	合計 18.40 ≤	92.00 ÷ 20 = 4.60	合計 5.45 4.60 ≤ 5.45 OK	92.00 ÷ 50 = 1.84
		理科準備室	レ	3.500 × 7.100 =	24.850000	2.70	AW-9	引違い	-	1.18	1.39	0.93	0.00	上記より	3.00	1.18 × 1.39 × 3.00 × 1 = 4.92	1.18 × 1.39 × 0.50 × 1 = 0.82	1.18 × 0.42 × 0.50 × 1 = 0.24	合計 = 24.85	24.85 ÷ 20 = 1.25	合計 16.05 1.25 ≤ 16.05 OK	24.85 ÷ 20 = 1.25	合計 2.18 1.25 ≤ 2.18 OK	24.85 ÷ 50 = 0.50	合計 0.65 0.50 ≤ 0.65 OK																		
		配膳室	レ	6.200 × 9.200 =	57.040000	2.70	AD-3	引違い	-	1.41	1.40	0.92	0.00	5.000 ÷ 2.050 × 6 - 1.4 = 13.234146 → 3.00	1.41 × 1.40 × 3.00 × 1 = 5.92	1.41 × 1.40 × 0.50 × 1 = 0.99	1.41 × 0.42 × 0.50 × 1 = 0.30	合計 = 57.04	57.04 ÷ 20 = 2.85	合計 10.82 2.85 ≤ 10.82 OK	57.04 ÷ 20 = 2.85	合計 1.81	57.04 ÷ 50 = 1.14	合計 1.39 1.14 ≤ 1.39 OK																			



有限会社 元廣建築設計事務所
 一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
 元廣 匡伸

工事名: 令和8年度 小学校施設整備事業
 下黒瀬小学校長寿命化改良及び
 E V棟増築工事

図面名: 1棟・2棟
 採光・換気 計算チェック表

縮尺: ー
 A2版: 100%
 A3版: 70%

査図: 部長: 課長: 主任: 担当:

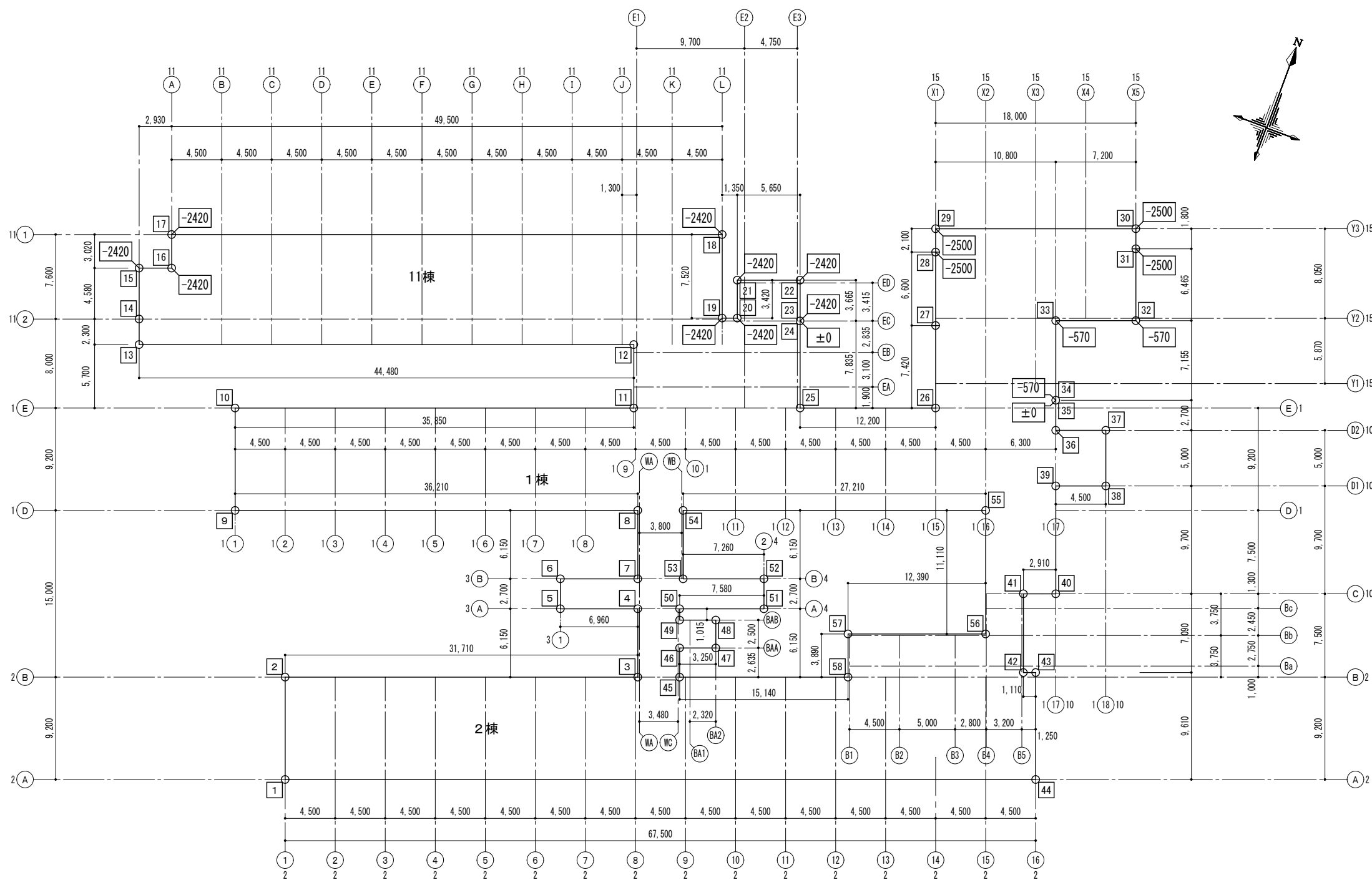
日付: R7年 A-461

採光・換気・排煙計算チェック表

棟	階	室名	居室	室面積 (㎡)		天井高 CH	開口寸法				必要採光面積 (㎡) 5, 20	採光補正係数				採光面積算定 (㎡)				必要換気面積 (㎡)		必要排煙開口			
				W	H		名称	種類	採	補		係	算	換	排	W	H	係	N	W	SH	係	N		
11	1	CR5~8	レ	9.000 × 7.600 =	68.400000	2.70	AW-113F	引違い	-	1.70	1.10	1.15	0.00	3.900 ÷ 6.000 × 6 - 1.4 = 2.500000 → 2.50	1.70 × 1.10 × 2.50 × 4 = 18.70	1.70 × 1.10 × 0.50 × 4 = 3.74	68.40 ÷ 20 = 3.42	68.40 ÷ 50 = 1.37	1.70 × 0.35 × 0.50 × 4 = 1.19						
		合計 = 68.40	68.40 ÷ 5 = 13.68	合計 18.70 13.68 ≤ 18.70 OK	合計 3.74 3.42 ≤ 3.74 OK	合計 1.19 1.37 > 1.19 NG																			
	ことば	レ	4.200 × 7.600 =	31.920000	2.70	AW-113F	引違い	-	1.70	1.10	1.15	0.00	5.000 ÷ 6.000 × 6 - 1.4 = 3.600000 → 3.00	1.70 × 1.10 × 3.00 × 2 = 11.22	1.70 × 1.10 × 0.50 × 2 = 1.87	31.92 ÷ 20 = 1.60	31.92 ÷ 50 = 0.64	1.70 × 0.35 × 0.50 × 2 = 0.60							
	合計 = 31.92	31.92 ÷ 5 = 6.39	合計 11.22 6.39 ≤ 11.22 OK	合計 1.87 1.60 ≤ 1.87 OK	合計 0.60 0.64 > 0.60 NG																				
	音楽室	レ	13.500 × 7.600 =	102.600000	2.70	AW-114F	引違い	-	1.70	1.25	1.00	0.00	3.900 ÷ 2.475 × 6 - 1.4 = 8.054545 → 3.00	1.70 × 1.25 × 3.00 × 6 = 38.25	1.70 × 1.25 × 0.50 × 6 = 6.37	102.60 ÷ 20 = 5.13	102.60 ÷ 50 = 2.05	1.70 × 0.35 × 0.50 × 6 = 1.79							
準備室	レ	4.500 × 7.600 =	34.200000	2.70	AW-114F	引違い	-	1.70	1.25	1.00	0.00	3.900 ÷ 2.475 × 6 - 1.4 = 8.054545 → 3.00	1.70 × 1.25 × 3.00 × 2 = 12.75	1.70 × 1.25 × 0.50 × 2 = 2.12	34.20 ÷ 20 = 1.71	34.20 ÷ 50 = 0.69	1.70 × 0.35 × 0.50 × 2 = 0.59								
図工室	レ	13.500 × 7.600 =	102.600000	2.70	AW-114F	引違い	-	1.70	1.25	1.00	0.00	3.900 ÷ 2.475 × 6 - 1.4 = 8.054545 → 3.00	1.70 × 1.25 × 3.00 × 6 = 38.25	1.70 × 1.25 × 0.50 × 6 = 6.37	102.60 ÷ 20 = 5.13	102.60 ÷ 50 = 2.05	1.70 × 0.35 × 0.50 × 6 = 1.79								
家庭科室	レ	13.585 × 7.600 =	103.246000	2.70	AW-114F AW-114	引違い 引違い	- -	1.70 1.70	1.25 1.25	1.00 1.00	0.00 0.00	上記より 3.00	1.70 × 1.25 × 3.00 × 4 = 25.50 1.70 × 1.25 × 3.00 × 2 = 12.75 合計 38.25 20.65 ≤ 38.25 OK	1.70 × 1.25 × 0.50 × 4 = 4.25 1.70 × 1.25 × 0.50 × 2 = 2.12 合計 6.37 5.17 ≤ 6.37 OK	103.25 ÷ 20 = 5.17	103.25 ÷ 50 = 2.07	1.70 × 0.35 × 0.50 × 4 = 1.19 1.70 × 0.35 × 0.50 × 2 = 0.60 合計 1.79 2.07 > 1.79 NG								

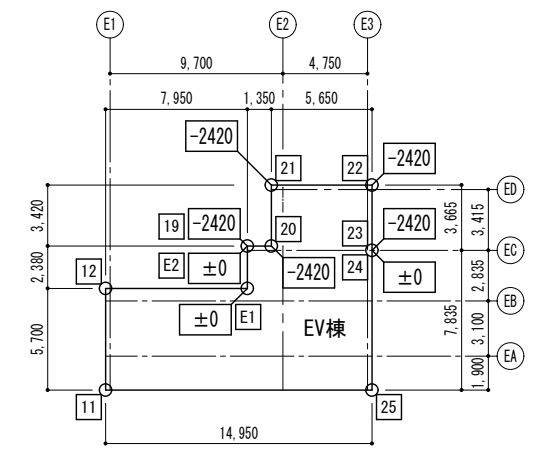
よって無窓居室となり、当該居室及びこれら地上に通ずる主たる廊下、階段その他の通路の壁及び天井の室内に面する部分の仕上を準不燃材料以上とする

d: 窓の直上にある建築物の各部分から隣地境界線等までの水平距離が十分に確保されている箇所については、5.0mを最大とする。



改修後 地盤面算定図 S=1/300

No.	地盤レベル (m)	区間 (m)	距離 (m)	地盤レベル 平均値 (m)	面積(地盤平均値×距離) (m2)
1	0	1 - 2	9.200	0.000	0.000000
2	0	2 - 3	31.710	0.000	0.000000
3	0	3 - 4	6.150	0.000	0.000000
4	0	4 - 5	6.960	0.000	0.000000
5	0	5 - 6	2.700	0.000	0.000000
6	0	6 - 7	6.960	0.000	0.000000
7	0	7 - 8	6.150	0.000	0.000000
8	0	8 - 9	36.210	0.000	0.000000
9	0	9 - 10	9.200	0.000	0.000000
10	0	10 - 11	35.850	0.000	0.000000
11	0	11 - 12	5.700	0.000	0.000000
12	0	12 - 13	44.480	0.000	0.000000
13	0	13 - 14	2.300	0.000	0.000000
14	0	14 - 15	4.580	-1.210	-5.541800
15	-2.420	15 - 16	2.930	-2.420	-7.090600
16	-2.420	16 - 17	3.020	-2.420	-7.308400
17	-2.420	17 - 18	49.500	-2.420	-119.790000
18	-2.420	18 - 19	7.520	-2.420	-18.198400
19	-2.420	19 - 20	1.350	-2.420	-3.267000
20	-2.420	20 - 21	3.420	-2.420	-8.276400
21	-2.420	21 - 22	5.650	-2.420	-13.673000
22	-2.420	22 - 23	3.665	-2.420	-8.869300
23	-2.420	23 - 24	0	-1.210	0.000000
24	0	24 - 25	7.835	0.000	0.000000
25	0	25 - 26	12.200	0.000	0.000000
26	0	26 - 27	7.420	0.000	0.000000
27	0	27 - 28	6.600	-1.250	-8.250000
28	-2.500	28 - 29	2.100	-2.500	-5.250000
29	-2.500	29 - 30	18.000	-2.500	-45.000000
30	-2.500	30 - 31	1.800	-2.500	-4.500000
31	-2.500	31 - 32	6.465	-1.535	-9.923775
32	-0.570	32 - 33	7.200	-0.570	-4.104000
33	-0.570	33 - 34	7.155	-0.570	-4.078350
34	-0.570	34 - 35	0	-0.285	0.000000
35	0	35 - 36	2.700	0.000	0.000000
36	0	36 - 37	4.500	0.000	0.000000
37	0	37 - 38	5.000	0.000	0.000000
38	0	38 - 39	4.500	0.000	0.000000
39	0	39 - 40	9.700	0.000	0.000000
40	0	40 - 41	2.910	0.000	0.000000
41	0	41 - 42	7.090	0.000	0.000000
42	0	42 - 43	1.110	0.000	0.000000
43	0	43 - 44	9.610	0.000	0.000000
44	0	44 - 1	67.500	0.000	0.000000
45	0	45 - 46	2.635	0.000	0.000000
46	0	46 - 47	3.250	0.000	0.000000
47	0	47 - 48	2.500	0.000	0.000000
48	0	48 - 49	3.250	0.000	0.000000
49	0	49 - 50	1.015	0.000	0.000000
50	0	50 - 51	7.580	0.000	0.000000
51	0	51 - 52	2.700	0.000	0.000000
52	0	52 - 53	7.260	0.000	0.000000
53	0	53 - 54	6.150	0.000	0.000000
54	0	54 - 55	27.210	0.000	0.000000
55	0	55 - 56	11.110	0.000	0.000000
56	0	56 - 57	12.390	0.000	0.000000
57	0	57 - 58	3.890	0.000	0.000000
58	0	58 - 45	15.140	0.000	0.000000
合計			582.680		-273.121025



No.	地盤レベル (m)	区間 (m)	距離 (m)	地盤レベル 平均値 (m)	面積(地盤平均値×距離) (m2)
11	0	11 - 12	5.700	0.000	0.000000
12	0	12 - E1	7.950	0.000	0.000000
E1	0	E1 - E2	2.380	0.000	0.000000
E2	0	E2 - 19	0.000	-1.210	0.000000
19	-2.420	19 - 20	1.350	-2.420	-3.267000
20	-2.420	20 - 21	3.420	-2.420	-8.276400
21	-2.420	21 - 22	5.650	-1.210	-6.836500
22	-2.420	22 - 23	3.665	-2.420	-8.869300
23	-2.420	23 - 24	0.000	-1.210	0.000000
24	0	24 - 25	7.835	0.000	0.000000
25	0	25 - 11	14.950	0.000	0.000000
合計			52.900		-27.249200

面積合計: -27.249200 (m2) ①
 ② 周长: 52.900 (m) ②

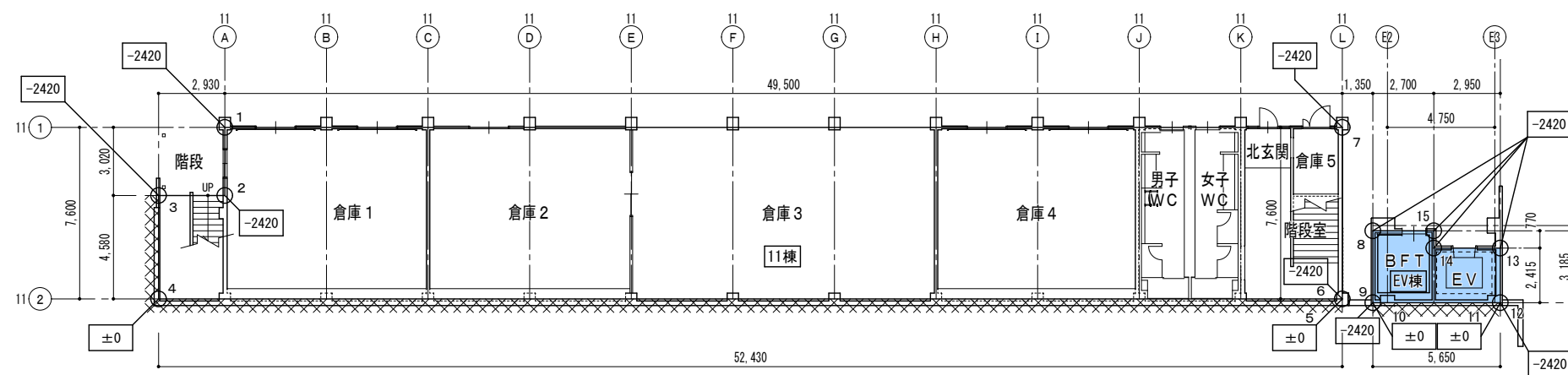
地盤面: ① / ② = -0.515108 (m)
 →よって地盤面を不利側の GL-520 (mm) とする

KBM: 設計GL-2.430
 KBM: 仮設校舎建設設計基準地盤面BM

①+190: 設計GL±0からの地盤面の高さを示す
 ②±0 又は○のみの場合: 設計GL±0を示す

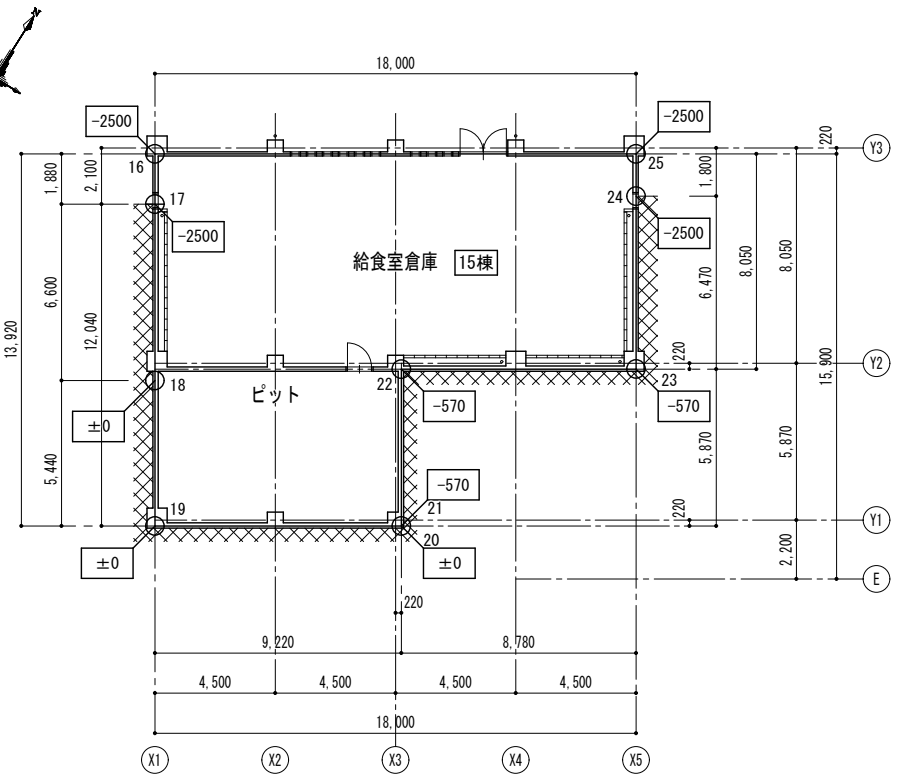
面積合計: -273.121025 (m2) ①
 ② 周长: 582.680 (m) ②

地盤面: ① / ② = -0.468732 (m)
 →よって地盤面を不利側の GL-470 (mm) とする

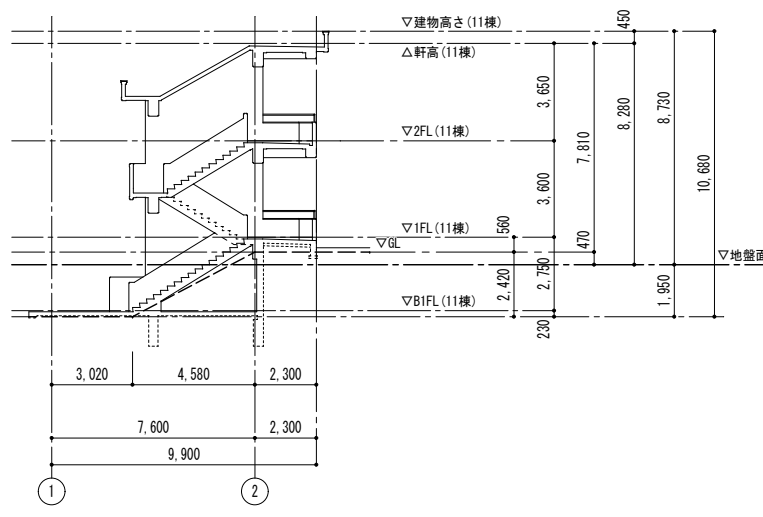


11棟 改修後 地下1階平面図 S=1/200

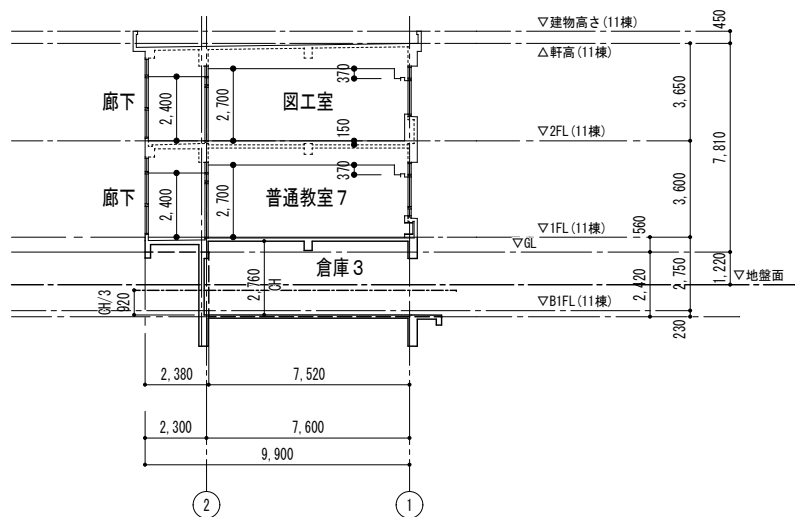
EV棟 改修後 地下1階平面図 S=1/200



15棟 改修後 地下1階平面図 S=1/200



11棟 改修後 断面図1 S=1/200



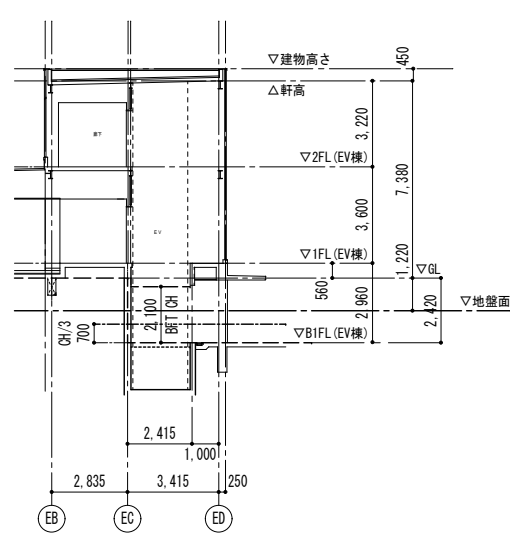
11棟 改修後 断面図2 S=1/200

建築物の周長 (m) : 49.500+3.020+2.930+4.580+52.430+7.600 = 120.06 (11棟)
 2.700+3.185+5.650+2.415+2.950+0.770 = 17.67 (EV棟)
 18.000+13.920+9.220+5.870+8.780+8.050 = 63.84 (15棟)

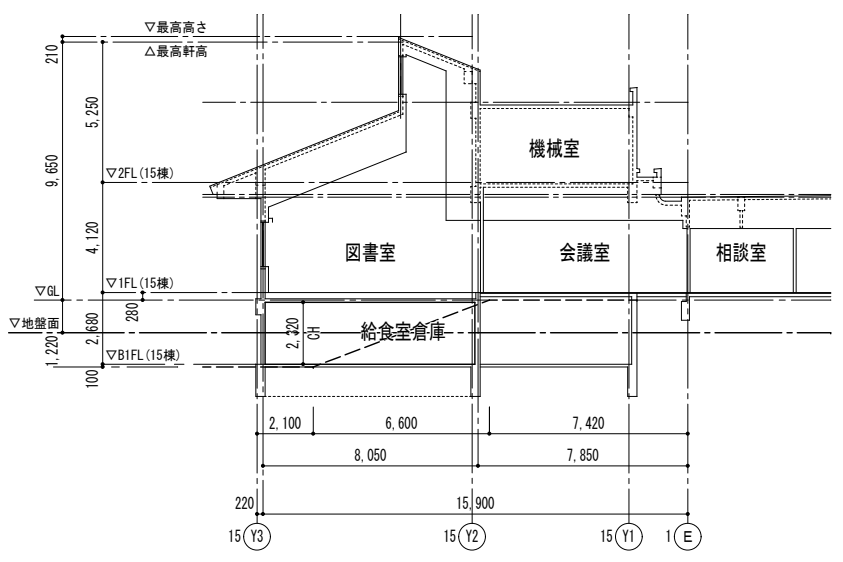
地中にある部分 (m) : 4.580+52.430 = 57.01 (11棟)
 5.65 (EV棟)
 12.040+9.220+5.870+8.780+6.470 = 42.38 (15棟)

地階判定 : 120.06+17.67+63.84 = 201.57 (m) —① (建物周長合計)
 57.01+5.65+42.38 = 105.04 (m) —② (建築物の周長のうち地中にある部分合計)

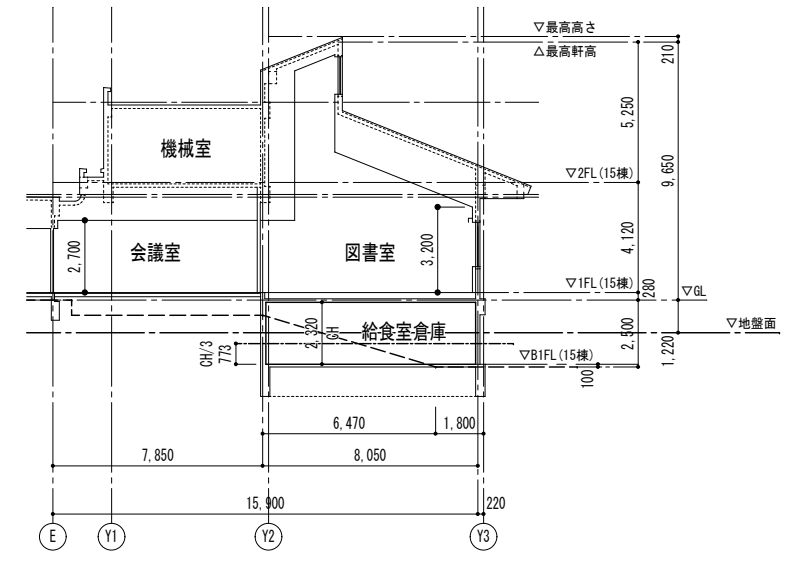
よって、② > ①/2 となり 地階と判定する



EV棟 改修後 断面図1 S=1/200



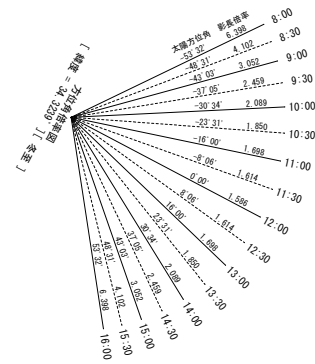
15棟 改修後 断面図1 S=1/200



15棟 改修後 断面図2 S=1/200

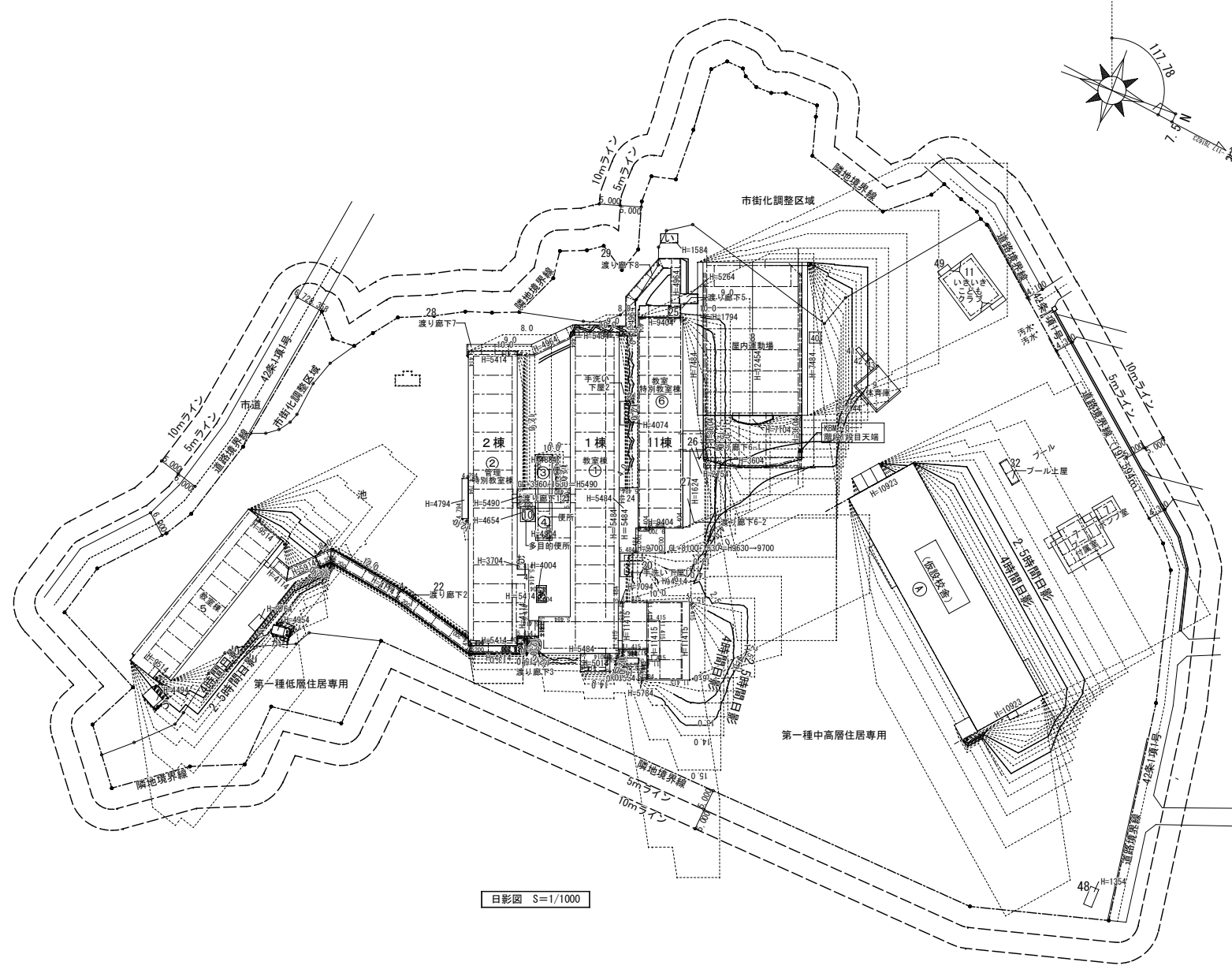
XXXX: 建築物の周長のうち地中にある部分を示す
 階別地盤レベルは「11棟・15棟・EV棟」階別地盤算定表」(別紙)による

用途地域	第1種中高層住居専用地域
緯度	34° 32' 39"
計算日	冬至
測定時間	8:00~16:00
測定面(地盤面)	GL+4m



影倍率表 [緯度 = 34.3239°] [冬至]

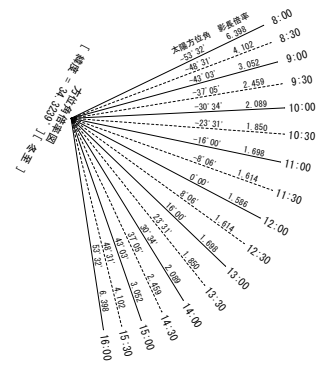
時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	8° 53'	-53° 32'	6.398	-5.145	3.803
8:30	13° 42'	-48° 31'	4.102	-3.073	2.717
9:00	18° 08'	-43° 03'	3.052	-2.084	2.230
9:30	22° 08'	-37° 05'	2.459	-1.483	1.962
10:00	25° 35'	-30° 34'	2.089	-1.062	1.799
10:30	28° 24'	-23° 31'	1.850	-0.738	1.696
11:00	30° 30'	-16° 00'	1.698	-0.468	1.632
11:30	31° 47'	-8° 06'	1.614	-0.227	1.597
12:00	32° 14'	0° 00'	1.586	0.000	1.586
12:30	31° 47'	8° 06'	1.614	0.227	1.597
13:00	30° 30'	16° 00'	1.698	0.468	1.632
13:30	28° 24'	23° 31'	1.850	0.738	1.696
14:00	25° 35'	30° 34'	2.089	1.062	1.799
14:30	22° 08'	37° 05'	2.459	1.483	1.962
15:00	18° 08'	43° 03'	3.052	2.084	2.230
15:30	13° 42'	48° 31'	4.102	3.073	2.717
16:00	8° 53'	53° 32'	6.398	5.145	3.803



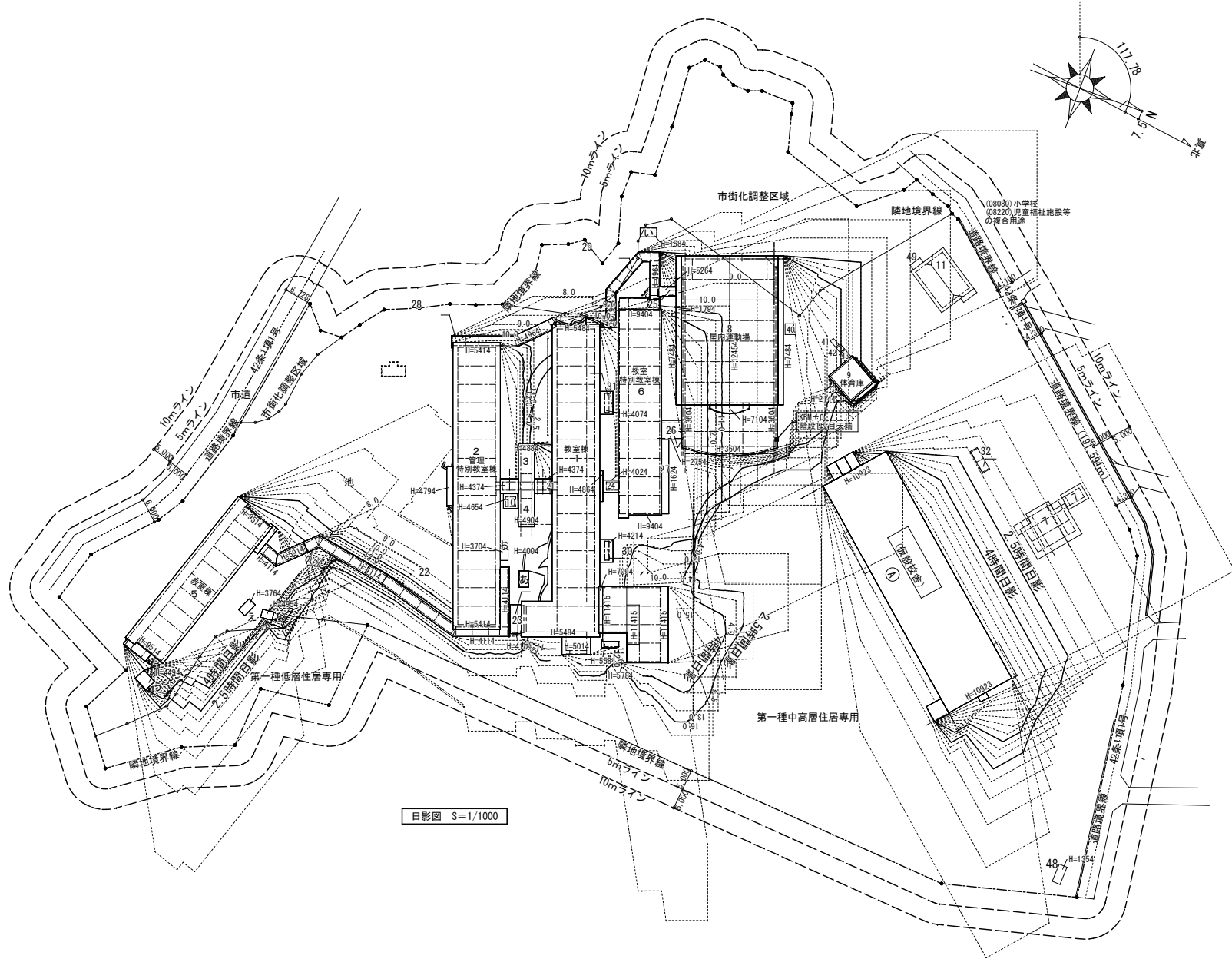
日影図 S=1/1000

特記事項：(仮設校舎)撤去時は安全側となるので日影図は省略とする

用途地域	第一種低層住居専用地域
緯度	34° 32' 39"
計算日	冬至
測定時間	8:00~16:00
測定面(地盤面)	GL+1.5m



時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	8°53'	-53°32'	6.398	-5.145	3.803
8:30	13°42'	-48°31'	4.102	-3.073	2.717
9:00	18°08'	-43°03'	3.052	-2.084	2.230
9:30	22°08'	-37°05'	2.459	-1.483	1.962
10:00	25°35'	-30°34'	2.089	-1.062	1.799
10:30	28°24'	-23°31'	1.850	-0.738	1.696
11:00	30°30'	-16°00'	1.698	-0.468	1.632
11:30	31°47'	-8°06'	1.614	-0.227	1.597
12:00	32°14'	0°00'	1.586	0.000	1.586
12:30	31°47'	8°06'	1.614	0.227	1.597
13:00	30°30'	16°00'	1.698	0.468	1.632
13:30	28°24'	23°31'	1.850	0.738	1.696
14:00	25°35'	30°34'	2.089	1.062	1.799
14:30	22°08'	37°05'	2.459	1.483	1.962
15:00	18°08'	43°03'	3.052	2.084	2.230
15:30	13°42'	48°31'	4.102	3.073	2.717
16:00	8°53'	53°32'	6.398	5.145	3.803



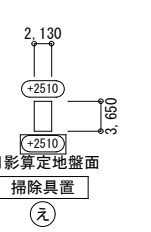
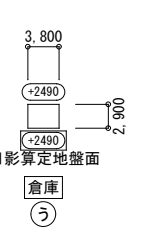
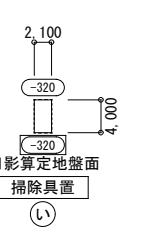
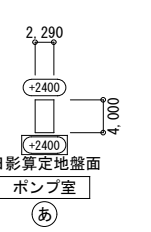
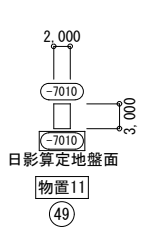
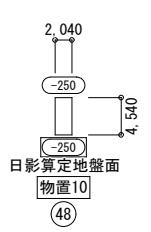
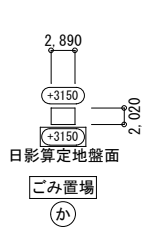
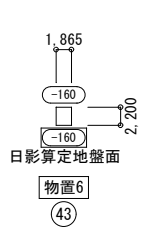
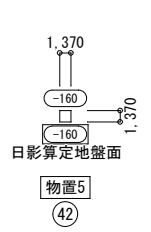
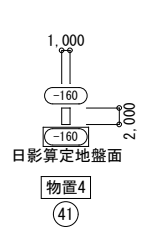
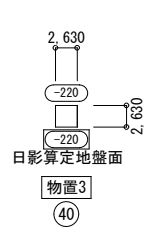
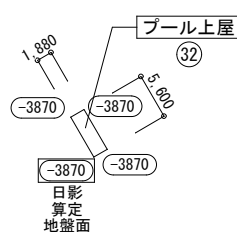
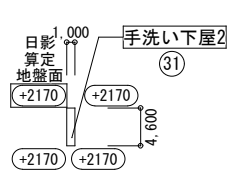
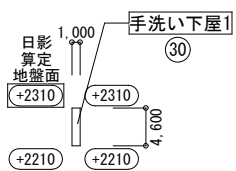
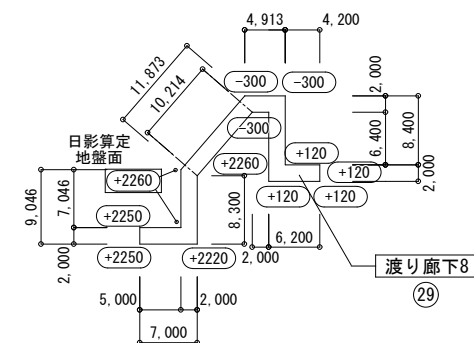
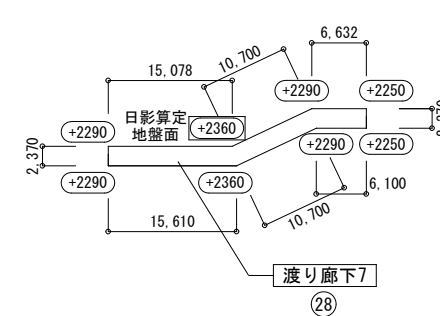
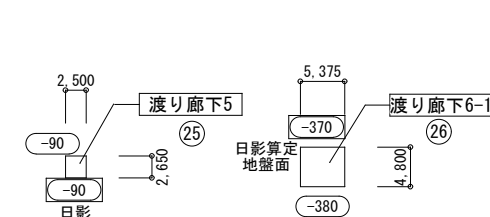
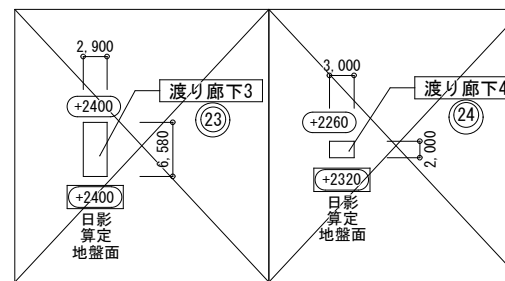
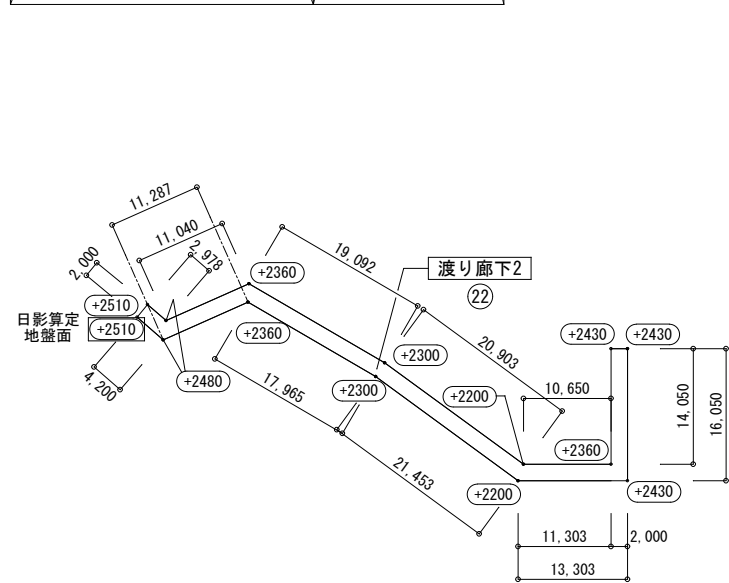
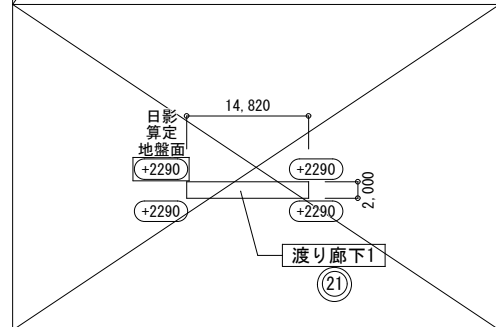
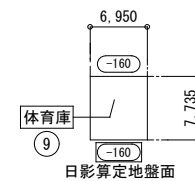
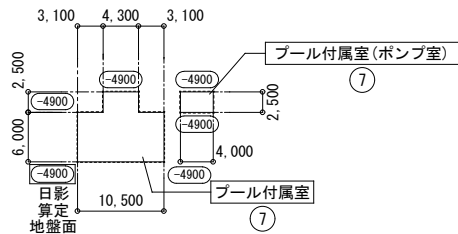
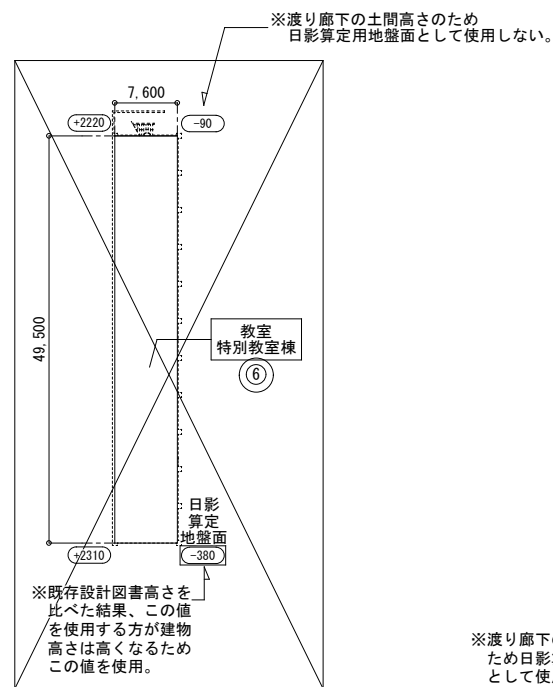
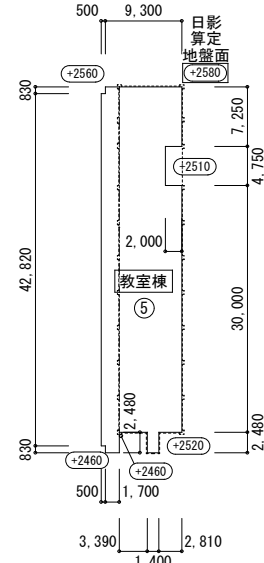
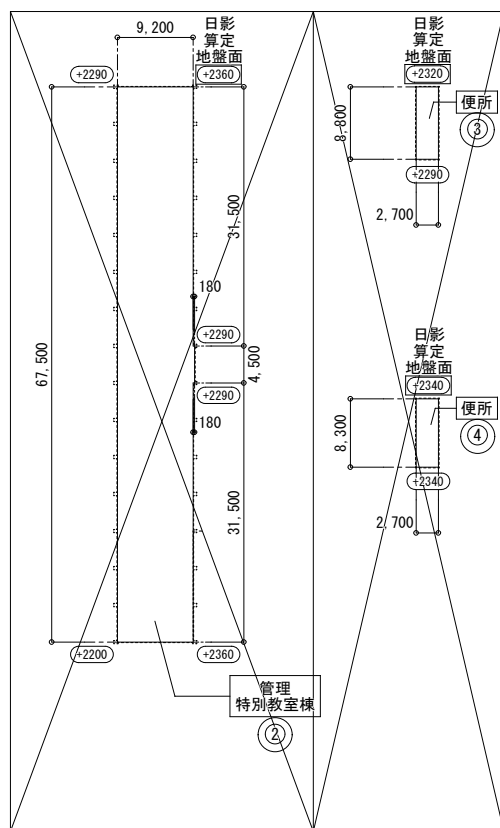
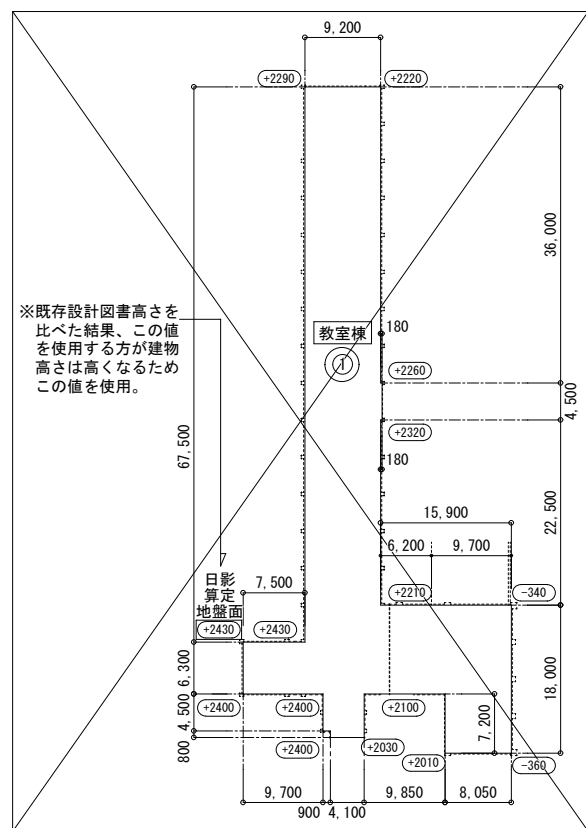
日影図 S=1/1000

特記事項：(仮設校舎) 撤去時は安全側となるので日影図は省略とする

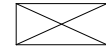
※改修後（渡り廊下増築）1棟、2棟、11棟平均地盤面算定は別図参照

※改修後 1棟、2棟、11棟平均地盤面算定図による

各建物の周辺地盤のうち、最も高い地盤面を日影算定用地盤面とし、安全側で算定を行う。



※改修後（渡り廊下増築）1棟、2棟、11棟平均地盤面算定は別図参照



※改修後 1棟、2棟、11棟平均地盤面算定図による

高低差で生じる面積			高低差で生じる面積			高低差で生じる面積		
棟名	番号	計算式	棟名	番号	計算式	棟名	番号	計算式
教室棟 ※1棟	①	9.200*(2.290+2.220)/2	多目的便所	⑩	2.500*(2.290+2.290)/2	物置3	④	2.630*(-0.220-0.220)/2
		36.000*(2.220+2.260)/2			5.7260			2.630*(-0.220-0.220)/2
		0.180*(2.260+2.260)/2			5.3128			2.630*(-0.220-0.220)/2
		4.500*(2.260+2.320)/2			5.7250			2.630*(-0.220-0.220)/2
		0.180*(2.320+2.320)/2			5.3128			2.630*(-0.220-0.220)/2
		22.500*(2.320+2.210)/2			小計			小計
		6.200*(2.210+2.210)/2			-22.0756			2.000*(-0.160-0.160)/2
		9.700*(2.210-0.340)/2			-76.5492			2.000*(-0.160-0.160)/2
		18.000*(-0.340-0.360)/2			-57.4119			1.000*(-0.160-0.160)/2
		8.050*(-0.360+2.010)/2			-76.5492			2.000*(-0.160-0.160)/2
7.200*(2.010+2.100)/2	-57.4119	2.000*(-0.160-0.160)/2						
9.850*(2.100+2.100)/2	-267.9222	1.370*(-0.160-0.160)/2						
5.300*(2.100+0.030)/2	33.9378	1.370*(-0.160-0.160)/2						
4.100*(2.030+2.400)/2	4.5800	1.370*(-0.160-0.160)/2						
0.800*(2.400+2.400)/2	33.9378	1.370*(-0.160-0.160)/2						
0.900*(2.400+2.400)/2	4.5800	小計						
4.500*(2.400+2.400)/2	39.0015	小計						
9.700*(2.400+2.400)/2	30.7964	小計						
6.300*(2.400+2.430)/2	48.2693	小計						
6.500*(2.430+2.430)/2	41.8585	小計						
7.500*(2.430+2.430)/2	27.3145	小計						
67.500*(2.430+2.290)/2	10.4790	小計						
小計	472.9972	小計						
管理 特別教室棟 ※2棟	②	9.200*(2.290+2.360)/2	渡り廊下1	⑪	10.920*(-7.010-7.010)/2	物置4	④①	1.000*(-0.160-0.160)/2
		31.500*(2.360+2.290)/2			-76.5492			2.000*(-0.160-0.160)/2
		0.180*(2.290+2.290)/2			5.0200			1.000*(-0.160-0.160)/2
		4.500*(2.290+2.290)/2			7.4301			2.000*(-0.160-0.160)/2
		0.180*(2.290+2.290)/2			26.7168			1.000*(-0.160-0.160)/2
		31.500*(2.290+2.360)/2			44.4844			2.000*(-0.160-0.160)/2
		9.200*(2.360+2.200)/2			47.0317			1.370*(-0.160-0.160)/2
		67.500*(2.200+2.290)/2			24.2820			1.370*(-0.160-0.160)/2
		小計			391.1940			1.370*(-0.160-0.160)/2
		小計			351.5079			小計
便所	③	2.700*(2.320+2.320)/2	渡り廊下2	⑫	16.050*(+2.290+2.290)/2	物置5	④②	1.370*(-0.160-0.160)/2
		6.240			2.000*(+2.290+2.290)/2			1.370*(-0.160-0.160)/2
		8.800*(2.320+2.290)/2			4.5800			1.370*(-0.160-0.160)/2
		2.700*(2.290+2.290)/2			33.9378			1.370*(-0.160-0.160)/2
		8.800*(2.290+2.320)/2			4.5800			1.370*(-0.160-0.160)/2
		小計			15.2145			小計
		2.700*(2.340+2.340)/2			39.0015			小計
		8.300*(2.340+2.340)/2			30.7964			小計
		2.700*(2.340+2.340)/2			48.2693			小計
		8.300*(2.340+2.340)/2			41.8585			小計
小計	59.0150	小計						
便所	④	2.700*(2.340+2.340)/2	渡り廊下3	⑬	2.900*(+2.400+2.400)/2	物置6	④③	1.865*(-0.160-0.160)/2
		6.318			6.580*(+2.400+2.400)/2			2.200*(-0.160-0.160)/2
		8.300*(2.340+2.340)/2			15.7920			1.865*(-0.160-0.160)/2
		2.700*(2.340+2.340)/2			9.9600			2.200*(-0.160-0.160)/2
		8.300*(2.340+2.340)/2			15.7920			1.865*(-0.160-0.160)/2
		小計			45.5040			小計
		2.700*(2.400+2.400)/2			39.0015			小計
		8.300*(2.400+2.400)/2			30.7964			小計
		2.700*(2.400+2.400)/2			48.2693			小計
		8.300*(2.400+2.400)/2			41.8585			小計
小計	51.4800	小計						
教室棟	⑤	0.500*(2.560+2.560)/2	渡り廊下4	⑭	3.000*(+2.260+2.260)/2	ポンプ室	⑤	2.290*(2.400+2.400)/2
		1.280			2.000*(+2.260+2.260)/2			4.000*(2.400+2.400)/2
		0.830*(2.560+2.560)/2			6.7800			2.290*(2.400+2.400)/2
		9.300*(2.560+2.580)/2			4.5800			2.290*(2.400+2.400)/2
		7.250*(2.580+2.510)/2			6.9600			4.000*(2.400+2.400)/2
		2.000*(2.510+2.510)/2			4.5800			小計
		4.750*(2.510+2.510)/2			2.2250			小計
		2.000*(2.510+2.510)/2			-0.2250			小計
		30.000*(2.510+2.520)/2			-0.2385			小計
		2.810*(2.520+2.520)/2			-0.2250			小計
2.480*(2.520+2.520)/2	-0.2385	小計						
1.400*(2.520+2.520)/2	-0.2385	小計						
2.480*(2.520+2.520)/2	-0.2385	小計						
3.390*(2.520+2.460)/2	-0.2385	小計						
2.480*(2.460+2.460)/2	-0.2385	小計						
1.700*(2.460+2.460)/2	-0.2385	小計						
0.830*(2.460+2.460)/2	-0.2385	小計						
0.500*(2.460+2.460)/2	-0.2385	小計						
42.820*(2.460+2.560)/2	-0.2385	小計						
小計	295.7518	小計						
教室 特別教室棟 ※11棟	⑥	7.600*(2.220-0.090)/2	渡り廊下5	⑮	2.500*(-0.090-0.090)/2	掃除器具	⑥	2.100*(-0.320-0.320)/2
		8.0940			2.650*(-0.090-0.090)/2			4.000*(-0.320-0.320)/2
		49.500*(-0.090-0.380)/2			-0.2250			2.100*(-0.320-0.320)/2
		7.600*(0.380+2.310)/2			-0.2250			2.100*(-0.320-0.320)/2
		49.500*(2.310+2.220)/2			-0.2385			4.000*(-0.320-0.320)/2
		小計			-0.9270			小計
		3.100*(-4.900-4.900)/2			1.8000			小計
		2.500*(-4.900-4.900)/2			-6.8400			小計
		4.300*(-4.900-4.900)/2			-8.3600			小計
		2.500*(-4.900-4.900)/2			-6.8400			小計
3.100*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
6.000*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
10.500*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
6.000*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
4.000*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
2.500*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
4.000*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
2.500*(-4.900-4.900)/2	-6.8400	小計						
小計	-249.9000	小計						
屋内運動場	⑧	3.535*(-0.200-0.280)/2	渡り廊下6	⑯	2.500*(-0.090-0.090)/2	掃除器具	⑦	2.100*(-0.320-0.320)/2
		-0.8484			2.650*(-0.090-0.090)/2			4.000*(-0.320-0.320)/2
		12.100*(-0.280-0.300)/2			-0.2250			2.100*(-0.320-0.320)/2
		6.100*(-0.300-6.000)/2			-0.2250			2.100*(-0.320-0.320)/2
		3.535*(-6.000-6.000)/2			-0.2385			4.000*(-0.320-0.320)/2
		2.500*(-6.000-6.000)/2			-0.2385			小計
		0.750*(-6.000-6.000)/2			-0.2385			小計
		5.000*(-6.000-0.180)/2			-0.2385			小計
		32.000*(-0.180-0.160)/2			-0.2385			小計
		21.700*(-0.160-0.300)/2			-0.2385			小計
29.475*(-0.300-0.260)/2	-0.2385	小計						
3.430*(-0.260+0.120)/2	-0.2401	小計						
4.095*(0.120+0.120)/2	0.4914	小計						
0.750*(0.120+0.120)/2	0.0900	小計						
2.500*(0.120-0.200)/2	-0.1000	小計						
小計	-98.1751	小計						
体育庫	⑨	6.950*(-0.160-0.160)/2	渡り廊下6-1	⑰	5.375*(-0.370-0.370)/2	倉庫	⑧	3.800*(2.490+2.490)/2
		-1.1120			4.800*(-0.370-0.380)/2			2.900*(2.490+2.490)/2
		7.735*(-0.160-0.160)/2			-1.1120			3.800*(2.490+2.490)/2
		6.950*(-0.160-0.160)/2			-1.1120			3.800*(2.490+2.490)/2
		7.735*(-0.160-0.160)/2			-1.1120			2.900*(2.490+2.490)/2
		小計			-57.2760			小計
		1.000*(+2.310+2.310)/2			2.3100			小計
		4.600*(+2.310+2.210)/2			10.3960			小計
		1.000*(+2.210+2.210)/2			2.2100			小計
		4.600*(+2.210+2.310)/2			10.3960			小計
小計	25.3120	小計						
手洗下屋1	⑩	1.000*(+2.170+2.170)/2	渡り廊下6-2	⑱	2.200*(-0.380-0.380)/2	掃除器具	⑨	2.130*(2.510+2.510)/2
		2.1700			18.000*(-0.380-0.380)/2			3.650*(2.510+2.510)/2
		4.600*(+2.170+2.170)/2			-6.8400			2.130*(2.510+2.510)/2
		2.1700			-8.3600			3.650*(2.510+2.510)/2
		1.000*(+2.170+2.170)/2			-8.3600			小計
		4.600*(+2.170+2.170)/2			-8.3600			小計
		小計			24.3040			小計
		1.800*(-3.870-3.870)/2			-6.9660			小計
		5.600*(-3.870-3.870)/2			-21.6720			小計
		1.800*(-3.870-3.870)/2			-6.9660			小計
5.600*(-3.870-3.870)/2	-21.6720	小計						
小計	-57.2760	小計						
プール上屋	⑫	1.800*(-3.870-3.870)/2	渡り廊下7	⑲	15.078*(+2.290+2.360)/2	物置1	⑤	2.630*(2.400+2.400)/2
		-6.9660			10.700*(+2.290+2.360)/2			2.630*(2.400+2.400)/2
		5.600*(-3.870-3.870)/2			24.8775			2.630*(2.400+2.400)/2
		-21.6720			6.632*(+2.290+2.250)/2			2.630*(2.400+2.400)/2
		-6.9660			2.370*(+2.250+2.250)/2			2.630*(2.400+2.400)/2
		-21.6720			5.3325			2.630*(2.400+2.400)/2
		小計			24.3040			小計
		1.800*(-3.870-3.870)/2			-6.9660			小計
		5.600*(-3.870-3.870)/2			-21.6720			小計
		1.800*(-3.870-3.870)/2			-6.9660			小計
5.600*(-3.870-3.870)/2	-21.6720	小計						
小計	-57.2760	小計						

周長算定式		
棟名	番号	計算式
教室棟	①	9.200+36.000+0.180+4.500
		0.180+22.500+6.200+9.700
		18.000+8.050+7.200+9.850
		5.300+4.100+0.800+0.900
		4.500+9.700+6.300+7.500
		67.500
		小計
		小計
		小計
		小計
管理特別教室棟	②	9.200+31.500+0.180+4.500
		0.180+31.500+9.200+6.750
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
便所	③	(2.700+8.800)*2
		(2.700+8.300)*2
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
教室棟	⑤	0.500+0.830+9.300+7.250
		2.000+4.750+2.000+30.000
		2.810+2.480+1.400+2.480
		3.390+2.480+1.700+0.830
		0.500+42.820
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
教室 特別教室棟	⑥	(7.600+49.500)*2
		(7.600+49.500)*2
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
プール付風室 (ポンプ室含む)	⑦	3.100+2.500+4.300+2.500
		3.100+6.000+10.500+6.000
		10.500+6.000+4.000+2.500
		4.000+2.500+4.000+2.500
		4.000+2.500+4.000+2.500
		2.500+4.000+2.500+4.000
		4.000+2.500+4.000+2.500
		2.500+4.000+2.500+4.000
		4.000+2.500+4.000+2.500
		2.500+4.000+2.500+4.000
小計		
屋内運動場	⑧	3.535+12.100+6.100+3.535
		2.500+5.000+32.000+21.700
		29.475+3.430+4.095+0.750
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
体育庫	⑨	6.950+7.735+6.950+7.735
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
		小計
周長 合計 1,542.6370 (m)		

平均地盤面算定式 (KBMより)	
高低差で生じる面積/周長	高低差で生じる面積/周長
新築	-31.4145 / 161.1000
既存	1,559.3653 / 1,542.6370
合計	1,527.9508 / 1,703.7370
※平均地盤面は 0.8968=0.896mとする。	

※改修後 1棟、2棟、11棟平均地盤面算定図による
平均地盤面：設計G.L-0.46 KBM +1.970

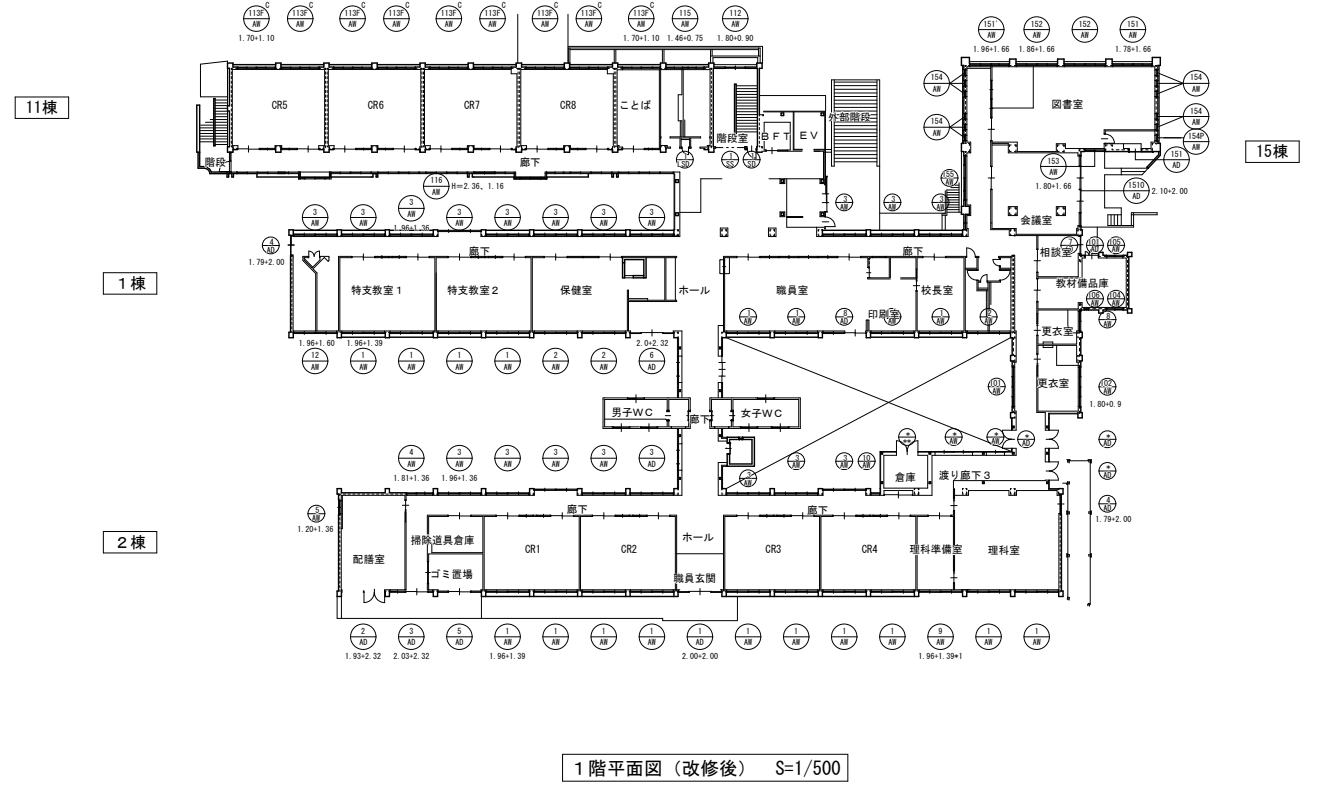
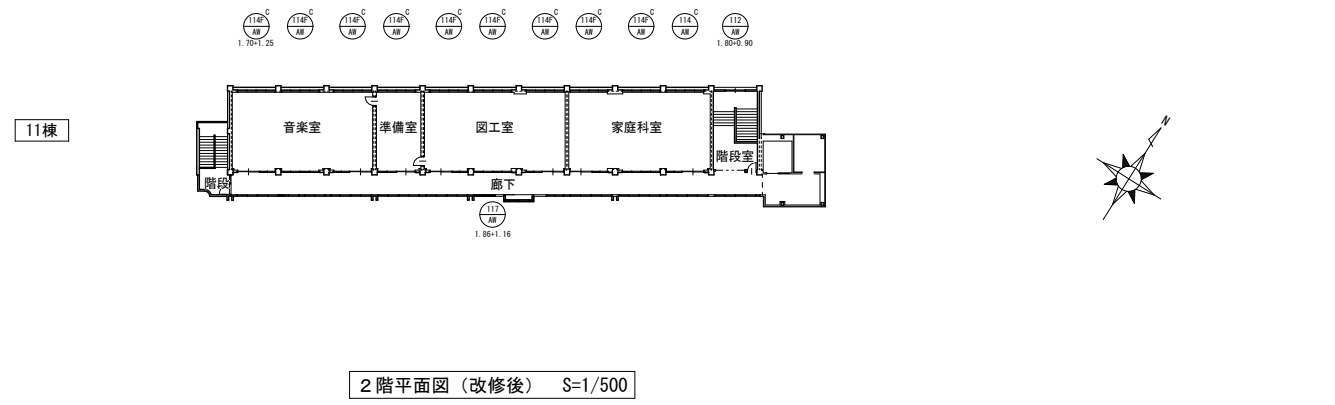
普通階・無窓階算定書											
棟	階	床面積 (A)	基準開口面積 (A/30)	開口部						算定結果	備考
				位置	建具記号	種別	硝子の種別・厚さ	床からの高さ (m)	幅 (m) × 高さ (m) × 連窓数 × 所在数		
1棟 2棟 11棟	1	2,460.14	82.01	1棟 南側	AW-1	引違い	Low-E(t=4.0)+A(t=12)+STP(t=4.0)	1.20	0.98 × 1.39 × 2 × 4	10.89	収容人員：44名 児童：(65名) 職員：44名
					AW-2	引違い	0.98 × 1.60 × 2 × 2		6.27		
					AD-6	引分け	2.00 × 2.32 × 1 × 1		4.64		
				2棟 南側	AD-1	引分け		2.00 × 2.00 × 1 × 1	4.00		
					AD-2	両開き		1.93 × 2.32 × 1 × 1	4.47		
					AD-3	両開き		2.03 × 2.32 × 1 × 1	4.70		
					AW-1	引違い		0.98 × 1.39 × 2 × 10	27.24		
				11棟 南側	AW-116	引違い		最小幅 0.93 × 2.36 × 4 × 1	8.77		
								最小幅 0.78 × 1.16 × 14 × 1	12.66		
				1棟 北側	AW-3	引違い		0.98 × 1.36 × 2 × 11	29.32		
					2棟 北側	AW-3 AW-4	引違い 引違い		0.98 × 1.36 × 2 × 5 0.90 × 1.36 × 1 × 1	13.32 1.22	
				15棟 北側	AW-151	引違い		0.89 × 1.66 × 2 × 1	2.95		
					AW-151'	引違い		0.98 × 1.66 × 1 × 1	1.62		
					AW-152	引違い		0.93 × 1.66 × 2 × 2	6.17		
				1棟 西側	AD-4	引違い		0.89 × 2.00 × 1 × 1	1.78		
2棟 東側	AD-4	引違い		0.89 × 2.00 × 1 × 1	1.78						
15棟 東側	AD-1510	引違い		1.05 × 2.00 × 2 × 1	4.20						
	AW-153	引違い		0.90 × 1.66 × 1 × 1	1.49						
合計									147.49	≥ 82.01 普通階	
11棟	2	589.91	19.67	11棟 南側	AW-117	引違い	Low-E(t=4.0)+A(t=12)+STP(t=4.0)	1.20	0.93 × 1.16 × 19 × 1	20.49	収容人員：252名 児童：245名 職員：(7名)
				11棟 北側	AW-114F(114)	引違い			0.85 × 1.25 × 2 × 10	21.25	
				合計							

特記事項
 ・数値はその都度、小数点第3位以下を切り捨てる。
 ・直径1m以上の円が内接することができる開口部、又は幅75cm以上、高さ1.2m以上の開口部については、2か所以上
 ・直径50cm以上の円が内接することができる開口部は※印

床面積表

1階床面積 合計 (m2)	276.15	+	2,183.99	=	2,460.14
---------------	--------	---	----------	---	----------

2階床面積 合計 (m2)	42.43	+	547.48	=	589.91
---------------	-------	---	--------	---	--------

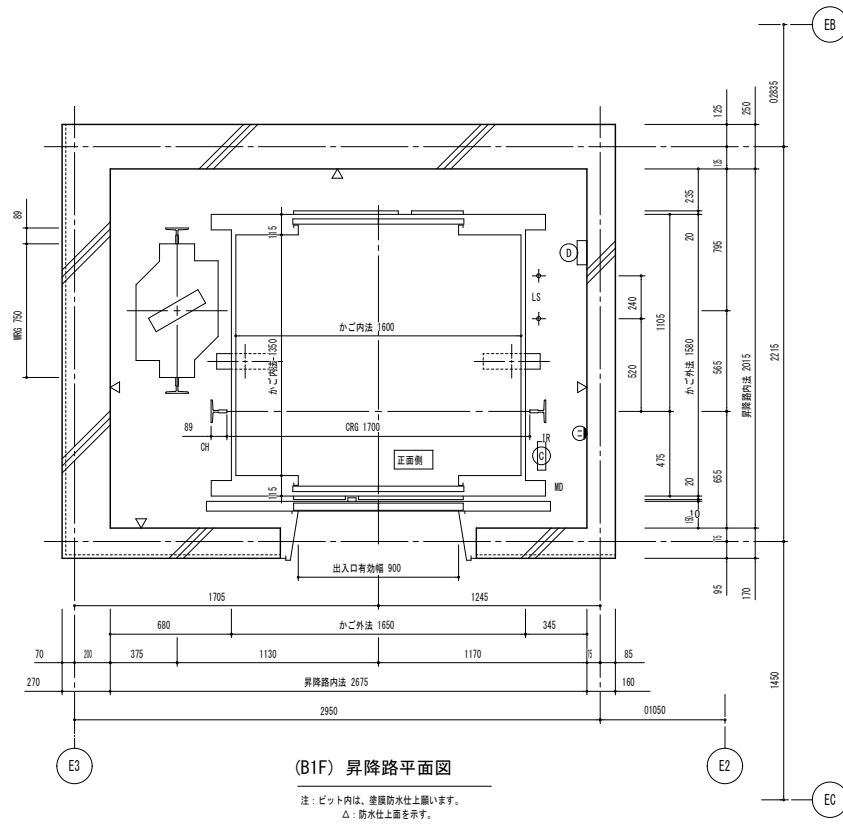


仕様一覧		
機種	—	
用途	乗用（車いす仕様）	
機種	Ele Glance（エレ・グランス／機械室レス）JS25	
制御方式	インバータ制御方式（電力回生無し）	
運転操作方式	乗合全自動方式	
積載	900 kg 13名	
速度	45 m/min	
動力用電源	三相3線 210 V 60 Hz	
照明用電源	単相 100 V 60 Hz	
巻上電動機	3.7 kW	
停止階及び数	(正面) B1階 1箇所 (背面) 1,2階 2箇所	
かご内法	(間口) 1600mm (奥行) 1350mm (高さ) 2250mm	
出入口寸法	(間口) 900mm (高さ) 2100mm	
戸の方式	2枚両引き（電動式）	
荷重条件 ※1	250 kg以下	
管制運転	地震時管制運転 ●：(P・S波) リスタート運転機能付 火災時管制運転 ● 停電時自動着床 ● 冠水時管制運転 ● 自家発時管制運転 - 緊急地震速報連動 - 長周期地震時管制運転 -	
セーフティ機能	カードアポケットセンサー ● 光電式ドアニック ●：(光電式) 光電式多光軸ドアセンサー ● ドアエッジセンサー - ドアウインカー -	
ユニバーサル対応	車いす仕様 ● 音声案内装置 ●：四ヶ国語対応（通常時：日英、緊急時：日英中韓） 視覚障がい者仕様（点字） ● 聴覚障がい者仕様 ● (応答灯付インターホン呼びボタン) 発音機能付タクトイルボタン ● 走行お知らせ音 ● 敷居隙間 10mm ●	
乗場	三方枠	全階 大枠 ステンレスヘアライン仕上
	幕板	
場	扉	全階 化粧鋼板
	遮煙乗場ドア 防犯窓	●：背面：1,2階
乗場 意匠 機器	敷居	全階 硬質アルミ製
	表示機器	全階 液晶表示／押ボタン組込
こ	押ボタン	全階 35φ抗腐樹脂ボタン／非接触呼登録（一体型）
	フェースプレート	全階 ステンレスヘアライン仕上
か	天井	スタンダードタイプ
	袖壁	ステンレスヘアライン仕上（入口柱一体）
	入口柱	-
	側壁	化粧鋼板
	幕板	化粧鋼板
	扉	化粧鋼板
	幅木	アルミヘアライン仕上
	床	t=6：ゴムタイル
	敷居	硬質アルミ製
	換気装置	クロスフローファン
	主操作盤	表示機器 液晶表示／操作盤組込 押ボタン 35φ抗腐樹脂ボタン／非接触呼登録（一体型） フェースプレート ステンレスヘアライン仕上 手すり 32φ ステンレスヘアライン仕上（端部・支持部：ステンレスプラスト仕上）
	鏡	凸面鏡
ガード	ステンレスヘアライン仕上（H=300）	
保護幕	●：標準品（取付：磁石式）	
床マット	●	
ITVカメラ	●：メンテナンス用（122画面素）	

特記仕様	AirTap 非接触ボタン（一般用主操作盤、車いす用操作盤、インジケータ押ボタン）
	非常呼信号 1A
	故障信号 1A
	行先階キャンセル機能
	放送用スピーカー
	かご上非常呼（ブザー）
監視盤	-
高調波対策	EMIフィルタ 零相リアクトル（標準） -（回路分類NO.31 換算係数Ki=3.4） 標準+ACリアクトル -（回路分類NO.32 換算係数Ki=1.8） 標準+DCリアクトル ●（回路分類NO.33 換算係数Ki=1.8） 標準+AC・DCリアクトル -（回路分類NO.34 換算係数Ki=1.4）
※1 4輪手押し台車等で荷物を積み込む場合は、台車の重量を含んで、荷重条件以下に分けて積み込みください。	
※3 Ele Glance（エレ・グランス／機械室レス）JS25のみ	
NEWゴールドメンテナンス契約により有効となる機能	
地震管制後の自動診断・仮復旧運転	
メンテナンス用カメラによる、遠隔映像監視・遠隔閉込救出対応	
24時間リモート点検	
NEWゴールドメンテナンスアップデート契約により追加で有効となる機能 ※3	
メンテナンス用カメラによる録画機能	
次回点検日表示（表示機器液晶部に表示）	
基本仕様	
最寄階救出運転	
戸開き不能時救出運転	
乗り過ぎ検出（警報ブザー及び音声案内）	
各階強制停止運転（各停運転）	
昇降機耐震設計・施工指針（2016年版）対応	
戸開走行保護装置	
イオンフル（プラズマクラスター技術搭載／シャープ（株）商標）	
耐震クラス（A14）	
車いす仕様	
乗場	車いす専用乗場ボタン
かご内装	車いす専用かご主副操作盤（主側のみインジケータ付） 鏡 手すり
セーフティ機能	戸開放時間の延長 戸閉速度の低減 自動着床修正装置 光電式多光軸ドアセンサー
遮煙エレベータ乗場ドア	
認定番号 CAS-1263（国住参建第3170号）	
背面：1,2階 乗場ドアは、上記認定品とする。	
認定条件通り 停電時自動着床装置と火災管制運転（自動）を合わせて設置しております。	
遮煙エレベータ乗場ドア設置上の注意事項	
・遮煙エレベータ乗場ドア設置条件として、建物の火災感知信号をエレベータ制御盤へ供給いただく必要があります。	
・建物側で自動火災報知設備の設置義務が無い場合においても、遮煙エレベータ乗場ドア設置階のエレベータホールに煙感知器などの火災感知器を設置の上、火災感知信号をエレベータ制御盤へ供給願います。	

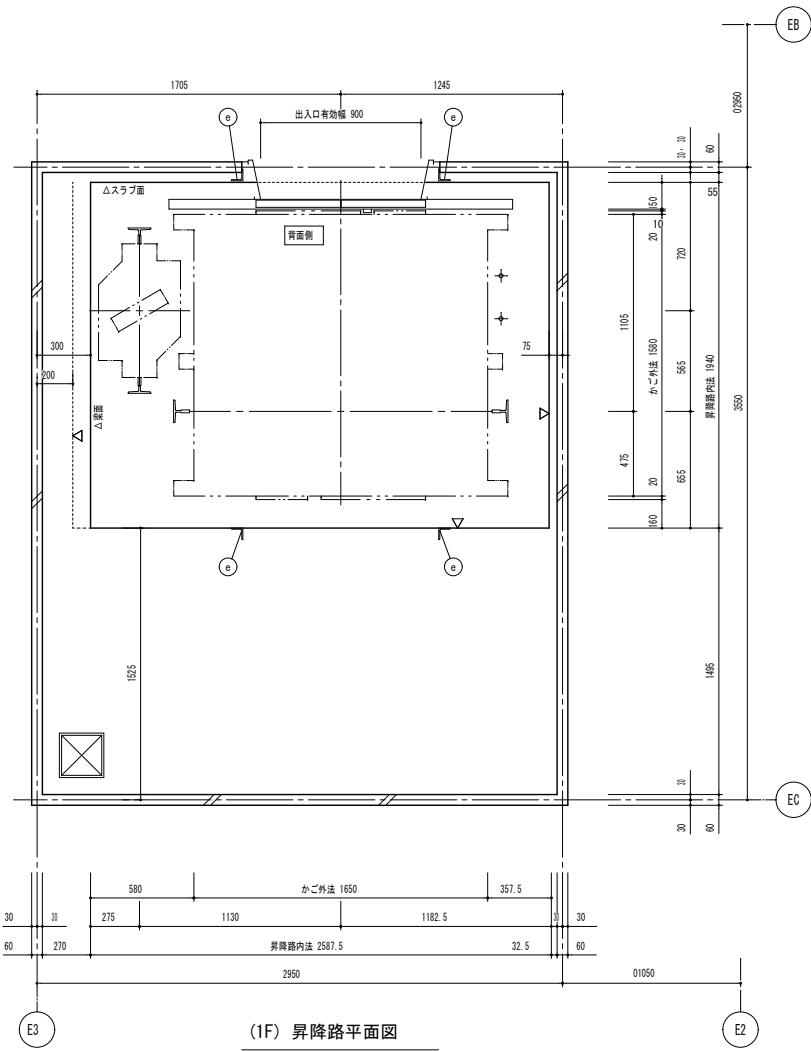
注意事項	1. 昇降路内に他の用途の配管、ダクトを設けないように願います。 昇降機に必要な配管設備にあつては、昇降機の機能に支障無きよう願います。 また、昇降路壁には、エレベータ以外の電気・水道等の配管・器具類を埋め込まないで下さい。 2. エレベータ受電端における電源電圧の変動は±5%以内、照明用は±2%以内、電圧不平衡率は5%以内に保つよう電源を設置下さい。 3. 昇降路内温度は40℃、湿度は月平均90%・日平均95%を超えないようにして下さい。 4. 昇降路には有毒ガスや甚だしい塵あひ等が入らないようにして下さい。 5. 昇降路および出入口は風雨に直接さらされたり、塩分の影響を受けないようにして下さい。 6. エレベータ機器の搬入に支障のない経路を確保願います。 (必要に応じてコンクリート孔あけ、および埋戻し工事) 7. 据付工費用仮設電源、試運転用電力、砂、セメント、水等は無償供給願います。 8. 工事現場におけるエレベータ部品、据付材料の保管場所を無償貸与願います。
下記作業については、別途見積りとなります	
夜間作業	
部分営業中現場への搬入に際し、警備員・誘導員及び道路使用許可を必要とする場合	
2階以上の階もしくは地階からの搬入作業	
荷下ろし場所から設置・仮置き場所までの距離が3.0mを超える場合	
据付工事短縮を必要とする場合	
エレベータを工事用として使用する場合の検査・清掃・復旧・補修・保守費用	
エレベータ据付工事以外で立会いが発生する場合	
展望用エレベータ等で昇降路を養生する必要がある場合	
床・壁等に養生を必要とする場合	
エレベータ着工前までの出入口開口部の養生材及び養生材設置工事	
その他特殊な事情がある場合	
※昇降路内温度の制約	
下記いずれかの場合は、「換気上有効な開口部、換気設備又は空気調和設備」を設ける必要があります。	
・昇降路内温度が40℃を超える場合 (エレベータ機器の発熱や昇降路外からの入射熱等による)	
・エレベータ機器発熱量による昇降路内温度上昇が7℃を超える場合	
エレベータ機器発熱量 二かご用ウラニウム含む	524 W
エレベータ機器発熱量による 昇降路内温度上昇	7℃以下
※エレベータ機器の発熱や昇降路外からの入射熱等により、昇降路内温度が40℃を超えないかご確認ください。	
遠隔監視・リモート自動点検について	
遠隔監視・リモート自動点検は弊社との保守契約（NEWゴールドメンテナンス契約）が必要となります。また建屋側で下記対応が必要となります。	
1) 建屋MDF内に遠隔監視用機器（エレベータ工事）設置スペースの確保	
・遠隔監視用機器 設置スペース：W500×H500×D110	
・MDF内に「AC100V 2A 3極コンセント」の用意	
2) 遠隔監視用機器への光回線（NTTフレッツ光）引き込み	
・光回線契約はエレベータ工事	

工事区分表						
エレベータ工事内容		建築	電気	設備	昇降機	備考
昇降路	01	昇降路架造工事、防火区画工事 コンクリート強度は21N/mm ² 以上とする 昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上 昇降路の壁（囲い）は、5cm ² の任意の面に直角方向の外力（300N）が作用しても15mmを超える変形及び塑性変形を生じない構造とする	○			
	02	ビット防水仕上工事	○			
	03	ビット点検用タラップの設置工事				○
	04	ビットに段差が有る場合の転落防止対策（金網等）	○			
	05	ビットが法定又は必要寸法より深い場合の埋め戻し工事	○			
	06	ビット下利用がある場合、二重スラブ又はつり合いおもり側の直下部厚壁工事	○			
	07	昇降路が鉄骨構造の場合の鉄骨材の耐火、及び飛散防止処理工事	○			
	08	レール取付用ビーム設置工事	○			
	09	レールブラケット取付用立柱及びファスナープレートの設置工事	○			
	10	昇降路頂部に播重吊りフック又は、吊り鋼材の設置工事	○			
	11	昇降路換気設備工事（昇降路・機械室内温度は40℃以下）			○	
	12	昇降路換気設備用配管・配線工事		○		
	13	昇降路に換気設備が設けられない場合の給排気ダクト設置工事			○	
乗場	14	各階出入口の開口工事及び補強（インジケータ・押ボタン等の開口を含む）	○			
	15	各階乗場機器取付用部材（三方枠・敷居・押ボタン等）の設置工事	○			
	16	各階乗場機器取付後の周囲床等の埋め戻し工事	○			
	17	各階乗場機器取付後の周囲壁及び床等の仕上工事	○			
	18	各階三方枠取付後の裏詰め工事並びに耐火処理工事	○			
	19	100V点検用コンセント設置工事（機械室内および昇降路ビット）		○		
電気	20	昇降路頂部および機械室内の煙感知器設置工事（昇降路内の露出配管は不可）		○		
	21	動力用電源（接地線含む）のエレベータ昇降路または機械室受電盤（制御盤）迄の配管・配線工事		○		
	22	エレベータ-遠隔監視用電話回線工事		○		
	23	館内放送（スピーカー）付の場合の信号線引込工事		○		
	24	照明用電源のエレベータ昇降路制御盤迄の配管・配線工事		○		
	25	クーラー用電源のエレベータ昇降路制御盤迄の配管・配線工事		○		
	26	昇降路用インターホン（観機・子機）の設置工事				○
	27	昇降路外の監視盤関係・インターホン等昇降機に必要な配管・配線工事		○		
	28	昇降機用自家発電電源の供給		○		
	29	昇降機の監視盤設置工事				○
	30	その他信号線の昇降路外配管配線工事		○		
	31	エレベータ-と防火シャッター等の連動用接点信号の配管・配線の引込工事		○		
その他の	32	地震時非常着床階の避難通路照明及び非常灯設置工事		○		
	33	乗場戸に近接して設ける防火シャッター等の防火区画工事（建設省告示第1111号の廃止による）		○		
	34	その他建築に関する工事	○			



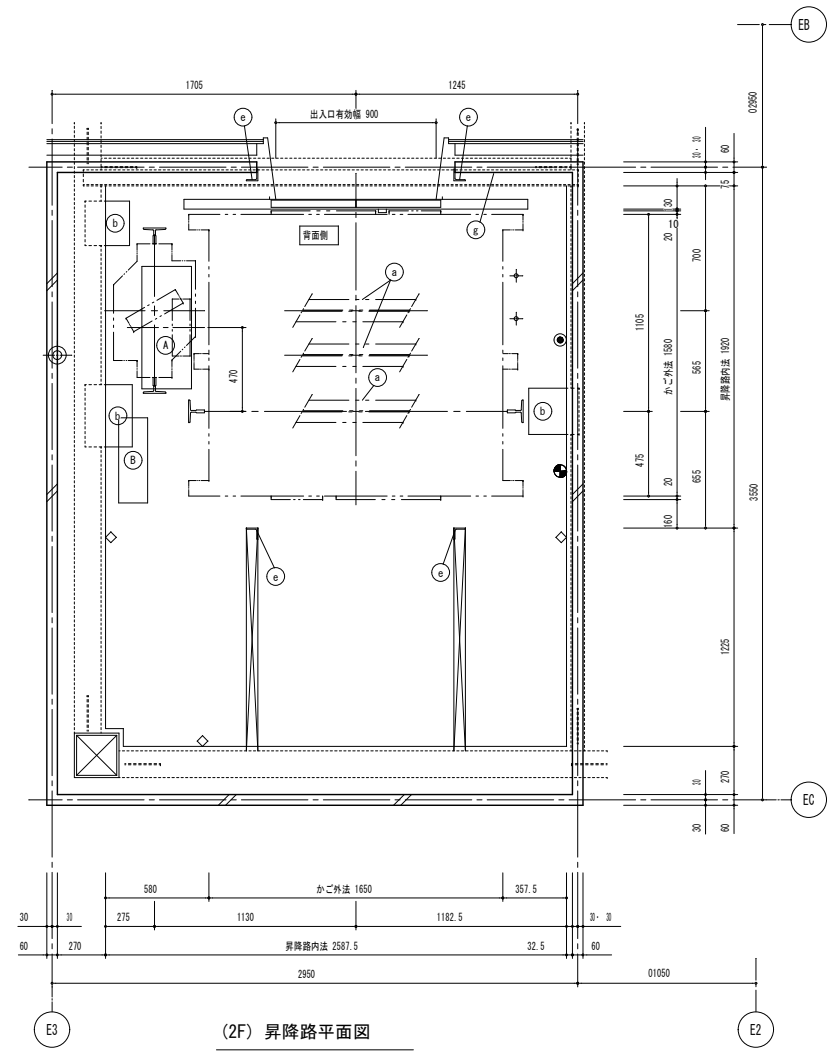
(B1F) 昇降路平面図

注：ピット内は、建築防水工を施します。
△：防水工上を指示。



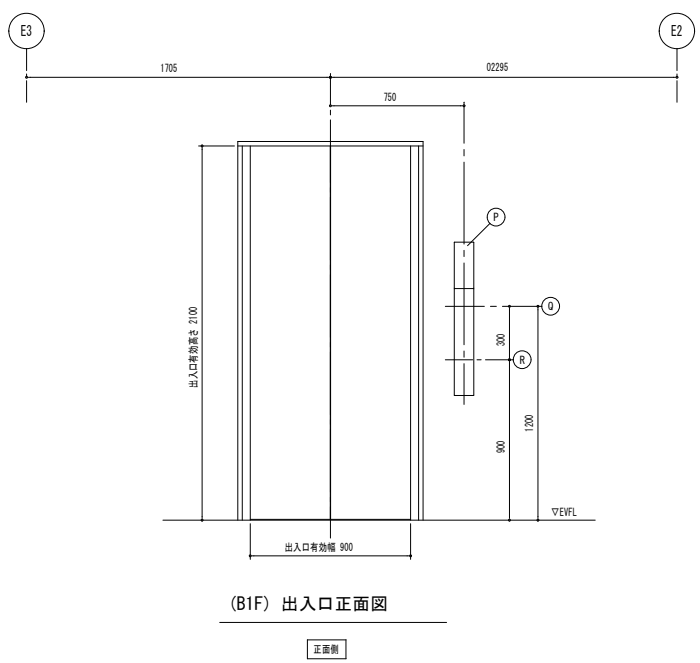
(1F) 昇降路平面図

▲：B1F階降床面を示す。



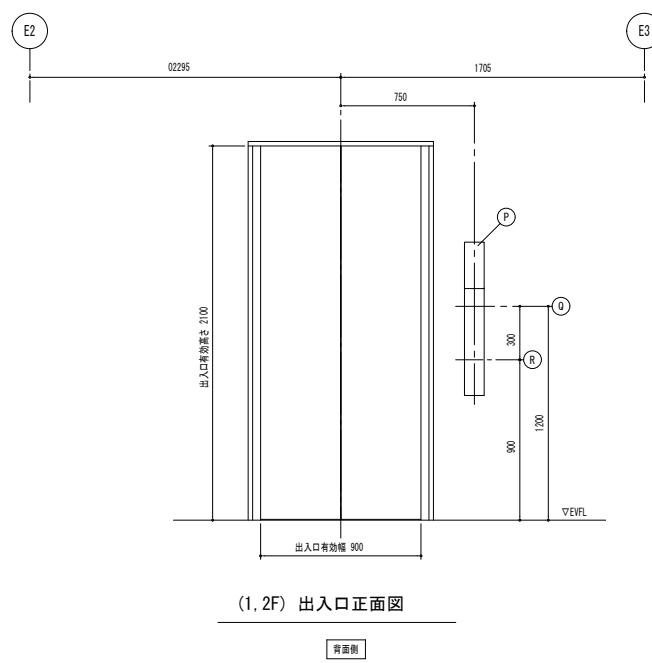
(2F) 昇降路平面図

◇：耐火被覆面を示す。(1-25)



(B1F) 出入口正面図

正面側

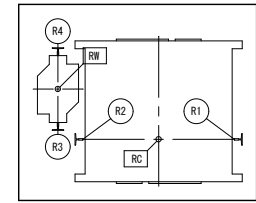


(1, 2F) 出入口正面図

背面側

P	インジケータ
Q	一般用押知芯
R	車いす用押知芯

a	20kN 吊りビーム	(建築工事)
b	PL-12t	(建築工事)
e	L-65×65×6	(建築工事)
e	L-90×90×7	(建築工事)
A	巻上機	(EV工事)
B	制御盤	(EV工事)
C	ピットトラップ	(EV工事)
D	地震感知器	(EV工事)



ピット部反力 (kN)：長期荷重

R1	R2	R3	R4
28	5	44	29

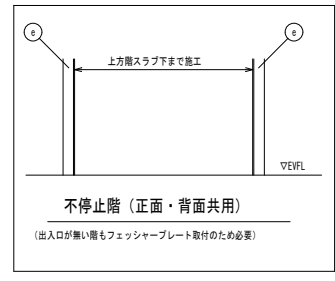
ピット床衝撃力 (kN)：短期荷重

RC	RW
88	77

レールに作用する荷重値 (kN)

Py	Px	Py
かご	9.1	5.1
おもり	7.5	9.7

短期荷重による建築物材のたわみは5mm以下としてください

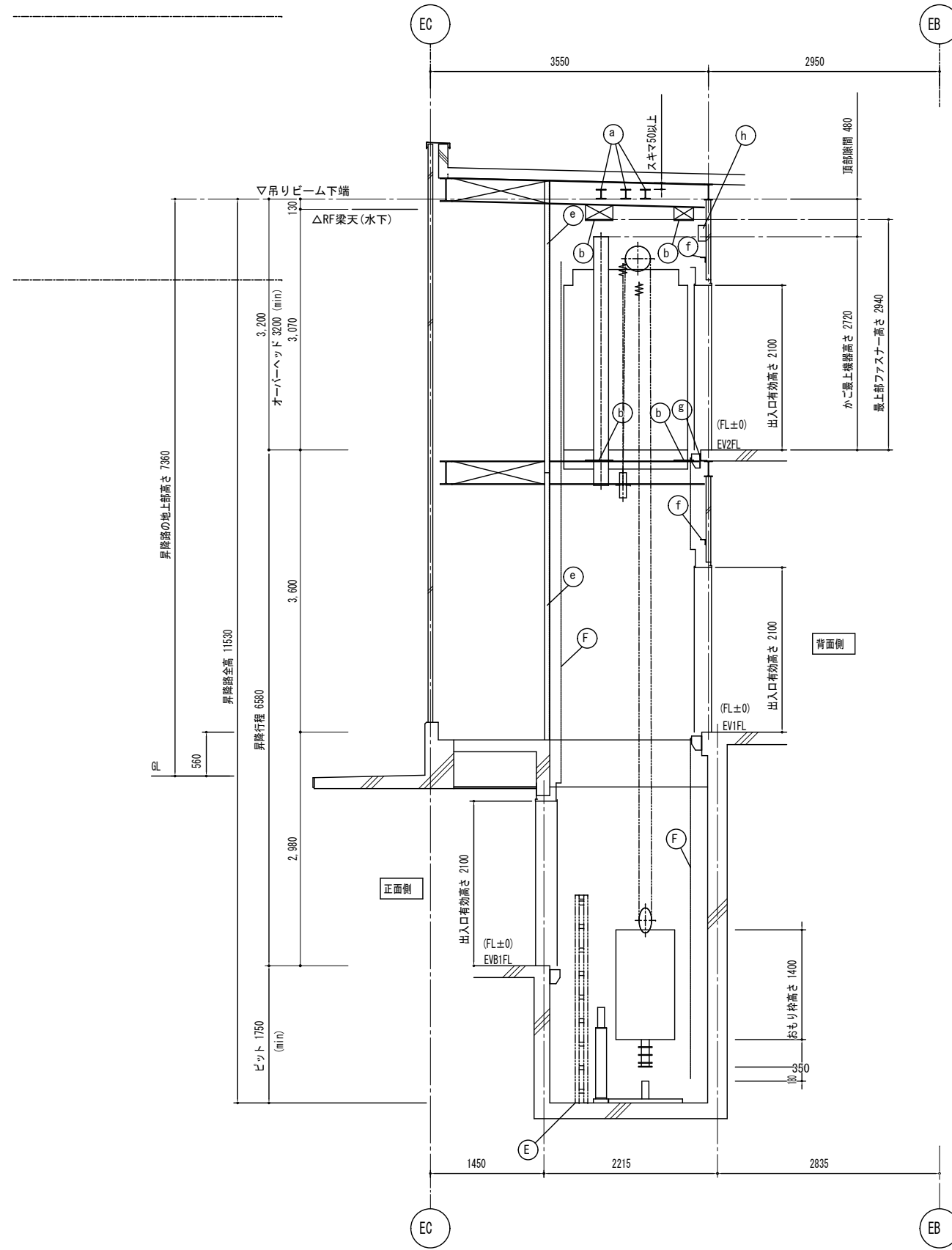
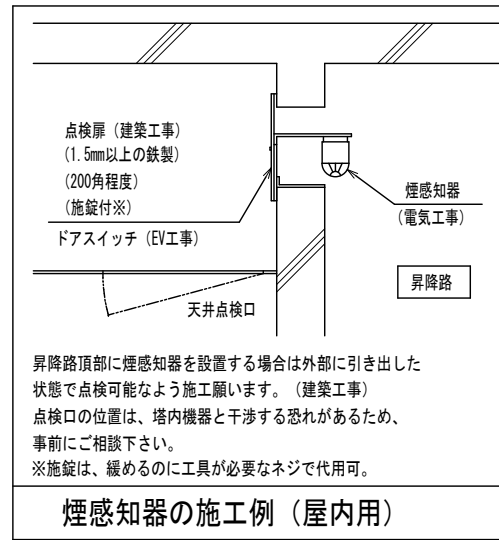


不停止階 (正面・背面共用)

(出入口が無い層もフェッシャープレート取付のため必要)

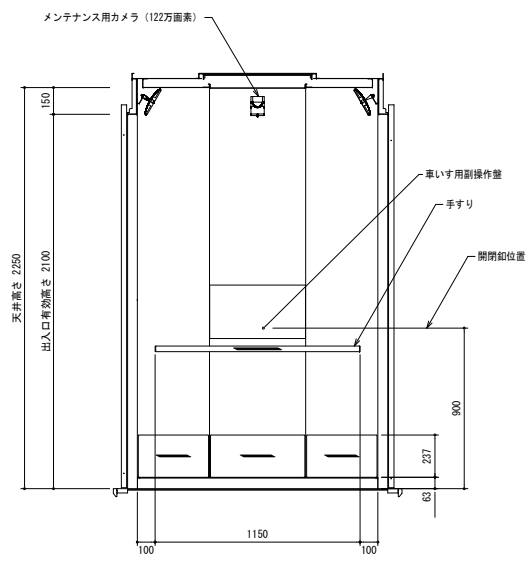
電源設備 (1台当たり) 【電気工事】		線種等	引込み高さ	引出し長さ	
動力用電源	3φ 3W AC 210V H60	幹線サイズ (mm) ²	3.5	5.5	8
		幹線こう長 (m)	38	50	84
		電気室ブレーカ (A)	30		
		接地線 (mm) ²	2		
		電源設備容量 (kVA)	5		
		全負荷定速時電流 (A)	-	φL:200	500
自家変動機用電源					
照明用電源	1φ 2W AC 100V H60				
		照明用電源容量 (kVA)	1		
ピットコンセント	AC100V 10A 1個		φL:200		
遠隔監視用配線			φL:200	150	
昇降機用配線			φL:200	400	

高周波 (高周波ノイズ) への注意事項
電源制御器に漏電遮断器等を設置する場合は、下記対応を実施願います。
1. 漏電遮断器等を設置する場合は「インバータ対応型」とし、感度電流値は昇降機1台あたり50mA (感度設定電流100mA相当) の漏れ電流として設定下さい。
2. 昇降機と同一電源トランスを使用している機器の漏電遮断器、漏電警報器にも「インバータ対応型」を使用して下さい。
また高周波漏れ電流と高周波ノイズの影響を低減するため、下記対策を推奨します。
1. 昇降機の動力線と弱電機器の電源・信号線は、平行に配線しないで下さい。
2. 昇降機の動力線と弱電機器の電源・信号線は、1m以上離して下さい。
3. 昇降機の電源トランスと弱電機器の電源トランスを分離して下さい。
4. 昇降機のアース線と弱電機器のアース線は、各々独立して配線の上、接地下さい。
5. 昇降機の昇降機や動力線の近くにラジオや通信機器のアンテナを設置しないで下さい。

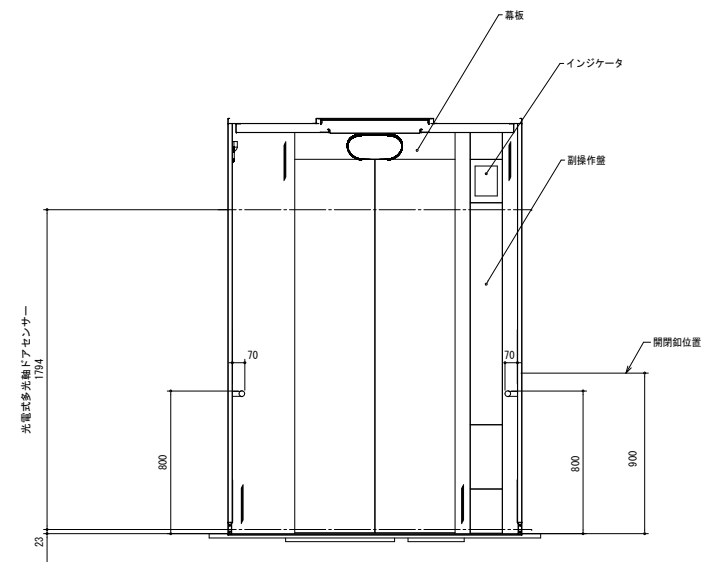


U昇降路断面図

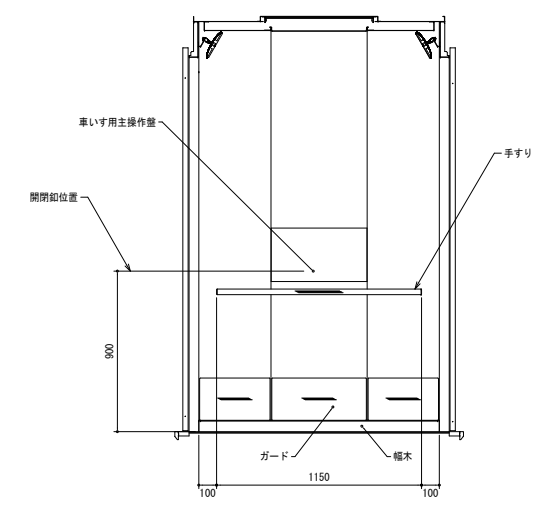
a	20kN 吊りビーム	(建築工事)
b	PL-12t	(建築工事)
e	L-65×65×6	(建築工事)
f	L-65×65×6	(建築工事)
g	L-90×90×7	(建築工事)
h	煙感知器	(電気工事)
E	タラップ	(EV工事)
F	フェッシャープレート	(EV工事)



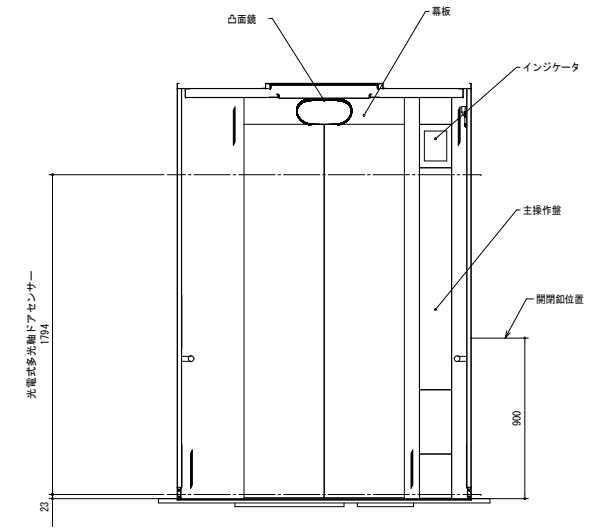
U視 A



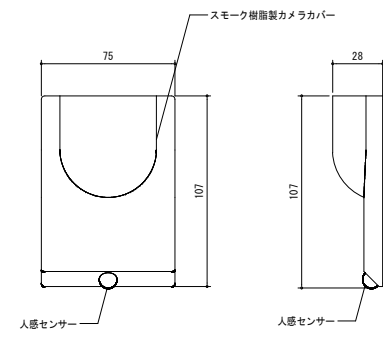
U視 B



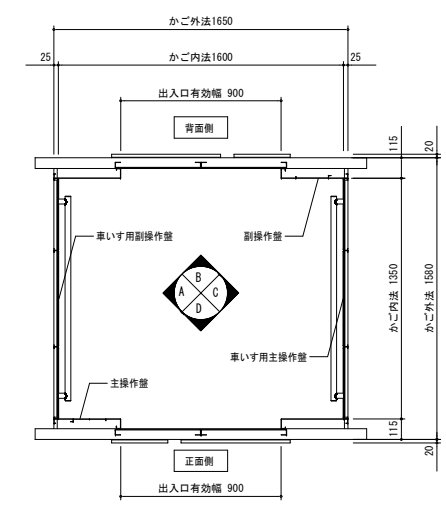
U視 C



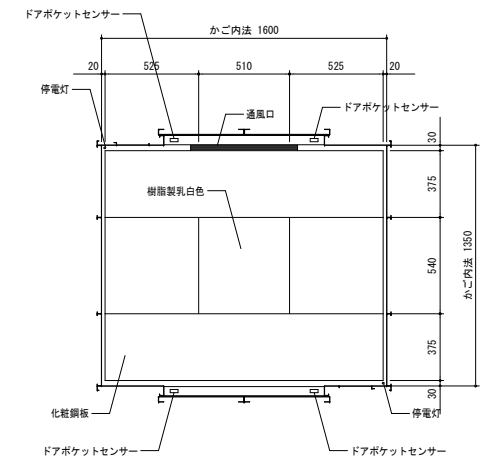
U視 D



Uカメラ詳細図

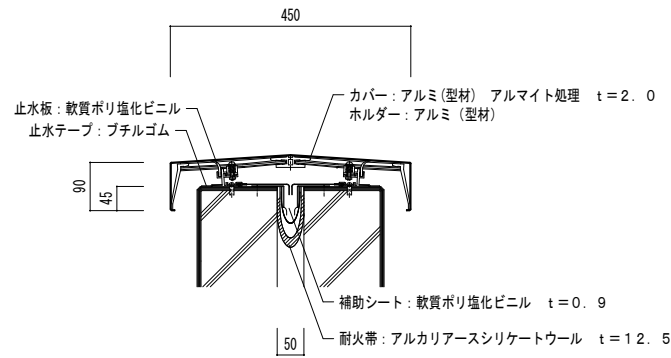


Uかご平面図



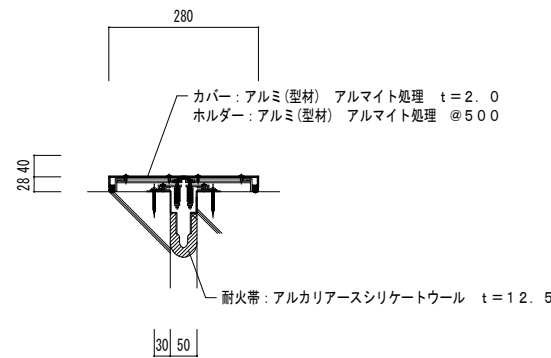
U天井見上図

※EXP.Jクリアランスは、隣棟部分の高さの1/100以上 (2025年版 建築物の構造関係技術基準解説書 による)

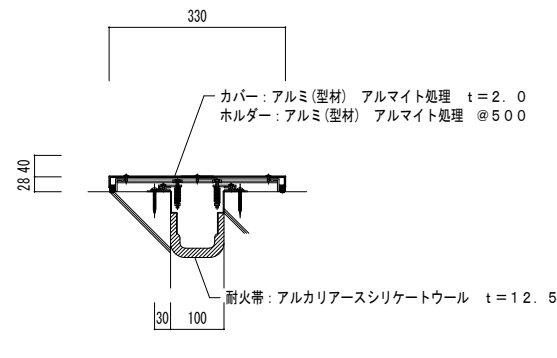


※標準参考図 各棟部分矩形他詳細図による

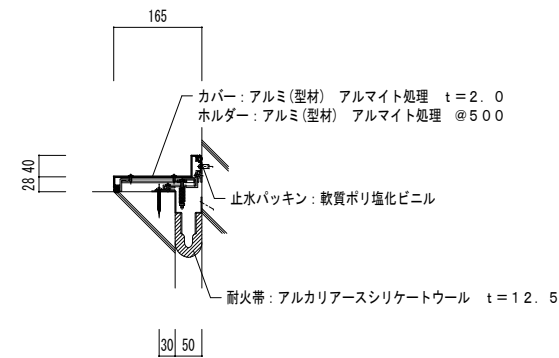
屋根用



外壁用

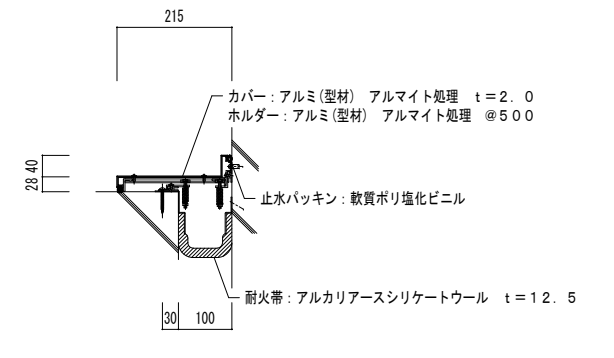


外壁用 (渡り廊下 1W=100)



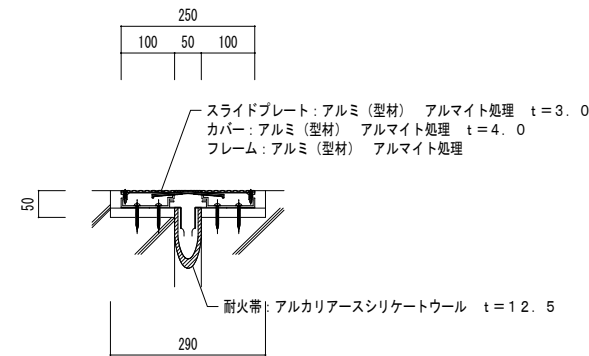
※ECP外壁も準ずる

外壁コーナー用

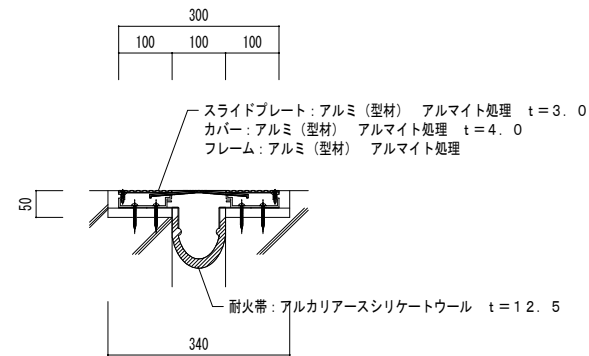


※ECP外壁も準ずる

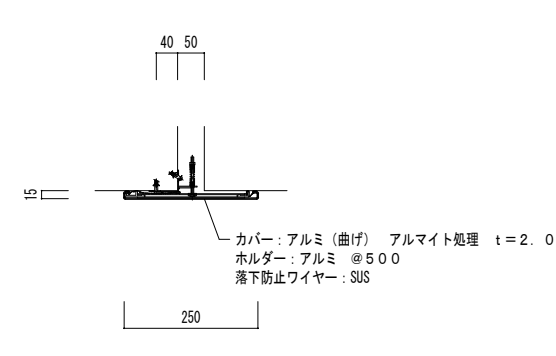
外壁コーナー用 (渡り廊下 1W=100)



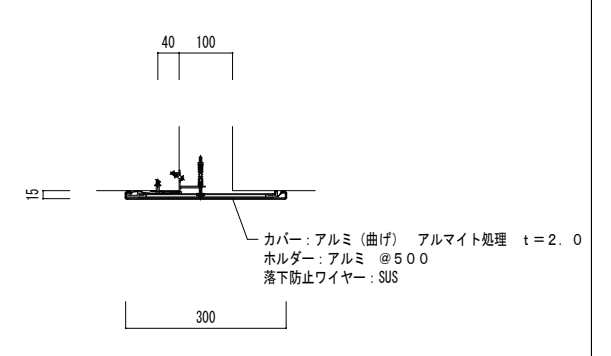
床用



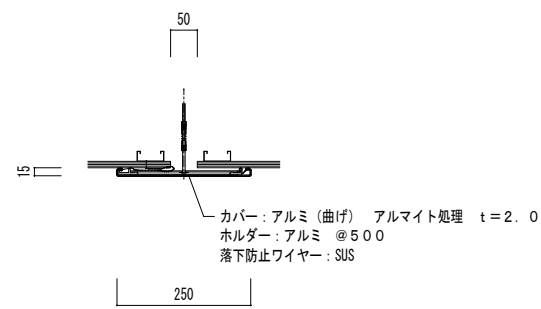
床用 (渡り廊下 1W=100)



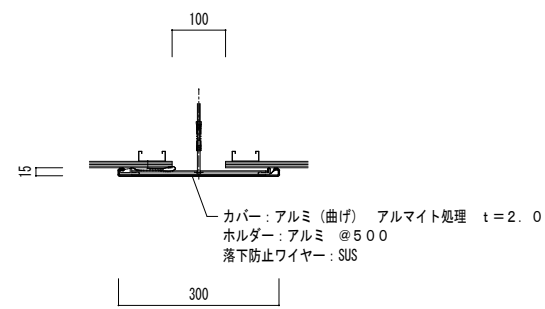
内壁用



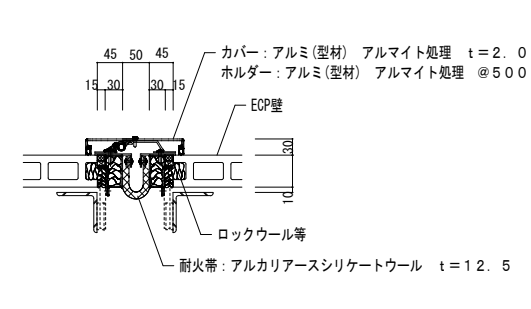
内壁用 (渡り廊下 1W=100)



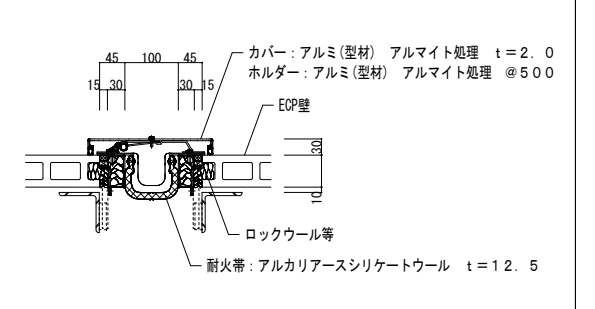
天井用



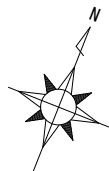
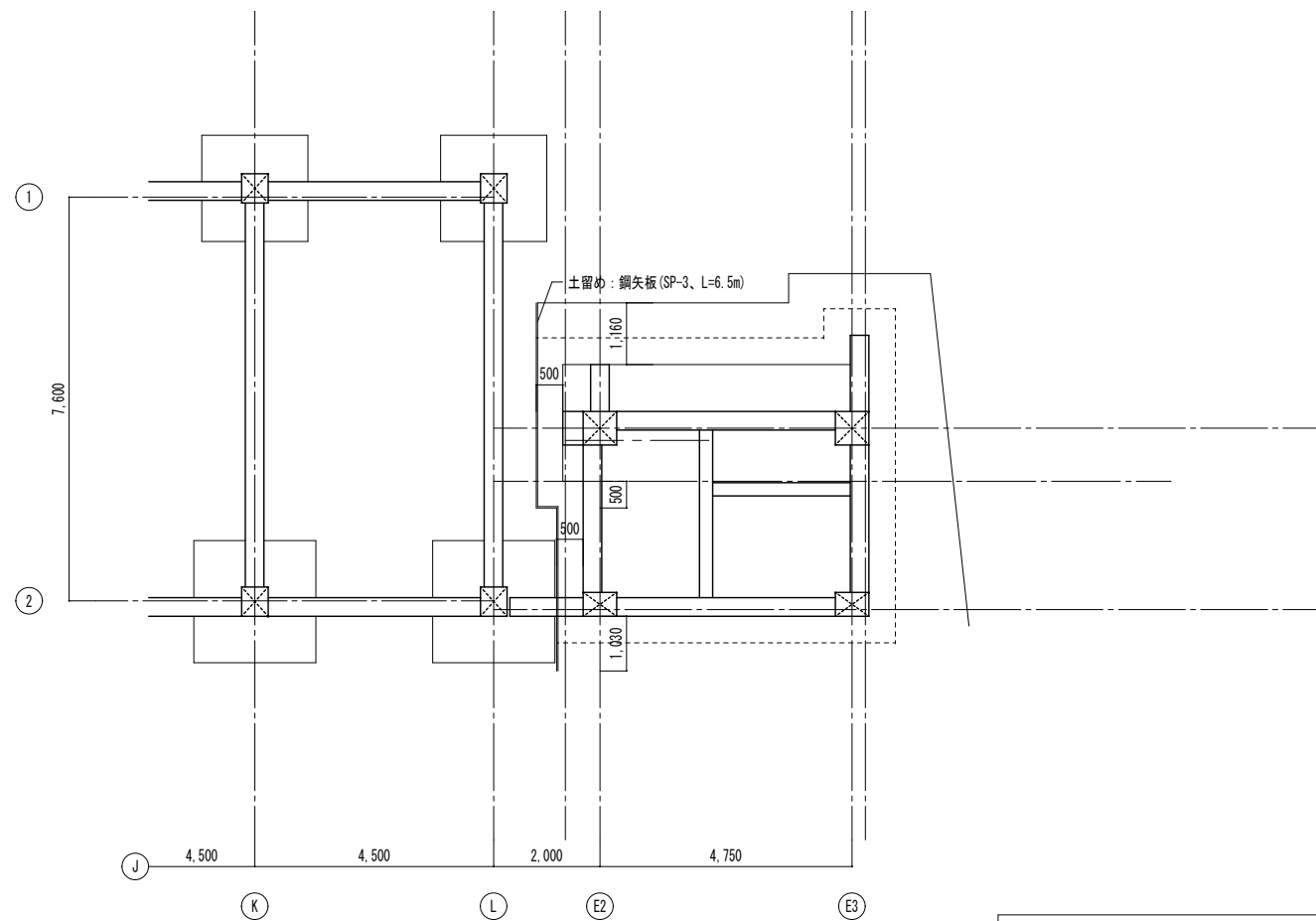
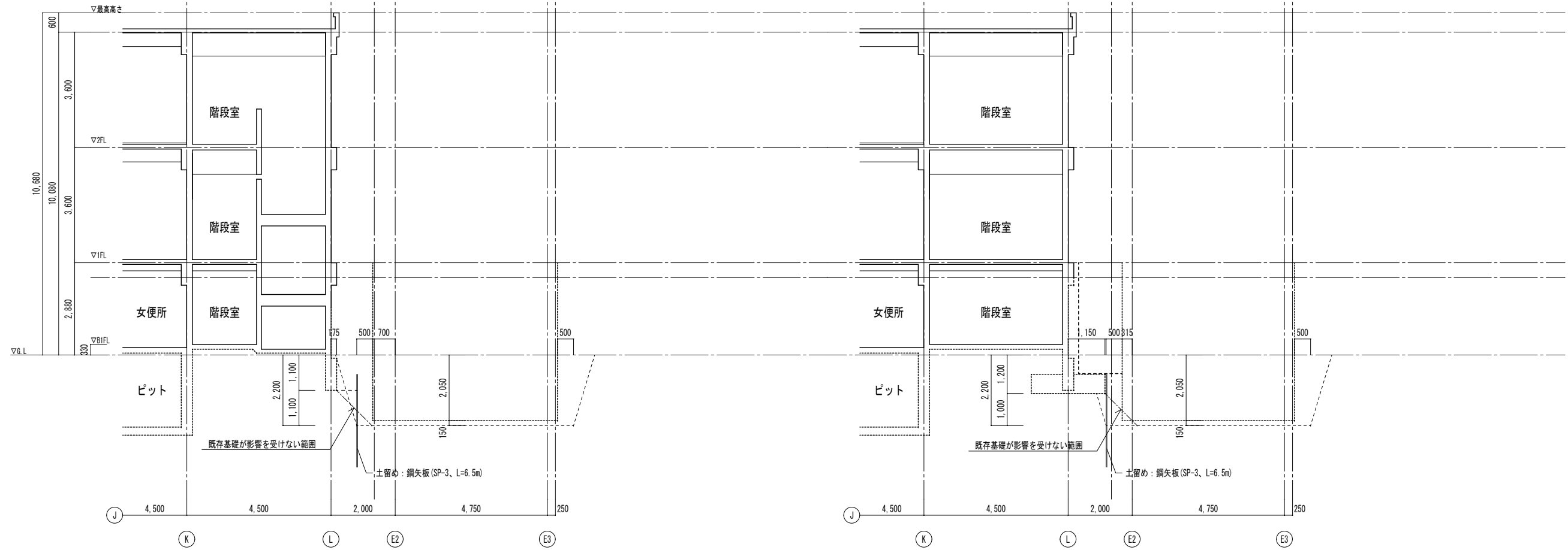
天井用 (渡り廊下 1W=100)



ECP外壁用



ECP外壁用 (渡り廊下 1W=100)



仮設計画図 (土留め) S=1/100

